

市川市の図書館

2021



市川市立図書館

はじめに

本市の図書館は、昭和 25 年に市立市川小学校内に設置されて以来、70 年を超える歴史を刻んでまいりました。平成 6 年に開館した中央図書館をはじめ、行徳・信篤・南行徳の各図書館や平田図書室の整備、指定管理者制度の導入による市川駅南口図書館の設置、さらには自動車図書館の巡回といったハード面の充実を図る一方、小学校内における市民図書室の整備、関連施設とのネットワーク化や検索・閲覧・貸出といったサービスに関するシステムの構築を進める等、利用者の利便性の向上を着実に進めています。

令和 2 年に起きた新型コロナウイルス感染症の世界的流行は、私たちの生活や経済に暗い影を落としました。市川市立図書館も、緊急事態宣言に伴う 2 度の臨時休館（令和 2 年度）を余儀なくされ、図書館としての機能が大幅に制限されるとともに、館内行事やリサイクルブック市といった恒例行事の殆どが中止となってしまいました。また、市民レベルで図書館運営を支えてくださる関連ボランティアの皆様の活動が長期間の休止を余儀なくされたことは、大変残念に感じております。

コロナ禍の先行きが不透明である現在、私たちの生活には、ソーシャルディスタンスやテレワークといった「新しい生活様式」への変化が確実に起こりつつあります。これらの変化に、図書館はどう対応していくのか。急速に発展する ICT の利活用とあわせ、図書館サービスのたゆまぬアップデートが必要な時代になっていると思います。

私たち市川市の図書館員は、コロナ禍における経験を活かしつつ、市民の多様な学習ニーズに応えるため、来たるべき時代の図書館サービスを追求し、実践してまいります。今後も皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和 3 年 9 月
市川市中央図書館
館長 安永 崇

目次

はじめに

1. 市川市の概要	・・・ 1	9. 図書館コンピュータシステム	
2. 図書館の基本方針	・・・ 2	(1) 図書館コンピュータシステムの概要	・・・41
3. 図書館のあゆみ	・・・ 3	(2) インターネットでのサービス	・・・41
4. 図書館組織図・委員会等		(3) ネットワークの拡充	・・・42
(1) 図書館組織図	・・・ 6	(4) 図書館内インターネット接続 サービス等	・・・42
(2) 委員会・会議等	・・・ 7	10. 令和2年度事業概要 概況	・・・46
5. 図書館及び関連施設の配置図	・・・ 8	(1) 資料収集と利用状況	・・・46
6. 令和3年度施設概要		(2) リクエストサービス	・・・47
(1) 中央図書館 こどもとしょかん	・・・ 9	(3) レファレンスサービス	・・・48
(2) 自動車図書館「みどり号」	・・・13	(4) 関連施設・類縁機関との連携	・・・48
(3) 平田図書室	・・・14	(5) 対象別サービス	・・・50
(4) 行徳図書館	・・・15	(6) 資料別サービス	・・・53
(5) 信篤図書館	・・・16	(7) 主催事業	・・・54
(6) 南行徳図書館	・・・17	(8) 市川駅南口図書館自主事業 (指定管理館)	・・・59
(7) 市川駅南口図書館	・・・18	(9) 委員会等	・・・60
(8) 関連施設	・・・21	(10) 図書館刊行物	・・・61
7. 令和3年度予算		(11) 視察・講師派遣等	・・・61
(1) 市の予算	・・・22	(12) 市川市立図書館関係記事一覧	・・・62
(2) 教育費	・・・22	(13) 市川市立図書館関係 テレビ番組等一覧	・・・62
(3) 図書館費	・・・22	11. 市川図書館友の会	・・・63
(4) 館別資料費	・・・23	12. 新聞・雑誌一覧	
8. 令和2年度統計		(1) 購入雑誌一覧	・・・64
(1) 蔵書冊数	・・・25	(2) 寄贈雑誌一覧	・・・71
(1-2) 分野別蔵書冊数内訳	・・・26	(3) 中央図書館収集地域雑誌 ・定期刊行物一覧	・・・73
(1-3) 蔵書冊数の推移	・・・27	(4) 新聞ほか一覧	・・・76
(2) 分類別貸出冊数	・・・28	13. 条例・規則等	・・・77
(2-2) 分野別貸出冊数内訳	・・・29	14. 資料	
(2-3) 貸出冊数の推移	・・・30	(1) 市川市教育振興基本計画	・・・100
(3) 蔵書回転率	・・・31	(2)-1 市川市立図書館運営基本計画	・・・102
(4) リクエスト統計	・・・32	(2)-2 市川市立図書館運営基本計画 第三次実施計画	・・・119
(5) 登録者集計表	・・・33	(3) 令和2年度市川市立図書館 アンケート (eモニ) 報告書	・・・120
(6) 延べ利用者数の推移	・・・33	(4) 市民要望	・・・124
(7) 中央図書館月別利用者数 ・貸出点数の推移	・・・34		
(8) 受入・除籍冊数	・・・35		
(9) 自動車図書館ステーション別統計	・・・37		
(10) 市川市の図書館サービス指標	・・・38		
(11) 開館日数	・・・38		
(12) 関連施設統計	・・・39		

1. 市川市の概要

市川市は、千葉県の西部に位置し、北は松戸市、東は船橋市・鎌ヶ谷市、南は浦安市及び東京湾に各々面し、西は江戸川を隔てて東京都江戸川区・葛飾区と対峙している。

市域は南北に細長く、北部の台地上には50ヶ所に上る縄文貝塚、国分寺などがあり、中央には市川砂州上に千葉街道が走り、黒松に囲まれて葛飾八幡宮や中山法華経寺などが建つ。南部の低地には、旧江戸川に沿って、成田街道の面影を残す街並みや、塩田の名残をとどめる地名も多い。昭和9年に市制を施行した。

江戸・東京に近い市川市域は、自然環境にも恵まれ古くから豊かな文化を育んできた。古代には国府が置かれ、万葉時代から「真間の手児奈」伝説や「真間の継橋」が歌い継がれてきた。中世に活躍した日蓮の『立正安国論』（国宝）をはじめとする遺筆は、今も法華経寺に伝わる。近世には、市川の事蹟は『南総里見八犬伝』や『江戸名所図会』などにも記されてきた。

近代以降も、伊藤左千夫・正岡子規・郭沫若らが市川を題材にした作品を遺し、永井荷風・幸田露伴・東山魁夷・水木洋子・宗左近の終焉の地となった。戦後も、中野孝次・五木寛之・井上ひさし・能村登四郎・梶山俊夫らが住まい、活動の拠点となる。

また、市民による読書活動や芸術活動にもめざましいものがあり、良好な「郊外住宅都市」「文化都市」と呼ばれる所以である。



位置 東経 139° 55′ 52″
北緯 35° 43′ 19″
(市庁舎)

面積 56.39 k m²
東西延長 8.2 k m
南北延長 13.4 k m

人口 492,283人
男 249,301人
女 242,982人
251,028世帯

(住民基本台帳人口
R3.3.31現在)

2. 図書館の基本方針

公共図書館は、社会を取り巻く様々な課題や個人の生き方について、市民一人ひとりが興味と関心に従って自由に学び、必要な知識を得て、考え、意見を作り上げるための資料・情報と学習の場を提供する生涯学習機関です。

公共図書館はまた、歴史・芸術・文学などの幅広い優れた著作を収集し提供することによって児童・青少年の人格形成や、心の豊かさを求める成人市民の教養と楽しみに資するためのレクリエーション機関でもあります。

市川市立図書館はこれらの設置趣旨を基本方針として市民のための図書館運営に努め、たゆまぬサービスの向上をとおして、市民がいつでも、どこでも、誰でもが情報を得て学ぶことができ、また学習成果を発揮できるような環境を整備し、住みよい地域社会の形成に、さらには地方自治の基盤である市民の自立を支えることにより、本市の基本目標の一つである「真の豊かさを感じるまち」の実現に貢献します。

令和3年度の目標

(1) 電子書籍の導入

利用しやすい電子資料等の収集について調査・検討し、導入の準備を進める。

(2) 北部地域における図書館サービスの拡充

市北東部、市北西部地域において、自動車図書館の小型化に伴う巡回場所の拡大や、公民館図書室における図書館サービスの拡充を進める。

(3) 子どもの成長をサポートする図書館サービスの推進

子どもの読書活動の推進のための行事（読み聞かせの会、テーマ展示等）を、感染症対策に配慮しつつ積極的に実施するとともに、情報の発信を推進する。

(4) 市民満足度の高い図書館づくりの推進

窓口及び電話対応でわかりやすい案内に心がけ、苦情件数の軽減を図るとともに、寄せられた苦情内容を業務改善に反映できる運営体制を推進する。

3. 図書館のあゆみ

昭和25年	9月	創立開館（1日） 市立市川小学校に併設（2教室） 小暮貞次館長 職員数3名
28年	11月	館外貸出開始
30年	9月	市川市立図書館だより「まつかぜ」創刊（昭和48年3月58号まで刊行）
31年	4月	山岡寛章図書館長に就任
32年	4月	『市川市立図書館蔵書目録 昭和31年12月』発行
	5月	葛飾八幡宮境内に移転し独立館として開館（21日） 1階を使用、2階は教育委員会と市役所の一部が同居 職員数6名
33年	10月	お母さんの本棚開設
34年	7月	教育委員会と市役所の一部が新庁舎完成に伴い移転 図書館独自の建物となる
35年	6月	幼児用、児童用図書を件名配列 母と子の部屋、少年室を設置 全館使用開始
	11月	市川市読書会連絡協議会創立総会
36年	1月	うずしお読書会創立
37年	5月	夜間開館実施（1日）19時30分まで 6名増員し職員数17名
38年	4月	書架室積層式書架に改造
39年	3月	市川市立図書館設置条例公布（31日）
	6月	行徳分館開館（1日） 徳願寺境内 18時まで開館 職員数3名
42年	4月	貸出方式をブラウン方式に切替え 2冊2週間 村岡ゴム会長村岡信一氏より図書館建設のための指定寄付1,000万円
43年	5月	新館を境内本館隣の敷地に開館（11日）
44年	8月	子ども会文庫に対し図書のセット貸出開始（青少年課と共同）（～平成9年度）
47年	10月	田村三雄図書館長に就任
48年	8月	冷暖房設備設置
50年	9月	移動図書館みどり号開設 京成自動車工業製造
51年	11月	移動図書館第2みどり号運行 東京特殊車体製造
53年	4月	石橋賢一図書館長に就任
54年	2月	信篤図書館開館（1日） 行徳分館を行徳図書館に改称
55年	4月	行徳図書館、移動図書館を本行徳公民館図書室に移転
56年	10月	行徳図書館新館開館（1日） 行徳支所4、5階 職員数5名
57年	8月	弘田稔図書館長に就任
58年	10月	南行徳図書館開館（1日） 職員数4名
60年	11月	市内5館をオンラインで結び、コンピュータによる貸出方式に移行（19日）
62年	4月	渡井章三図書館長に就任
	10月	平田図書室開室（11日） 職員数2名
63年	4月	断続的であった司書職の採用を毎年実施（～平成6年度）
	7月	第1みどり号更新 林田製作所製造（28日登録）
	10月	中央図書館等建設準備室仮設置 職員数4名
平成元年	1月	『市川市の図書館』刊行（以降年次報告書として毎年刊行）
	4月	行徳図書館新館開館（15日） 行徳支所隣に単独館5階建て 職員数10名 八幡、行徳でCDの貸出開始
	7月	中央図書館等建設準備室設置（管理部所属）
	9月	第2みどり号更新 京成自動車工業製造（29日登録）
	10月	中央図書館等（仮称メディアパーク市川）のコンペ当選作決まる（山下設計）
2年	7月	小川俊彦図書館長に就任
3年	10月	公共図書館と学校図書館とを結ぶネットワーク事業の実験開始
	11月	女性センター開館 情報資料室と書誌情報を共有しオンライン貸出を実施
4年	11月	中央図書館開館準備プロジェクト（15部会）開始
5年	7月	小学生向けおすすめの本のリーフレット「本のぼけっと」創刊
6年	4月	『市川市図書館資料収集方針』まとめる
	9月	市川図書館友の会創立（18日）
	10月	八幡本館（葛飾八幡宮境内）休館（1日～）
	10月	コンピュータシステムを更新し、学校図書室とのパソコン通信を導入
	11月	市川市中央図書館、こどもとしょかん 複合施設である市川市生涯学習センター（メディアパーク市川）1階に開館（1日） 職員数39名 一般フロアに無断持ち出し防止ゲートシステム（BDS）を導入
		「図書館だより」（40号～「市川図書館だより」）「Young Adult通信」創刊
7年	9月	中央図書館第1回リサイクルブック市開催（10日試行、第2回 同年10月29日）
	10月	公共図書館と学校図書館とを結ぶネットワーク事業を本格実施
8年	3月	市川市読書会連絡協議会解散
	4月	小倉勳図書館長に就任

9年	10月	中央図書館が日本図書館協会建築賞を受賞（第12回）
	1月	館報『まつかぜ 市川市立図書館報』（合本復刻）を刊行
	4月	千葉商科大学付属図書館とのネットワーク事業開始 レファレンス事例集「参考業務月報」を刊行（平成10年度「参考業務季報」平成11年度～「新・参考業務月報」）
10年	5月	学校、幼稚園への出張サービスを本格的に開始
	9月	市川市ホームページ開設 同時に図書館ホームページ開設（15日）
11年	4月	太刀川寛図書館長に就任
	4月	市民図書室の所管を生涯学習課から図書館に移管
12年	6月	夜間開館の試行（中央図書館：土曜日19時30分まで拡大 行徳図書館：開館を朝10時にし、火曜日から金曜日19時30分まで拡大）
	1月	『市川市立図書館利用者アンケート集計結果報告書』まとめる
	8月	第1みどり号廃車
13年	10月	コンピュータシステムを更新し、インターネットで蔵書公開を開始する 4市民図書室（福栄、塩焼、大柏、稲越）、2公民館図書室（大野、西部）に図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始
	3月	市川市立図書館開館50周年「市川手児奈文学賞」創刊記念シンポジウムを開催（22日）
	4月	鈴木小夜子図書館長に就任
14年	10月	楽山市との友好都市締結20周年記念として「楽山市図書コーナー」設立
	3月	『市川の文芸風土と図書館の未来 シンポジウム記録集』刊行
15年	4月	漆原利一図書館長に就任 中央図書館特別コレクションに星野道夫コーナーを開設
	5月	携帯電話からの図書館資料検索サービスを開始 インターネットからのレファレンス受付開始
	9月	うずしお読書会が1000回を迎え、11月には社団法人読書推進運動協議会より2002年度第35回全国優良読書グループとして表彰される
16年	11月	インターネットからの予約受付開始（図書、雑誌）
	3月	第2みどり号廃車 自動車図書館車をCNG（圧縮天然ガス）車に更新
	4月	行徳図書館に責任者を配置 支援サービス担当を新設 職員数58名
17年	6月	曾谷公民館図書室に図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始
	7月	情報プラザに図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始 C T I サーバを導入 中央図書館督促業務の自動化開始
	8月	中央図書館予約連絡業務の自動化開始 中央図書館の電話応答案内システム稼働開始
18年	4月	図書館連絡車による市内物流便業務を全面委託
	6月	東部公民館図書室に図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始
	4月	「子どもの読書活動優秀実践図書館」として、こどもとしょかんが文部科学大臣表彰を受賞
19年	7月	コンピュータシステムを更新し、所蔵する視聴覚資料のインターネット予約受付開始
	10月	曾谷公民館、東部公民館、情報プラザ以外の各図書館等の端末機器を入替え
	10月	千葉商科大学と協定締結、予約図書の貸出を同大学付属図書館で開始 教育センター「まなびの広場」を改修し、「文学プラザ」として開館
20年	4月	中央図書館の祝日開館試行開始 自動車図書館の貸出、返却業務を委託
	6月	中央図書館に韓国ソウル市特別区「江南区電子図書館閲覧コーナー」を設置
	7月	韓国原州市からの寄贈図書受入開始 「原州市図書コーナー」を設置
21年	10月	予約資料の宅配サービス開始
	3月	累積版冊子『本のぼけっと1号～20号』刊行（20年3月カラー版刊行）
	4月	行徳図書館の祝日開館試行 生涯学習センターの全館管理業務を図書館に移管
22年	9月	インターネットからの貸出延長サービスを開始
	11月	住基カードに図書館利用券機能を追加 中央図書館でDVDの貸出開始
	4月	露木芳輝図書館長に就任 「青空文庫」作成電子テキストの書誌データをWebサーバで一括検索開始
23年	6月	和洋女子大学メディアセンターと相互協力に関する確認書を取り交わし、8月より和洋女子大学と市立図書館資料の相互貸借開始（当面は館内閲覧）
	7月	
	4月	中央・行徳図書館の祝日開館等の本実施（中央：土日祝日の閉館を18時に変更） 市川駅南口図書館開館（30日）、ICタグによる蔵書管理システムを導入 指定管理者株式会社ヴィアックス
24年	6月	行徳図書館3階にパソコンルーム開設（23年11月～無線LAN接続環境を整備）
	2月	国立国会図書館のレファレンス協同データベースへの参加において、礼状受理
25年	7月	「24時間テレビ愛は地球を救う」から障がい者サービス用機器の寄贈を受ける

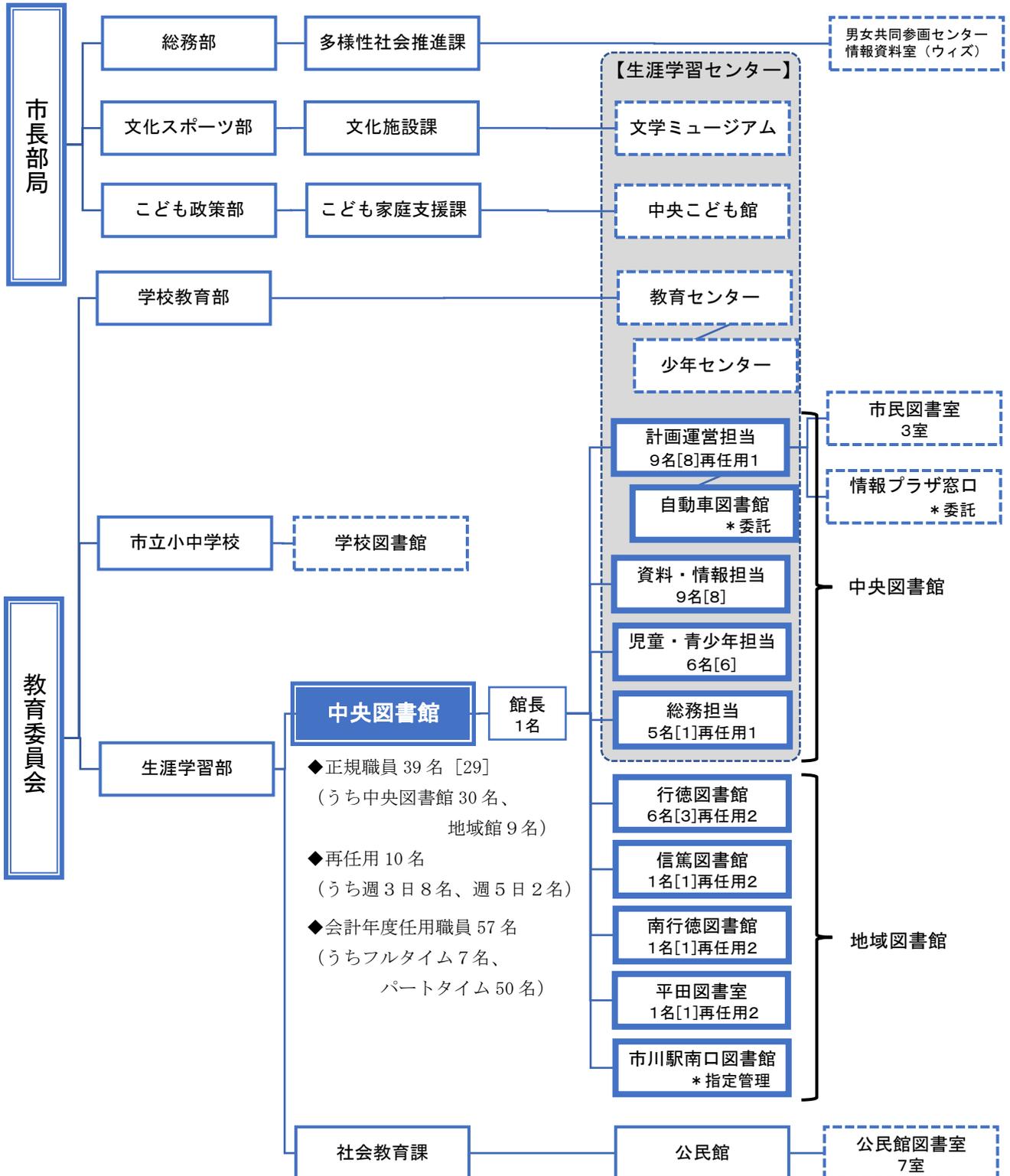
23年	2月	中央図書館利用者アンケート実施（以後、満足度調査として毎年実施）
	3月	東日本大震災により書架一部破損（11日） 計画停電に伴う臨時休館（14～18日） 計画停電に伴う閉館時間変更 全館17時閉館（19日～4月17日）
	4月	松本雅貴図書館長に就任、職員数55名
	11月	コンピュータシステムをWebアプリケーションである富士通iLisfieraに更新
24年	3月	中央図書館に外部データベース検索結果印刷のコインベンダープリンタを導入
	4月	図書館メールマガジンの配信を開始（平成30年10月20日第152号にて配信終了）
	10月	中央図書館長に行徳図書館、信篤図書館、南行徳図書館の館長兼務辞令交付 条例改正により個人の図書貸出冊数を無制限から20冊へ BDSの更新
25年	2月	『市川市の図書館 昭和編』を編集、発行 中央図書館特別コレクションに渡邊二郎コーナーを開設
	4月	生涯学習センターの全館管理業務を社会教育課に移管、職員数48名
	7月	宅配サービスがシルバー人材センターを利用して再開（23年4月より休止）
	10月	中央図書館書庫に可動式集密書架設置
26年	2月	市川駅南口図書館のパソコンを更新
	4月	生涯学習センターの全館管理業務を図書館へ再び移管、職員数45名
	6月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス開始 DVDの貸出を2点とする試行を開始
	11月	開館20周年記念事業として、「市川市の図書館ポスター・標語」を募集、記念講演会を開催
27年	3月	「市川市立図書館運営基本計画」発行
	4月	大里宗行図書館長に就任、職員数46名
	11月	中央図書館に教科書コーナー設置
28年	3月	スマートフォン対応Web-OPACサービス開始
	4月	乳幼児向け利用券発行開始
	7月	行徳図書館資料をIC化し、自動貸出機を設置
	12月	大野公民館図書室資料をバーコード化し、蔵書管理と利用者管理を図書館システムに一元化
29年	11月	次期電算システム更新・IC化を見据えてワーキンググループを設置
30年	4月	富島淳一図書館長に就任 職員数42名
	6月	市川市中央図書館公式Facebook運用開始
	12月	コンピュータシステムを更新し、座席管理システム、デジタルサイネージ、書庫出納管理システム、デジタルアーカイブ等の導入
31年	3月	千葉県博図公連携事業「写真でつづる千葉県と鉄道」巡回展開催（博図公連携） 西部公民館図書室資料をバーコード化し、蔵書管理と利用者登録等を図書館システムに一元化
	4月	大里宗行図書館長に就任 職員数41名
令和元年	11月	中央図書館・こどもとしゃかんをIC化、自動貸出機・自動返却機・予約受取確認機を設置 行徳図書館に予約受取確認機を設置 中央図書館・行徳図書館に予約受取コーナーを新設 中央図書館ブラウジングコーナーを一部レイアウト変更
	2月	新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休館（28日～5月31日）
2年	4月	臨時窓口を開設（1～7日） 県内に新型インフルエンザ特措法による緊急事態宣言の発出（7日～5月25日）
	5月	臨時窓口を開設（26～31日）
	6月	開館時間短縮による開館（2～14日まで17時、16～28日まで18時、7月1日より通常どおり）
3年	1月	2回目の緊急事態宣言発出（7日～3月21日） 全館臨時休館、臨時窓口の開設（8日～3月21日）
	3月	全館開館のうえ図書館サービスを再開（23日） 稲越市民図書室閉室（31日）
	4月	安永崇図書館長に就任 職員数39名

4. 図書館組織図・委員会等

(1) 図書館組織図

令和3年4月1日現在

- ・ の施設は、図書館と連携して事業を行っている関連施設
- ・ 内は生涯学習センター内の施設
- ・ 人数横の[]内の数字は司書有資格者数



令和3年4月1日現在

図書館正規職員数

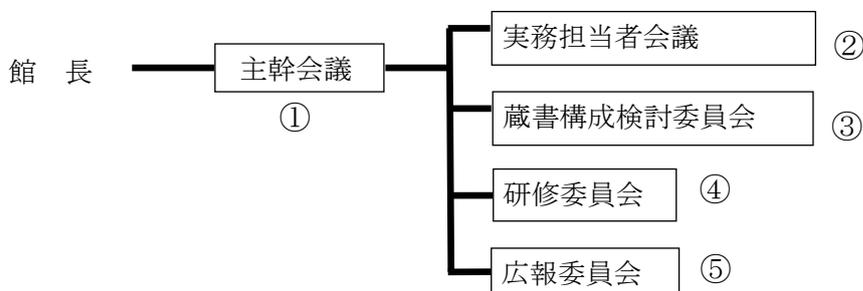
館名	担当	人数	うち司書	司書率
図書館長		1	0	0 %
中央	計画運営担当	9	8	88.9%
	資料・情報担当	9	8	88.9%
	児童・青少年担当	6	6	100 %
	総務担当	5	1	20 %
	合計	30	23	76.7%
平田		1	1	100 %
行徳		6	3	50 %
信篤		1	1	100 %
南行徳		1	1	100 %
全館		39	29	74.4%

【参考】市川駅南口※	18	14	77.8%
------------	----	----	-------

※市川駅南口図書館は指定管理者制度を導入

(2) 委員会・会議等

令和3年4月1日現在



○各会議・委員会の役割

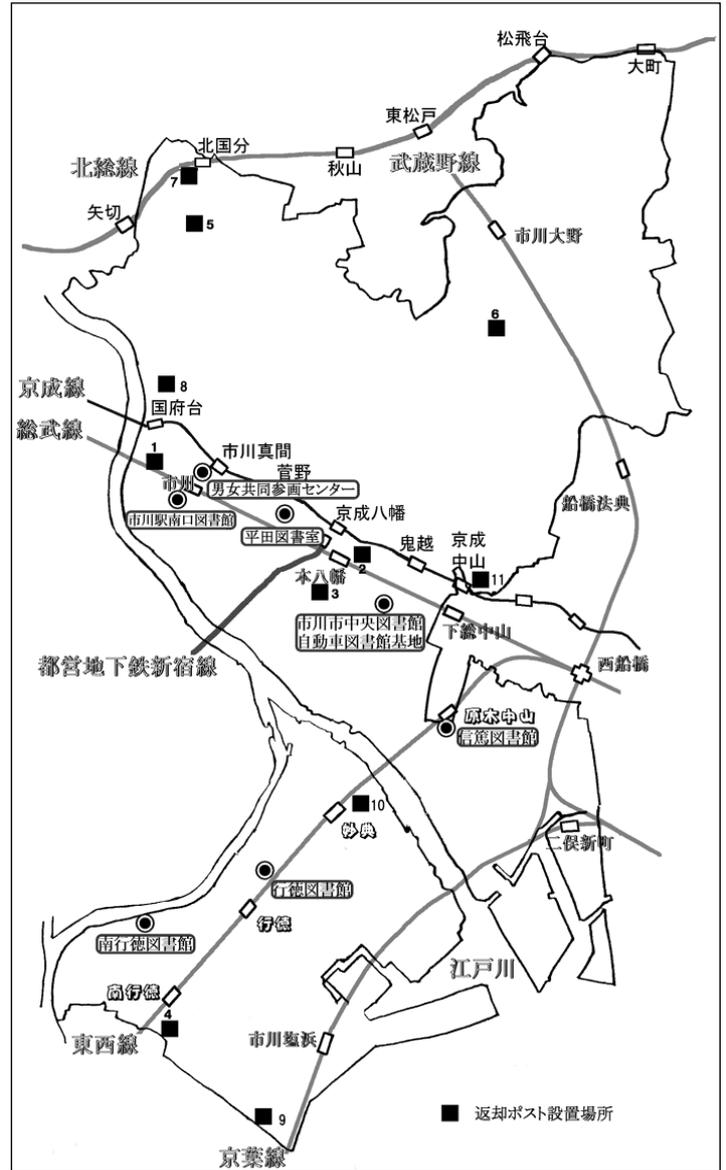
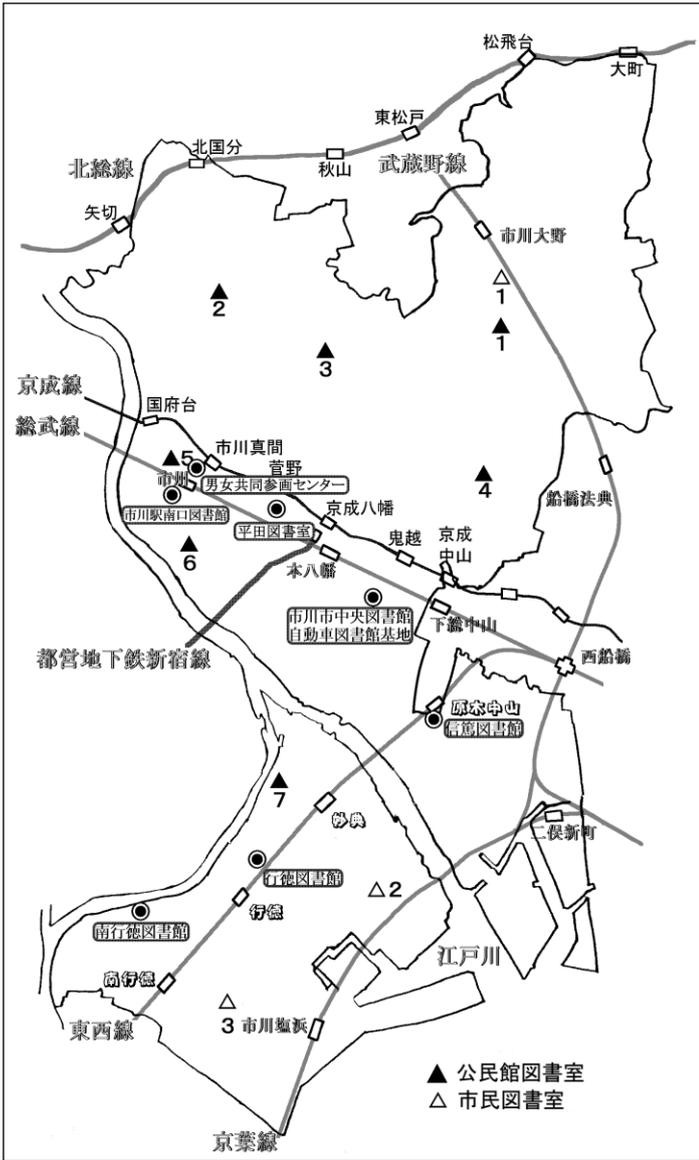
	会議名	討議内容
①	主幹会議	中央図書館、及び全館に関わる運営全般について協議・決定を行う。館長・主幹で構成される。
②	実務担当者会議	実務的な事項について、担当者が必要に応じて、連絡・調整・実施案の作成を行う。
③	蔵書構成検討委員会	収集方針の検討、年度ごとの収集計画の立案、及び選書・蔵書構成や館内整理日の実施事項等について連絡・調整を行う。
④	研修委員会	全館の職員・非常勤職員・実習生等に対する研修のプログラムなどの企画・実施及びスタッフマニュアルの管理を行う。
⑤	広報委員会	「図書館だより」の編集や、「広報いちかわ」への情報提供等、図書館に共通の広報に関する企画・実務を行う。
その他、課題解決及び政策提案等のための対応会議を、プロジェクトを組み随時行っている。		

5. 図書館及び関連施設の配置図

令和3年4月1日現在

図書館と関連施設の配置図

返却ポストの配置図



No.	公民館図書室 (▲)	所在地
1	大野公民館図書室	南大野2丁目
2	西部公民館図書室	中国分2丁目
3	曾谷公民館図書室	曾谷6丁目
4	東部公民館図書室	本北方3丁目
5	市川公民館図書室	市川2丁目
6	市川駅南公民館図書室	大洲4丁目
7	本行徳公民館図書室	本行徳12

No.	市民図書室 (△)	所在地
1	大柏市民図書室	大野町2丁目
2	塩焼市民図書室	塩焼5丁目
3	福栄市民図書室	南行徳2丁目

No.	返却ポスト (■)	所在地	設置年
1	市川公民館	市川2丁目	H14. 5
2	市川市役所第1庁舎	八幡1丁目	R2. 12
3	情報プラザ2階	南八幡4丁目	H14. 5
4	南行徳市民センター[2台]	南行徳1丁目	H14. 8
5	歴史博物館	堀之内2丁目	H15. 9
6	大柏出張所(大野公民館)	南大野2丁目	H16. 8
7	ベルクス市川堀之内店	堀之内3丁目	H21. 4
8	千葉商科大学附属図書館	国府台1丁目	H17. 10
9	塩浜市民体育館	塩浜4丁目	H18. 7
10	イオン市川妙典店[4台]	妙典5丁目	H19. 7
11	中山窓口連絡所	中山4丁目	H19. 7

6. 令和3年度施設概要

令和3年4月1日現在

館名	中央	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口
敷地面積	11,012㎡	-----	4,958㎡	-----	410㎡	-----
構造	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上4階 ／地下1階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上2階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上5階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上3階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上3階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上45階 (3階部分)
建築面積	6,164㎡	-----	674㎡	304㎡	120㎡	-----
延べ床面積	6,411㎡	256㎡	2,223㎡	912㎡	360㎡	573㎡
収容可能冊数	1,000,000冊	40,000冊	155,000冊	55,000冊	36,000冊	43,500冊
うち開架	200,000冊	39,000冊	100,000冊	45,000冊	23,000冊	43,500冊
うち書庫	800,000冊	1,000冊	55,000冊	10,000冊	13,000冊	-----
開館年月日	平成6.11.1	昭和62.10.11	平成元.4.15	昭和54.2.1	昭和58.10.1	平成21.4.30
独立・併設	併設	併設	併設	独立	独立	併設
閲覧席 (※1)	380席	20席	166席	30席	16席	61席
うち一般	222席	10席	79席	15席	10席	20席
うち児童	60席	10席	50席	2席	6席	11席
その他	98席	-----	37席	13席	-----	30席
駐車場	共有 99台	-----	共有 69台	共有 20台	-----	-----
利用者端末	(※2) 23台	1台	(※3) 7台	1台	1台	(※4) 7台

※1：新型コロナウイルス感染防止のため座席間隔を空け、一部座席のみ提供

※2：Web-OPAC 6台、館内OPAC 4台、調べものPC 4台、外部データベース閲覧3台、座席管理端末5台、障がい者専用1台

※3：Web-OPAC 4台（うち外部データベース兼用1台）、館内OPAC 3台 ※4：外部データベース閲覧3台、館内OPAC 4台

(1) 中央図書館 こどもとしゃかん

市川市鬼高1-1-4 TEL 047(320)3333 (機械音声応答)
047(320)3346 (直通)
FAX 047(320)3351

・交通 JR本八幡駅、JR下総中山駅より徒歩15分

京成線鬼越駅より徒歩13分
(JR本八幡駅北口よりコルトン
プラザ行無料バスあり)

・地下駐車場 (99台)

・開館時間

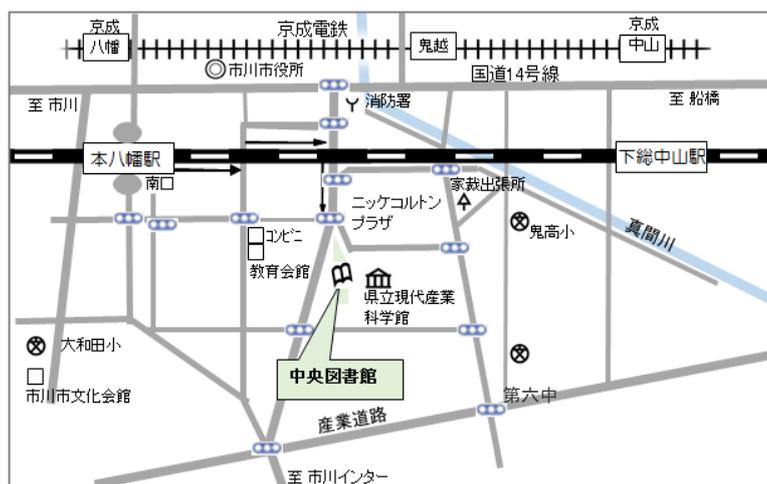
火曜～金曜 10:00～19:30

土・日・祝日 10:00～18:00

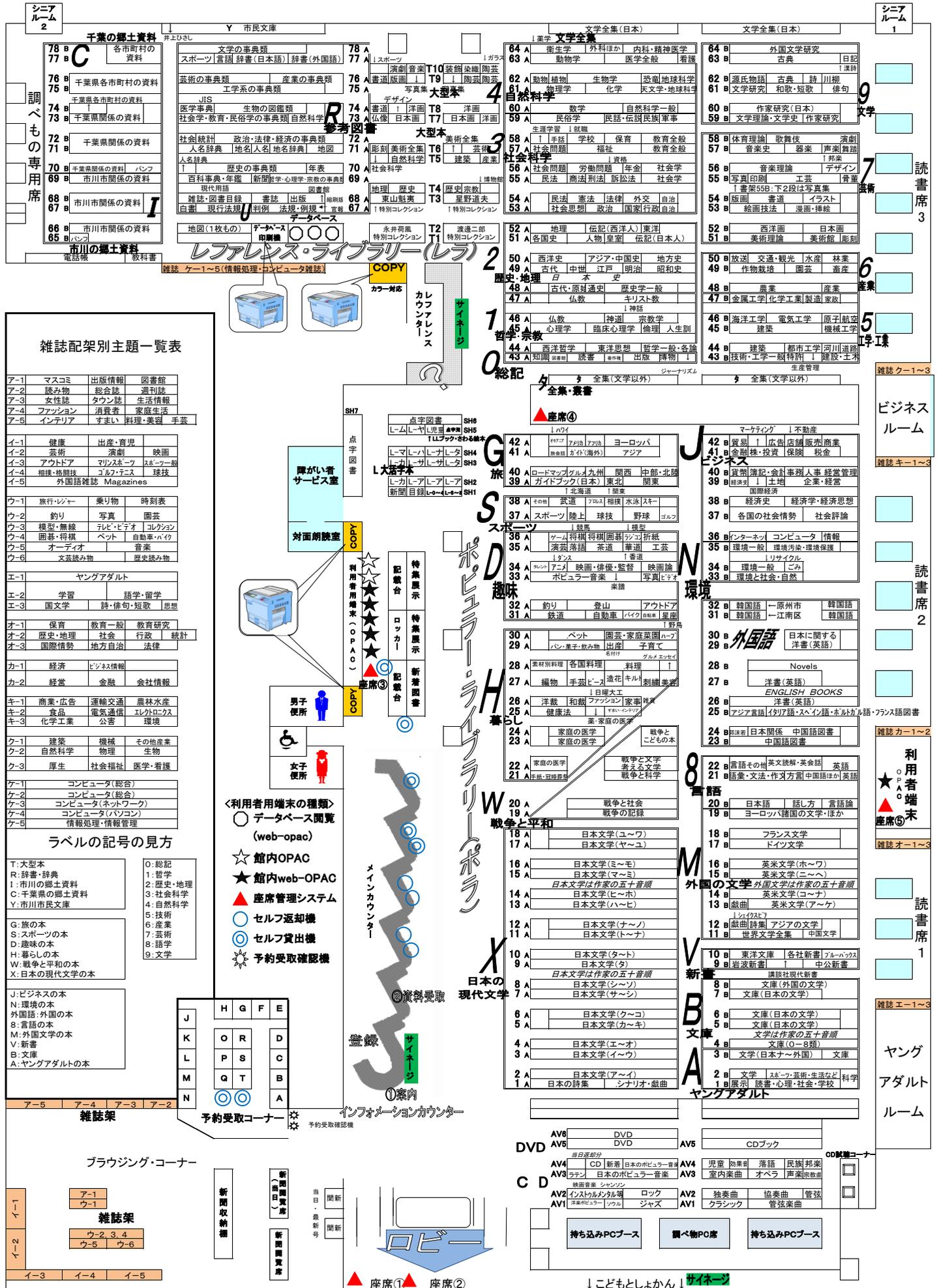
こどもとしゃかん

火曜～金曜 10:00～18:00

土・日・祝日 10:00～17:00



①中央図書館フロア案内図



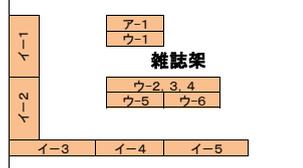
雑誌配架別主題一覧表

ア-1	マスコミ	出版情報	図書館
ア-2	読み物	総合誌	週刊誌
ア-3	女性誌	タウン誌	生活情報
ア-4	ファッション	消費者	家庭生活
ア-5	インテリア	住まい	料理・美容・手芸
イ-1	健康	出産・育児	
イ-2	芸術	演劇	映画
イ-3	アウトドア	マリンスポーツ	スキー・登山
イ-4	相撲・格闘技	ユダ・テニス	球技
イ-5	外国語雑誌	Magazines	
ウ-1	旅行・レジャー	乗り物	時刻表
ウ-2	釣り	写真	園芸
ウ-3	模型・無線	テレビ・ビデオ	コレクション
ウ-4	囲碁・将棋	ペット	自動車・バイク
ウ-5	オーディオ	音楽	
ウ-6	文芸読み物	歴史読み物	
エ-1	ヤングアダルト		
エ-2	学習	語学・留学	
エ-3	国文学	詩・俳句・短歌	思想
オ-1	保育	教育一般	教育研究
オ-2	歴史・地理	社会	行政 統計
オ-3	国際情勢	地方自治	法律
カ-1	経済	ビジネス情報	
カ-2	経営	金融	会社情報
キ-1	商業・広告	運輸交通	農林水産
キ-2	食品	電気通信	IT/外口入
キ-3	化学工業	公害	環境
ク-1	建築	機械	その他産業
ク-2	自然科学	物理	生物
ク-3	厚生	社会福祉	医学・看護
ケ-1	コンピュータ(総合)		
ケ-2	コンピュータ(総合)		
ケ-3	コンピュータ(ネットワーク)		
ケ-4	コンピュータ(パソコン)		
ケ-5	情報処理・情報管理		

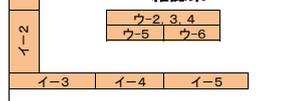
ラベルの記号の見方

T: 大型本	0: 総記
R: 辞書・辞典	1: 哲学
I: 市川の郷土資料	2: 歴史・地理
C: 千葉県の郷土資料	3: 社会科学
Y: 市川市民文庫	4: 自然科学
G: 旅の本	5: 技術
S: スポーツの本	6: 産業
D: 趣味の本	7: 芸術
H: 暮らしの本	8: 語学
W: 戦争と平和の本	9: 文学
X: 日本の現代文学の本	
J: ビジネスの本	
N: 環境の本	
外国語: 外国の本	
8: 言語の本	
M: 外国文学の本	
V: 新書	
B: 文庫	
A: ヤングアダルトの本	

予約受取コーナー



ブラウジング・コーナー

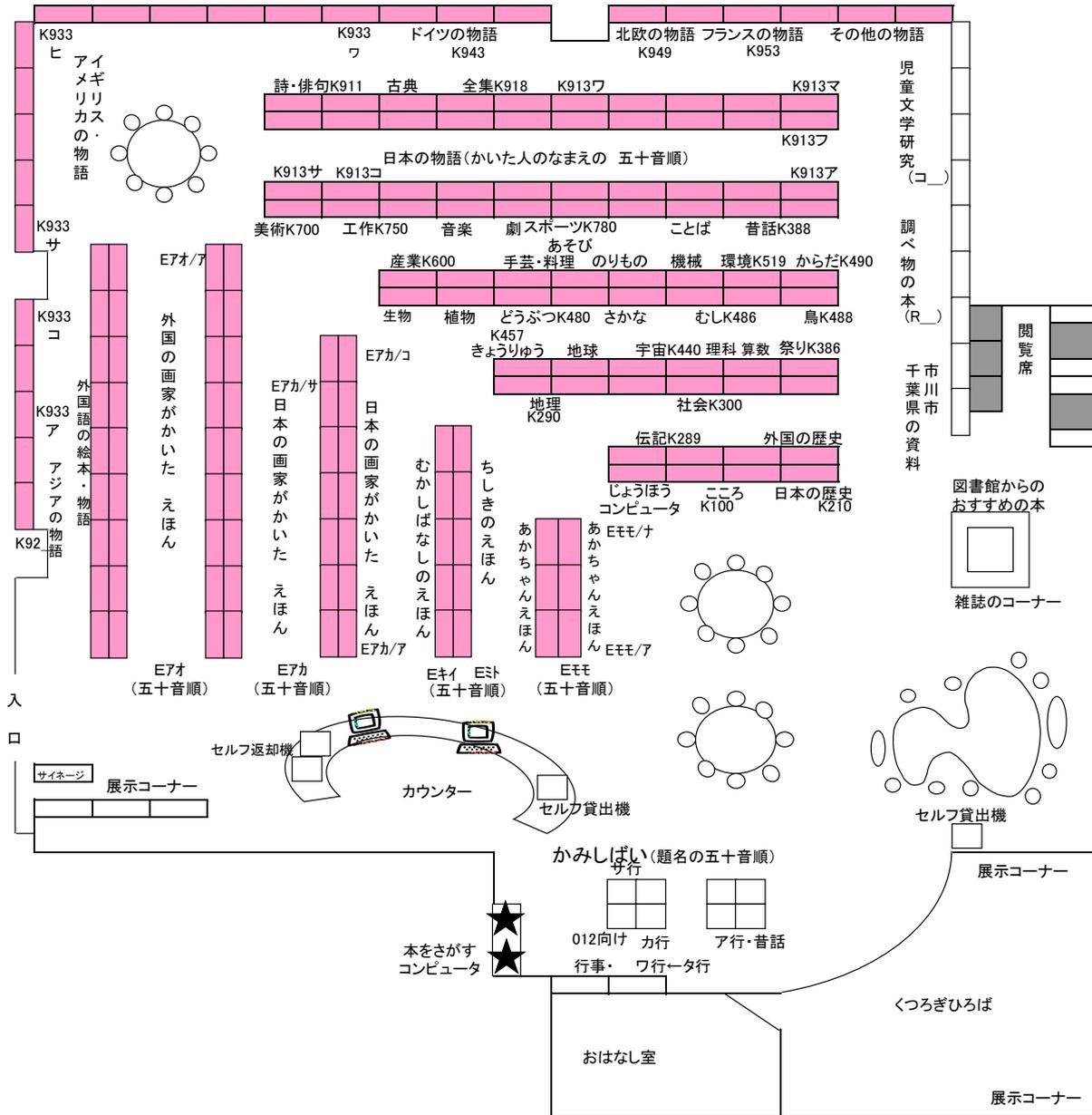


▲ 座席① ▲ 座席②

！こどもとしょかん！

サイネージ

②こどもとしょかんフロア案内図



市川市生涯学習センター
(メディアパーク市川)



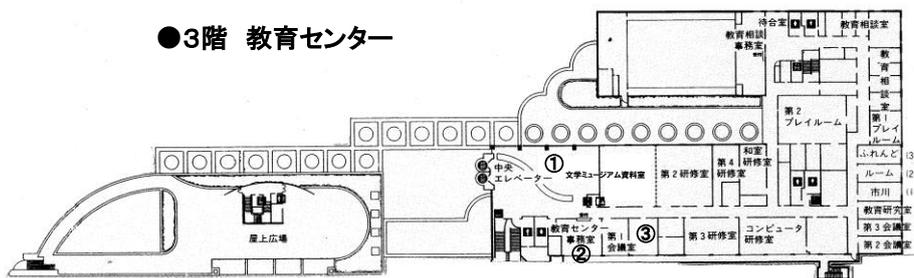
中央図書館



こどもとしょかん

③生涯学習センター(メディアパーク市川)フロア案内図

●3階 教育センター

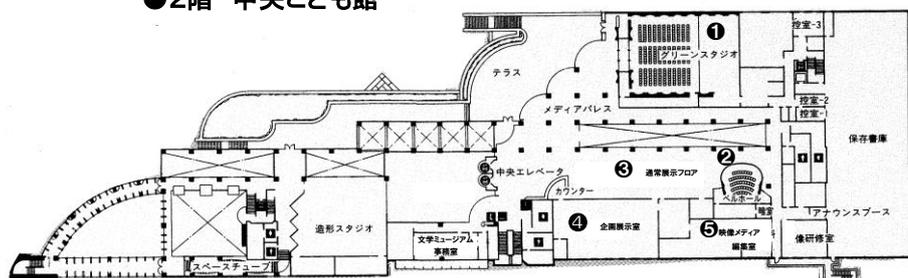


3階

- ①文学ミュージアム資料室：2階文学ミュージアムの資料室。
- ②教育センター：市内小・中・義務教育学校、特別支援学校の教職員の研修と、子どもや保護者からの教育相談を行う施設。
- ③少年センター：青少年の健全育成のための補導活動や少年相談業務を行う施設。

●2階 中央こども館

文学ミュージアム

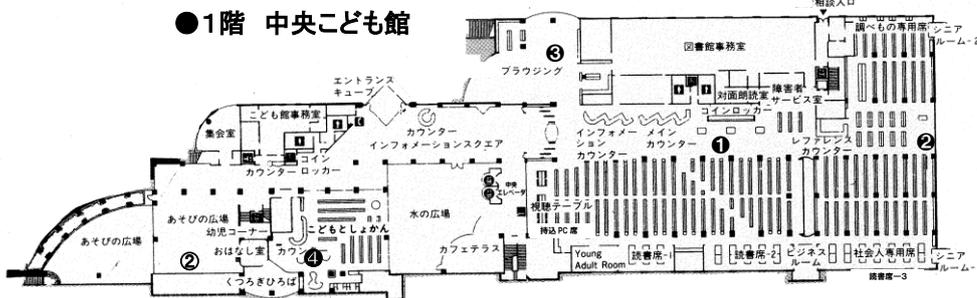


2階

- ①文学ミュージアム：①～⑤
- ①グリーンスタジオ：講演会・演劇公演・コンサート・映画上映・朗読会が行える。最大で260人を収容し、車イスへの対応も可能。
- ②ベルホール：講演会・演劇公演・コンサート・映画上映・朗読会が行える。定員46名。
- ③通常展示フロア：映画・演劇・小説・詩歌・文芸に区分し、文学の街いちかわの魅力を展示品・写真・映像を交え、紹介。
- ④企画展示室：市川ゆかりの文学や映像文化に関する企画展や展覧会などを行う。
- ⑤映像メディア編集室：映像編集機器があり、映像や画像の編集が行える。

●1階 中央こども館

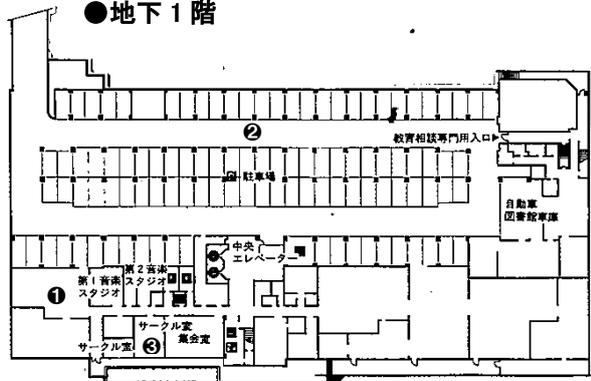
中央図書館



1階

- ①中央図書館：①～④
- ①ポピュラーライブラリー：小説・趣味・ビジネス書など、生活に役立つ資料を備えている。中高生のためのコーナーや、CD・DVDのコーナーも設けている。
- ②レファレンスライブラリー：調べものに役立つ、専門書・辞典・郷土資料などを集めたコーナー。調べものの相談にも対応。
- ③ブラウジングコーナー(軽読書席)：各種新聞や雑誌をくつろいだ雰囲気の中で読める、軽読書コーナー。
- ④子どもとしょかん：紙芝居・絵本を含め、児童書3万点を揃え、定期的に、らっこの会・えほんの会・えほんの会ぶらす・おはなし会・わらべうたであそぼうを開催。
- ②中央こども館：18歳未満のすべての子どもを対象とし、地域における遊び及び生活の援助と子育て支援を行い、子どもの心身を育成し情操をゆたかにすることを目的とする施設。

●地下1階



地下1階

- ①音楽スタジオ：少人数の音楽練習向き。(担当課：2階①文学ミュージアム)
- ②地下駐車場：99台収容。(担当課：1階①中央図書館)
- ③集会室・サークル室：読書会・図書館ボランティア活動等に使用。(担当課：1階①中央図書館)

構成する施設(スペース)	専有面積	配賦割合	所管課
中央図書館	6,411.㎡	48.32%	中央図書館
文学ミュージアム	2,970.㎡	22.38%	文化施設課
教育センター・少年センター	2,233.㎡	16.83%	教育センター
中央こども館	1,655.㎡	12.47%	子ども家庭支援課

(2) 自動車図書館「みどり号」

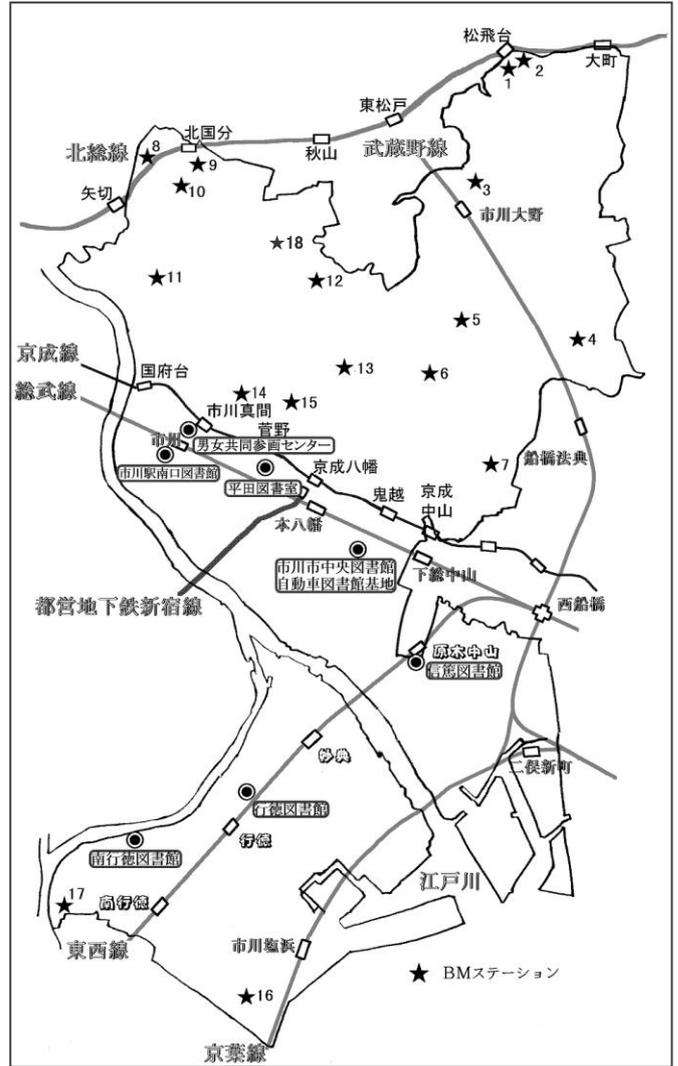
固定館だけでは補いきれない地域の方々のための図書館サービス。身体に障がいのある方、ご高齢の方、または乳幼児のいる家庭、地理的障害のために固定館を利用できない方等のために、北部地域を中心に運行している。中央図書館地階を基地とし、駐車場と自動車図書館用書庫を有する。

ステーション数は全18箇所、1ステーション当たり30分から50分滞在し、主に図書の貸出、返却を行う。雨などの悪天候のときには巡回を中止する。

なお、平成18年4月より、運転業務に加え、図書の貸出・返却業務も委託している。

車両仕様

名称	みどり号
登録番号	習志野 800 さ 7405
車名・型式	日野 KK-XZU412M
定員	5人
サイズ	長さ608cm・幅206cm・高さ271cm
燃料	CNG(圧縮天然ガス)
総排気量	4.10kw
登録年月日	平成15年3月27日
製作	京成自動車工業
積載冊数	3,000冊



みどり号巡回表 (令和3年4月1日現在)

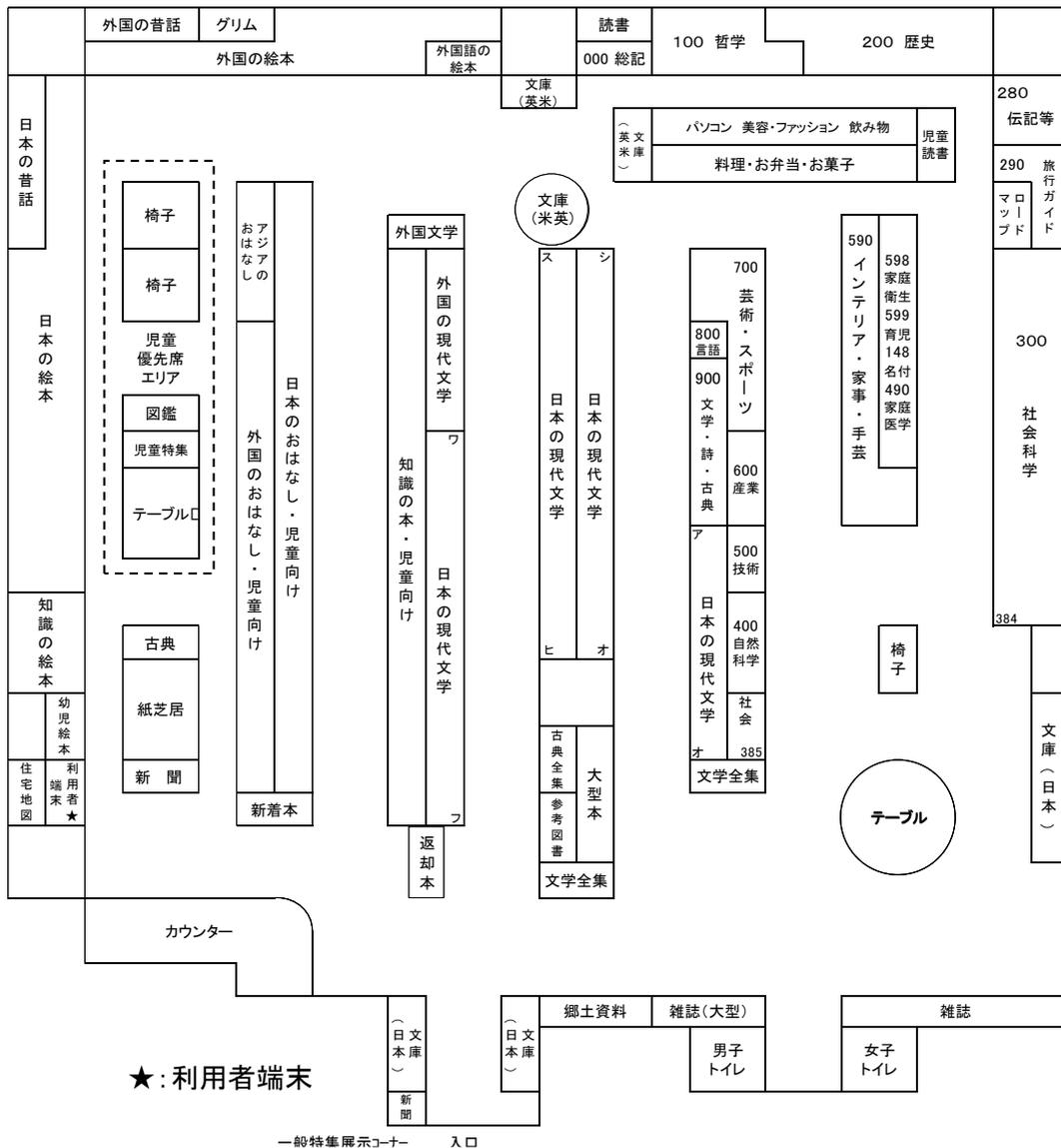
	曜日	午前	午後	
第1・3週	水	★18 稲越小学校 (令和3年4月より巡回) 稲越3-21-8 10:20~11:00	★4 柏井小学校 柏井1-1149-1 2:00~2:40	★7 若宮児童公園 若宮3-20 3:10~3:50
	木	★16 塩浜団地商店街広場 塩浜4-2 10:20~10:50	★3 養護老人ホームいこい荘 大町521 2:00~2:40	★12 山王公園 曾谷5-16 3:00~3:50
	金	★15 (株)クボタ菅野ハイツ 菅野5-3-6 10:20~11:00	★9 堀之内公園 堀之内3-2 2:00~2:40	★14 菅野小学校 菅野6-14-1 3:00~3:40
第2・4週	火		★16 塩浜団地商店街広場 塩浜4-2 1:30~2:20	★17 島尻西公園 島尻1 3:00~3:40
	水	★9 堀之内公園 堀之内3-2 10:20~10:50	★2 市営大町第2団地 大町124 2:00~2:40	★6 宮久保小学校 宮久保5-7-1 3:10~3:50
	木	★13 宮久保プレーパーク 宮久保1-8-18 10:20~11:00	★10 歴史博物館 堀之内2-27-1 2:00~2:40	★8 北国分2丁目公園 北国分2-27 3:00~3:40
	金	★11 国府台児童公園 国府台5-8 10:20~11:00	★1 市営大町第1団地 大町95 2:00~2:40	★5 大野小学校 南大野1-42-1 3:00~3:50

(3) 平田図書室

市川市平田 1-20-16 TEL 047 (321) 2243
FAX 047 (321) 2243

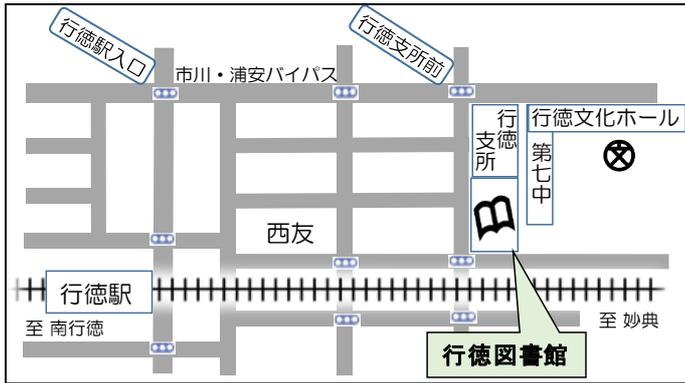


- ・交通 京成菅野駅より徒歩8分
JR本八幡駅より徒歩10分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



(4) 行徳図書館

市川市末広1-1-31 TEL 047 (358) 9011
FAX 047 (358) 9012

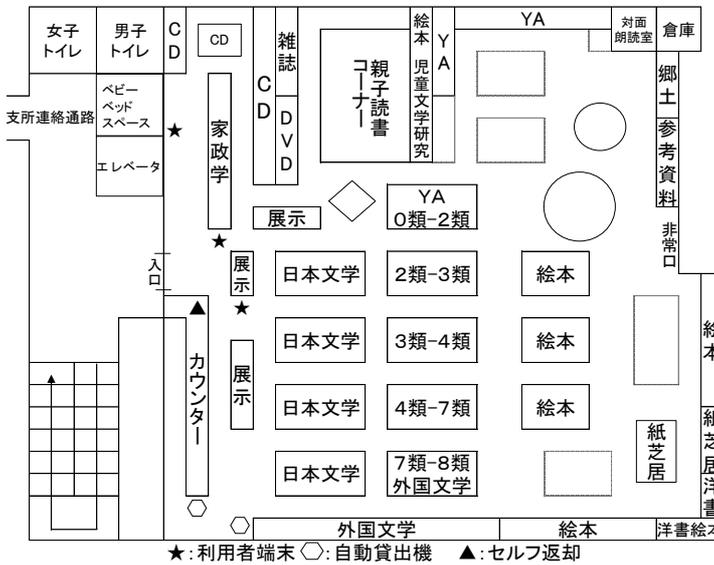


- ・交通 東西線行徳駅より徒歩5分
- ・開館時間

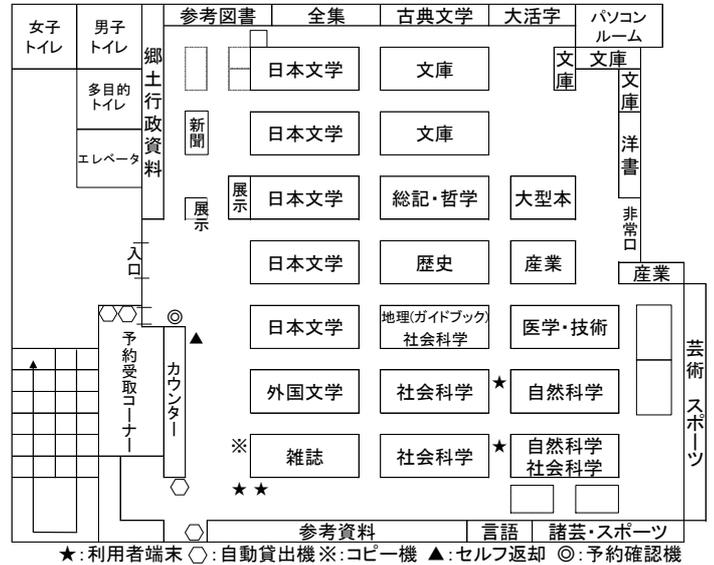
火曜～金曜
3階フロア・4階閲覧室 10:00～19:30
2階フロア 10:00～18:00
土・日・祝日 10:00～17:00



2階 こどもの本のフロア



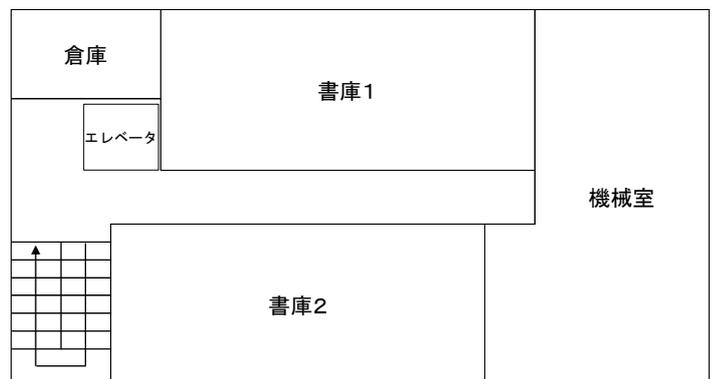
3階 おとなの本のフロア



4階 閲覧室・事務室など



5階 閉架書庫・機械室



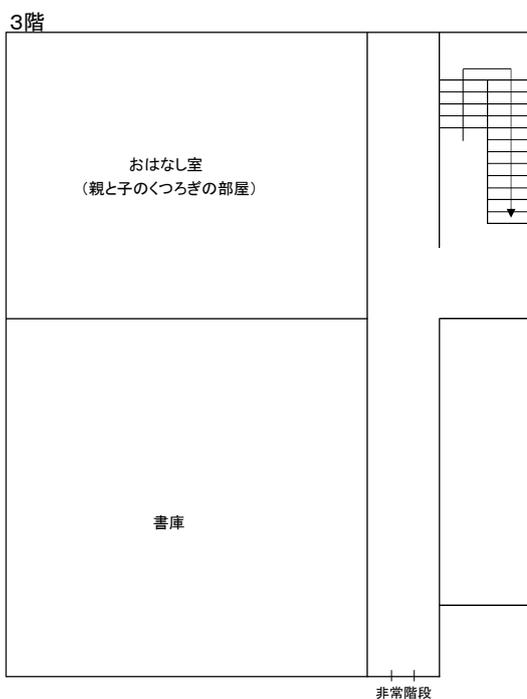
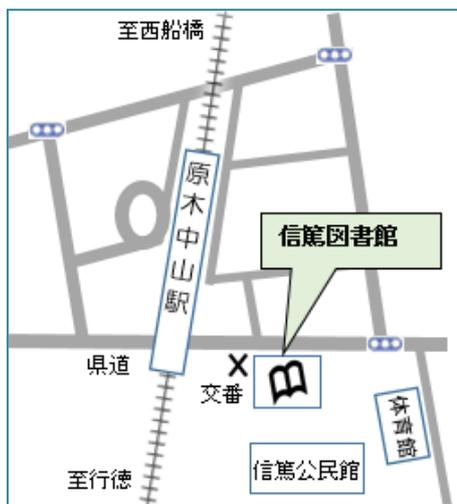
(5) 信篤図書館

市川市高谷 1 - 8 - 1

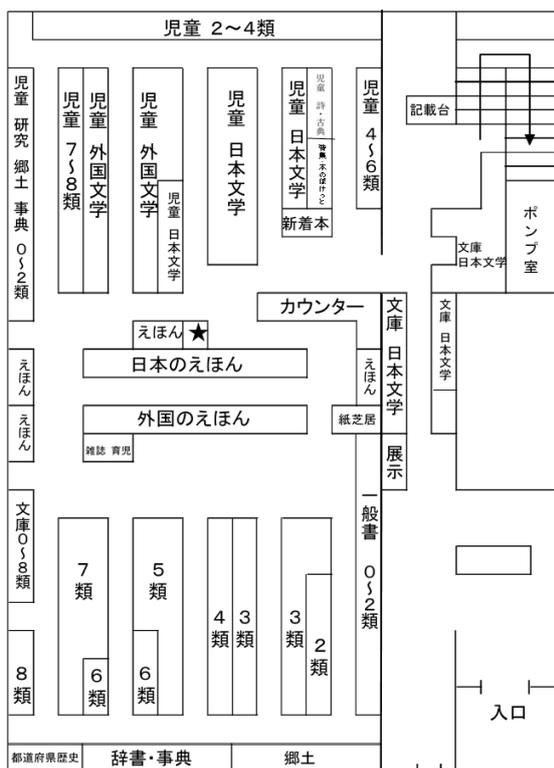
TEL 047 (328) 8831

FAX 047 (328) 8831

- ・交通 東西線原木中山駅より徒歩2分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



1階



★:利用者端末

返却ポスト

2階



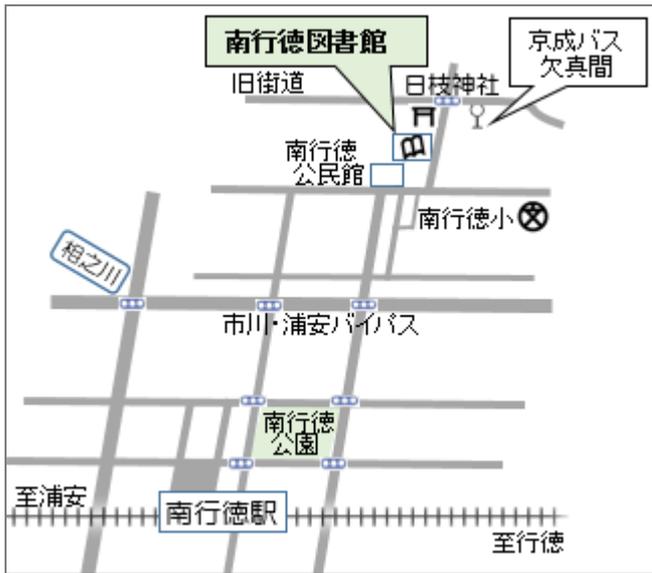
(6) 南行徳図書館

市川市相之川1-2-4

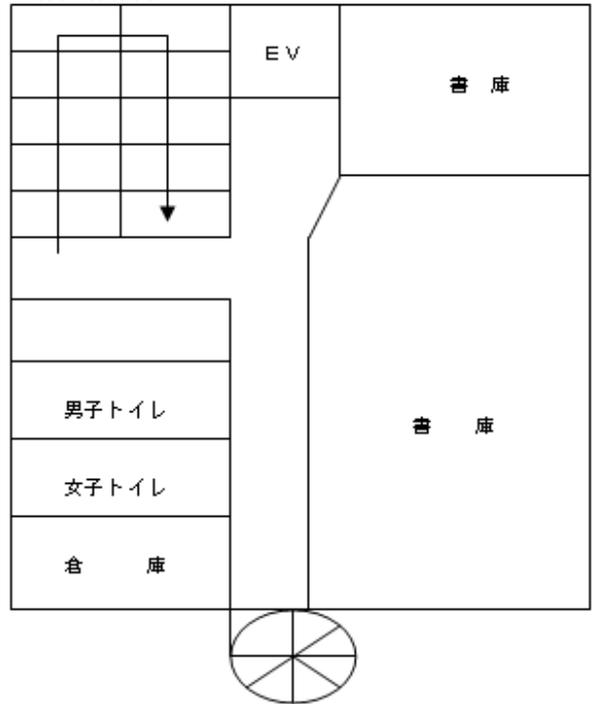
TEL 047 (357) 4188

FAX 047 (357) 4188

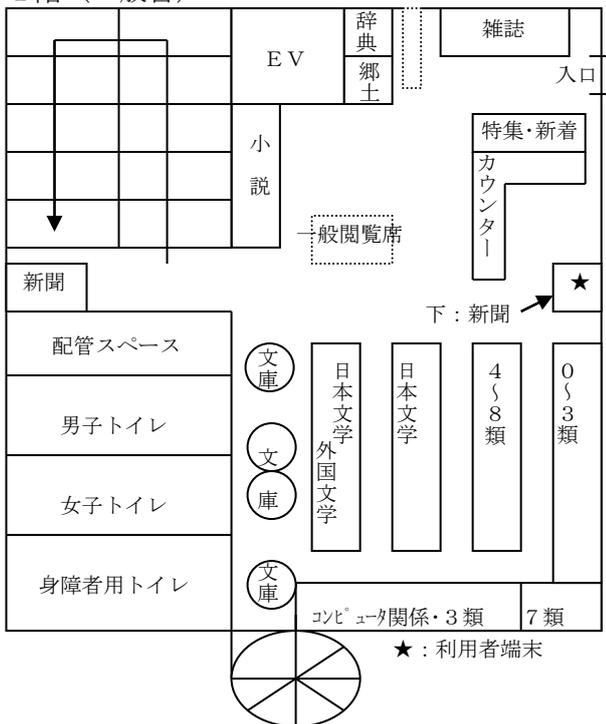
- ・交通 東西線南行徳駅より徒歩15分
JR本八幡駅より浦安駅行きバス
「欠真間」下車徒歩2分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



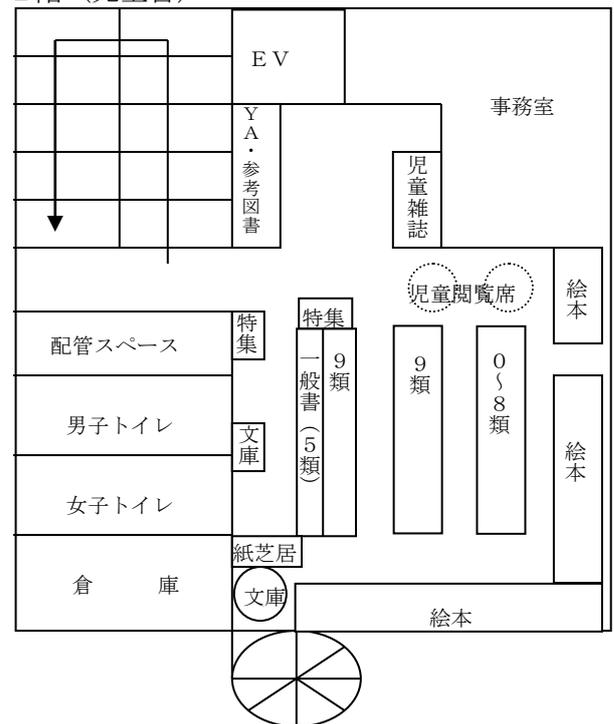
3階 (書庫)



1階 (一般書)



2階 (児童書)



(7) 市川駅南口図書館

市川市市川南 1-10-1

I-linkタウンいちかわ ザ タワーズ ウエスト 3階

TEL 047 (325) 6241

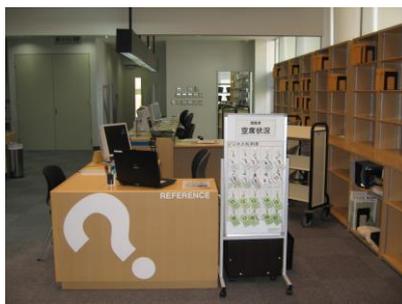
FAX 047 (325) 6243

- ・交通 JR市川駅より徒歩2分
- ・開館時間 火曜～金曜 9:30～21:00
土・日・祝日 9:30～18:00



データベース閲覧用PC

ジャンル	933	913.6	780	778	590	580	290	280	6913.6	8000	V320	V310	H4789	H493.2	H493.1	J673.9	J673.3	J336.9	J336.9	J320	J300		
外国の小説	外国の小説	日本の小説	演劇	音楽	専らし	製造	地理	伝記	日本の小説	総記	文学	政治	登山	内科	内科	販売	販売	会社法	会社法	会社法	会社法		
933	913.6	780	778	590	580	290	280	6913.6	8000	V320	V310	H4789	H493.2	H493.1	J673.9	J673.3	J336.9	J336.9	J320	J300			
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1



① 指定管理者制度導入の経過

平成19年	4月	南口図書館運営計画策定作業開始
	10月	行政経営会議（3日）において、A棟3階（図書館・保育園）のレイアウト及び図書館運営形態（直営＋一部委託）の報告を行う
20年	9月	行政経営会議（17日）、指定管理者制度導入に関する会議（25日）において、市川駅南口図書館への指定管理者制度導入が正式に決定
	11月	12月議会開催（28日）、市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部改正についての議案〔市川駅南口図書館での設置及び指定管理者に管理を行わせること、行徳図書館の祝日開館他（第31号）〕、市川市立図書館設置条例の全部改正についての議案〔中央図書館と生涯学習センターの祝日開館（第32号）〕提出
	12月	環境文教委員会（2日）、議案第31号否決、第32号可決 委員長報告・本会議議決（5日）、議案第31号及び第32号可決
21年	1月	指定管理者公募受付（16～23日）に4社応募。選定審査会による1次審査（26・27日）
	2月	選定審査会による2次審査（2日） 定例教育委員会（5日）指定管理者の指定の議案に係る教育委員会の意見聴取 2月議会開会（16日）指定管理者の指定の議案（第84号）提出
	3月	議案第84号継続審議可決（3日） 委員長報告・動議（11日）環境文教委員会審査期限付動議可決 環境文教委員会（12・16・18・19日）選定評価表の見直し、適正なモニタリングの実施、3年後の制度継続を含めた見直し等、条件付きで議案第84号可決（19日） 委員長報告・本会議議決（23日）議案第84号可決 指定管理者の告示及び通知（27日）株式会社ヴィアックス 基本協定書締結（31日）
	4月	指定管理期間の開始（3年間:21/4/1～24/3/31） 開館準備及び指定管理者研修（1～29日） オープニングセレモニー（30日）

② モニタリング

平成22年	11月	21年度全期選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（8日） 評価項目は、大項目全18項目、評価視点（評価事項）全46項目138点を設定 21年度全期 第1次評価（担当者 7月9日）第2次評価（委員会 7月26日） 21年度上半期 第1次評価（担当者 1月14/15日）第2次評価（委員会 2月3日）
23年	8月	22年度全期選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（22日） 評価項目を整理し、図書館サービスに直接関連する評価視点を3項目増 22年度全期 第1次評価（担当者 7月5日）第2次評価（委員会 7月29日） 22年度上半期 第1次評価（担当者 1月7日）第2次評価（委員会 2月8日）
24年	8月	23年度全期選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（7日） 23年度全期 第1次評価（担当者 6月15日）第2次評価（委員会 6月28日） 23年度上半期 第1次評価（担当者 1月6日）第2次評価（委員会 2月17日）
25年	2月	評価委員による評価項目検討審査会（15日）評価項目は、大項目全16項目、評価視点（中項目）全38項目102点とし、図書館サービス部分を重視する傾斜配分に改める
	7月	24年度選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（7月31日） 24年度全期 第1次評価（担当者 6月14日）第2次評価（委員会 7月2日） 新評価項目による24年度上半期モニタリング第1次評価（担当者 3月8日）
	11月	25年度上半期モニタリング第1次評価（担当者 21日）
26年	8月	平成25年度モニタリング評価の決定 25年度全期第1次評価（担当者 6月13日）第2次評価（評価委員会 6月30日） 「市川市指定管理者のモニタリングに関する実施要領」一部改正により第2次評価を選定審査会会長へ報告（7月）
	12月	26年度上半期モニタリング第1次評価（担当者 5日）
27年	8月	平成26年度モニタリング評価の決定 26年度全期 第1次評価（担当者 6月19日）第2次評価（評価委員会 7月16日）
	12月	新評価項目での27年度上半期モニタリング第1次評価（担当者 18日）
28年	8月	平成27年度モニタリング評価の決定 27年度全期 第1次評価（担当者 6月17日）第2次評価（評価委員会7月14日）
	12月	28年度上半期モニタリング第1次評価（担当者 22日）

29年	9月	平成28年度モニタリング評価の決定 28年度全期 第1次評価（担当者 6月15日）第2次評価並びに指定期間全体（24年～28年度）の評価（評価委員会 7月13日）
	12月	29年度上半期モニタリング第1次評価（担当者 21日）
30年	10月	平成29年度モニタリング評価の決定 29年度全期 第1次評価（担当者 6月15日）第2次評価（評価委員会 7月12日）
	11月	30年度上半期モニタリング第1次評価（担当者 27日）
令和元年	10月	平成30年度モニタリング評価の決定 30年度全期 第1次評価（担当者 6月13日）第2次評価（評価委員会 7月9日）
	11月	令和元年度上半期モニタリング第1次評価（担当者 14日）
2年	10月	令和元年度モニタリング評価の決定 元年度全期 第1次評価（担当者 6月11日）第2次評価（評価委員会 7月9日）
令和3年	1月	令和2年度上半期モニタリング第一次評価（担当者 14日）

モニタリングの流れ

4月～9月	
10月～3月	上半期（4～9月分）のモニタリング 第1次評価（担当者による書類審査、ヒアリング等）のみ
翌年度4月～	指定管理者が前年度の年次報告書を提出（60日以内） 前年度の全期（一年分）のモニタリング 上半期と併せて担当者による第1次評価 モニタリング評価委員による第2次評価（7月頃） 選定審査会会長である副市長への報告で評価の決定（9～10月頃）

③ 更新

平成23年	5月	公の施設の指定管理者候補者選定審査会（18日）
	8月	指定管理者公募受付（7/31～8/11）に3社応募
	10月	選考委員会による1次審査（7日）選定審査会による2次審査（19日）
	11月	定例教育委員会（10日）指定管理者の指定の議案に係る教育委員会の意見聴取
	12月	12月議会開会（25日）指定管理者の指定の議案（第39号）提出 委員長報告・本会議議決（2日）、議案第39号可決 指定管理者の告示及び通知（9日）株式会社ヴィアックス
24年	3月	基本協定書締結（31日）
	4月	2回目の指定管理期間の開始（5年間:24/4/1～29/3/31）
26年	3月	（税率8%に伴う）変更基本協定書締結（31日）
28年	4月	（行政不服審査法の改訂に伴う）変更基本協定書締結（1日）
	5月	公の施設の指定管理者候補者選定審査会（24日）
	7月	指定管理者公募受付（7/7～7/14）に2社応募
	8月	選考委員会による1次審査（9日）
	10月	選定審査会による2次審査（12日）
	12月	定例教育委員会報告（1日）（第21号） 12月議会開会（2日）指定管理者の指定の議案（第61号）提出 委員長報告・本会議議決（9日）、議案第61号可決 指定管理者の告示及び通知（21日）株式会社ヴィアックス
29年	3月	基本協定書締結（31日）
	4月	3回目の指定管理期間の開始（5年間:29/4/1～34/3/31）
令和元年	9月	（税率10%に伴う）変更基本協定書締結（30日）

(8) 関連施設

① 市民図書室 (p. 48)

図書室名	住所・電話番号	開室日・開室時間	床面積	開設年月日
塩焼市民図書室 (塩焼読書センター)	市川市塩焼5-9-8 047 (397) 6823	水・土・日曜 10:00~16:00	135.0㎡	昭和56年10月8日
福栄市民図書室	市川市南行徳2-2-1 047 (395) 5020	水・土・日曜 10:00~16:00	112.5㎡	昭和60年10月5日
大柏市民図書室	大野町2-1877 047 (338) 7897	水・土・日曜 10:00~16:00	315.0㎡	平成3年4月1日

② 公民館図書室 (p. 48)

公民館図書室名	住所・電話番号	開室日	貸出日・時間	床面積
大野公民館図書室	市川市南大野2-3-19 047 (339) 3400	火曜~日曜 9:30~17:00	火曜~日曜 9:30~17:00	127.0㎡
西部公民館図書室	市川市中国分2-13-8 047 (371) 2777	水曜~日曜 9:00~17:00	水曜~日曜 9:30~12:00 13:00~17:00	112.0㎡
曾谷公民館図書室	市川市曾谷6-25-5 047 (372) 2871	火曜~日曜 9:00~17:00	水・土・日曜 10:00~12:00 13:00~16:30	144.0㎡
東部公民館図書室	市川市本北方3-19-16 047 (337) 8886	火曜~日曜 9:00~17:00	火・水・土曜 10:00~12:00 13:00~16:30	81.0㎡
市川公民館図書室	市川市市川2-33-2 047 (321) 1171	火曜~日曜 9:00~17:00	水・土曜 9:30~12:00 13:00~16:30	40.5㎡
市川駅南公民館図書室	市川市大洲4-18-3 047 (370) 3564	火曜~日曜 9:00~17:00	水・日曜 10:00~12:00 13:00~16:30	31.4㎡
本行徳公民館図書室	市川市本行徳12-8 047 (359) 1351	水・土・日曜 9:00~17:00	水・土・日曜 10:00~12:00 13:00~16:30	170.0㎡

③ 男女共同参画センター情報資料室 (p. 49)

住所・電話番号	開室日	交通	床面積
市川市市川1-24-2 市川西消防署4階 047 (322) 6700	水・金・土・日曜 (祝日は除く) 9:30~17:00	J R市川駅 京成市川真間 駅より徒歩5分	93.0㎡

④ 情報プラザ2階 (p. 49)

住所・電話番号	利用時間	交通
市川市南八幡4-2-5 047 (314) 0811	火曜~金曜 10:00~19:30 土・日・祝日 10:00~18:00 (第4日曜日は除く)	J R本八幡駅南口より徒歩1分

7. 令和3年度予算

(1) 市の予算

(単位：千円)

項目	令和3年度当初予算額	令和2年度当初予算額	対前年度比
総額	254,418,000	254,876,000	△458,000
一般会計	159,800,000	162,000,000	△2,200,000
特別会計	74,783,000	74,141,000	642,000
公営企業会計	19,835,000	18,735,000	1,100,000

(2) 教育費

(単位：千円)

科目	令和3年度当初予算額	令和2年度当初予算額	対前年度比
一般会計のうち教育費	14,364,000 (一般会計の9.0%)	16,403,000 (一般会計の10.1%)	△2,039,000
教育費のうち図書館費	216,273 (教育費の1.5%)	341,201 (教育費の2.1%)	△124,928

(3) 図書館費

(単位：千円)

	令和3年度当初予算額	細 節	令和2年度当初予算額
総計	216,273		341,201
7. 報償費	117	◎報償金 101 ◎講師謝礼金 16	163
8. 旅費	8	◎職員旅費 8	11
10. 需用費	75,506	◎消耗品費 59,357 ◎定期刊行物費 9,032 ◎印刷製本費 1,291 ◎光熱水費 3,212 ◎物品修繕料 110 ◎施設修繕料 2,500 ◎医薬材料費 4	95,162
11. 役務費	3,671	◎通信運搬費 3,279 ◎手数料 392	51,566
12. 委託料	102,036	◎委託料 102,036	109,822
13. 使用料及び賃借料	5,476	◎使用料 3,245 ◎賃借料 2,231	68,803
17. 備品購入費	17,514	◎事業用機械器具費 14,580 ◎図書費 2,934	3,652
18. 負担金補助及び交付金	11,932	◎負担金 11,932	11,933
26. 公課費	13	◎自動車重量税 13	89

(4) 館別資料費

○ 図書館

(単位：千円)

館名	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
中央	25,787 (32,888)	2,624 (2,779)	28,411 (35,667)	533 (574)	5,517 (6,349)	34,461 (42,590)
行徳	6,567 (8,567)	309 (309)	6,876 (8,876)	366 (384)	1,500 (1,721)	8,742 (10,981)
信篤	1,977 (2,428)	0 (0)	1,977 (2,428)	0 (0)	450 (560)	2,427 (2,988)
南行徳	1,977 (2,428)	0 (0)	1,977 (2,428)	0 (0)	450 (571)	2,427 (2,999)
平田	1,977 (2,446)	0 (0)	1,977 (2,446)	0 (0)	450 (530)	2,427 (2,976)
市川駅南口	2,575 (4,779)	0 (0)	2,575 (4,779)	317 (332)	650 (749)	3,542 (5,860)
全館 リクエスト	11,050 (12,496)	0 (0)	11,050 (12,496)	0 (0)	0 (0)	11,050 (12,496)
合計	51,910 (66,032)	2,933 (3,088)	54,843 (69,120)	1,216 (1,290)	9,017 (10,480)	65,076 (80,890)

○ 図書館関連施設

(単位：千円)

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
男女共同 参画センター	62 (314)	0 (0)	62 (314)	0 (0)	15 (15)	77 (329)

○ 公民館図書室（大野・西部・曾谷・東部・市川・市川駅南・本行徳の7図書室）

(単位：千円)

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
公民館 図書室	2,055 (2,968)	0 (0)	2,055 (2,968)	0 (0)	0 (0)	2,055 (2,968)

○ 市民図書室（塩焼・福栄・大柏の3図書室） ※令和2年度は稲越市民図書室を含む

(単位：千円)

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
市民 図書室	999 (1,248)	0 (0)	999 (1,248)	0 (0)	0 (41)	999 (1,289)

○ 資料費総計

(単位：千円)

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
総計	55,026 (70,562)	2,933 (3,088)	57,959 (73,650)	1,216 (1,290)	9,032 (10,536)	68,207 (85,476)

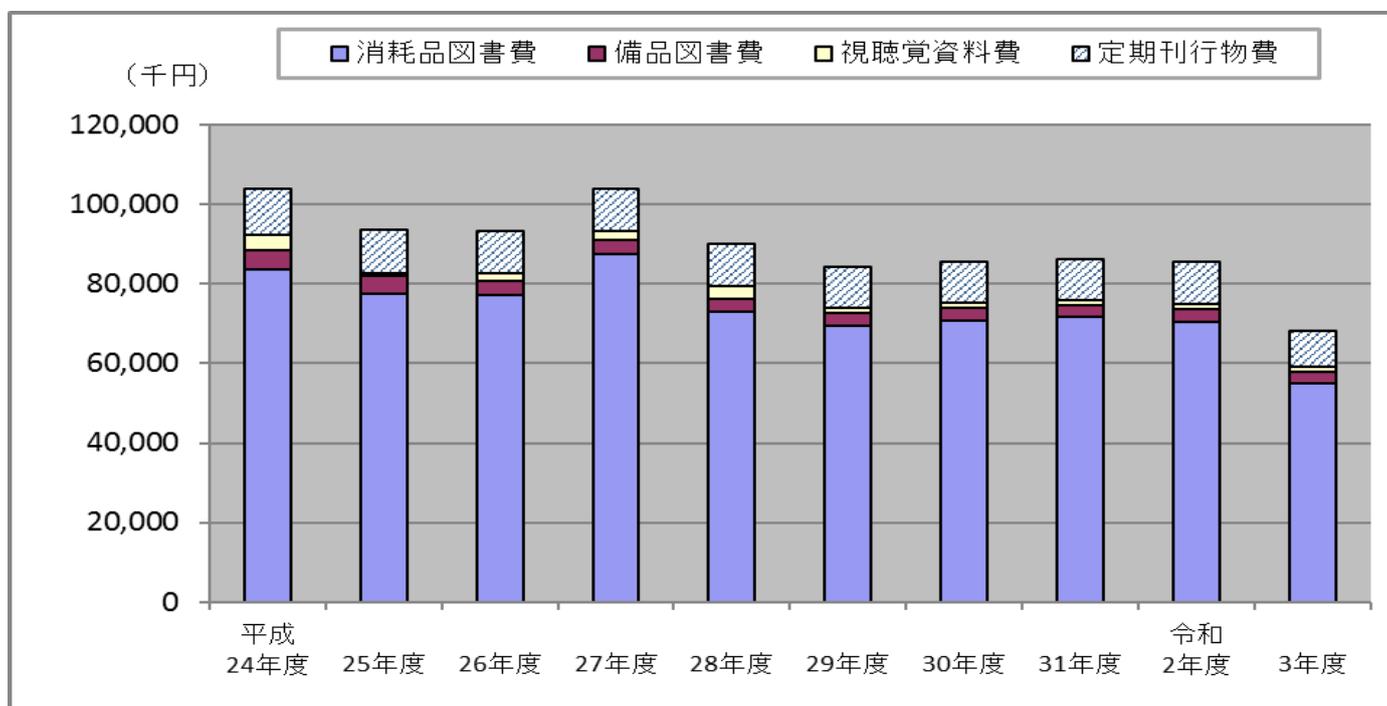
※ () 内は令和2年度当初予算額

※ 定期刊行物費は、新聞、雑誌及び加除式図書追録代の合計額

○資料費当初予算額の推移

(単位：千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
図書費	88,568	82,012	80,895	91,088	76,398	72,564	73,937	74,694	73,650	57,959
消耗品図書費	83,568	77,512	77,330	87,520	72,980	69,549	70,922	71,681	70,562	55,026
備品図書費	5,000	4,500	3,565	3,568	3,418	3,015	3,015	3,013	3,088	2,933
視聴覚資料費	3,714	835	1,924	2,121	2,911	1,485	1,306	1,308	1,290	1,216
消耗品費	3,245	835	1,451	1,451	2,157	855	793	811	727	496
備品購入費	469	0	473	670	754	630	513	497	563	720
定期刊行物費	11,826	10,645	10,645	10,645	10,645	10,303	10,343	10,343	10,536	9,032
合計	104,108	93,492	93,464	103,854	89,954	84,352	85,586	86,345	85,476	68,207



8. 令和2年度統計 (1) 蔵書冊数

(単位：冊)

一般書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	11,421	56	322	2,596	347	333	369	15,444
1哲学	23,017	215	761	3,578	1,064	674	736	30,045
2歴史	31,805	285	1,549	9,130	1,774	1,573	2,855	48,971
3社会科学	57,439	433	2,456	16,254	2,596	2,607	1,716	83,501
4自然科学	27,793	391	1,462	7,054	1,680	1,585	1,129	41,094
5技術	20,919	1,722	2,888	8,628	3,046	2,813	5,942	45,958
6産業	9,025	181	723	2,867	738	614	848	14,996
7芸術	36,036	412	2,150	9,438	2,545	1,654	2,844	55,079
8言語	9,689	52	407	1,978	447	349	545	13,467
9文学	50,951	6,604	9,056	29,351	10,878	8,502	7,324	122,666
郷土行政	54,891	0	414	3,983	605	517	465	60,875
参考資料	27,126	0	146	2,041	326	220	404	30,263
外国語資料	13,728	0	0	715	0	0	0	14,443
障がい者資料	9,562	246	0	676	0	0	0	10,484
コーナー別資料	271,243	0	4,665	22,872	9,171	6,087	48,470	362,508
一般計	654,645	10,597	26,999	121,161	35,217	27,528	73,647	949,794

(単位：冊)

児童書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	488	37	93	289	182	80	77	1,246
1哲学	529	32	102	224	83	67	58	1,095
2歴史	4,526	106	501	1,610	442	523	423	8,131
3社会科学	4,119	119	493	1,582	377	513	414	7,617
4自然科学	8,722	577	1,316	2,801	1,058	1,379	1,192	17,045
5技術	2,852	295	458	1,152	383	477	547	6,164
6産業	1,650	89	246	594	162	251	218	3,210
7芸術	3,613	413	611	1,430	704	594	660	8,025
8言語	952	23	174	350	132	155	135	1,921
9文学	26,009	2,076	3,950	10,091	3,809	4,894	3,045	53,874
E絵本	36,430	2,786	6,485	15,785	5,190	5,950	6,373	78,999
P紙芝居	1,306	148	241	501	141	207	313	2,857
児童郷土	1,584	0	5	303	78	16	0	1,986
児童参考	787	0	17	159	49	26	82	1,120
児童研究	2,814	0	0	566	78	136	0	3,594
児童計	96,381	6,701	14,692	37,437	12,868	15,268	13,537	196,884

図書計	751,026	17,298	41,691	158,598	48,085	42,796	87,184	1,146,678
-----	---------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	-----------

(単位：点)

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
雑誌	46,014	0	850	5,381	1,749	1,242	1,231	56,467
ビデオ	368	0	0	7	0	0	0	375
DVD	1,988	0	0	425	0	0	1,046	3,459
CD	12,156	0	0	7,342	0	0	0	19,498
その他付録等	758	0	8	100	2	3	49	920
図書以外計	61,284	0	858	13,255	1,751	1,245	2,326	80,719

総計	812,310	17,298	42,549	171,853	49,836	44,041	89,510	1,227,397
----	---------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	-----------

塩焼市民図書室	19,033	大野公民館図書室	16,725	市川駅南公民館図書室	7,037	図書館以外 市民図書室 公民館図書室 その他 合計	171,105
稲越市民図書室	9,691	西部公民館図書室	14,976	本行徳公民館図書室	17,467		
福栄市民図書室	19,135	曾谷公民館図書室	14,933	公民館図書室計	90,957		
大柏市民図書室	17,206	東部公民館図書室	11,442	男女共同参画センター	15,083		
市民図書室計	65,065	市川公民館図書室	8,377	その他計	15,083		

他施設含む総計 **1,398,502**

(1-2) 分野別蔵書冊数内訳

(単位：冊)

郷土行政	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
市川市	18,393	0	325	2,480	342	373	334	22,247
千葉県	24,271	0	89	1,502	263	144	131	26,400
市民文庫	6,275	0	0	1	0	0	0	6,276
特別コレクション	5,952	0	0	0	0	0	0	5,952
合計	54,891	0	414	3,983	605	517	465	60,875

外国語資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
英語	6,545	0	0	680	0	0	0	7,225
中国語	3,892	0	0	10	0	0	0	3,902
韓国語	1,641	0	0	20	0	0	0	1,661
ドイツ語	121	0	0	0	0	0	0	121
フランス語	356	0	0	1	0	0	0	357
スペイン語	311	0	0	1	0	0	0	312
ポルトガル語	123	0	0	1	0	0	0	124
イタリア語	223	0	0	0	0	0	0	223
西洋の諸言語	49	0	0	2	0	0	0	51
東洋の諸言語	467	0	0	0	0	0	0	467
合計	13,728	0	0	715	0	0	0	14,443

障がい者資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
点字図書	3,323	0	0	0	0	0	0	3,323
音訳図書	1,336	0	0	0	0	0	0	1,336
DAISY図書	603	0	0	0	0	0	0	603
大活字本	2,965	246	0	676	0	0	0	3,887
CDブック	1,112	0	0	0	0	0	0	1,112
文芸カセット	27	0	0	0	0	0	0	27
布の絵本	135	0	0	0	0	0	0	135
その他	61	0	0	0	0	0	0	61
合計	9,562	246	0	676	0	0	0	10,484

コーナー別資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
Aヤング	19,439	0	0	2,408	51	1,534	0	23,432
B文庫	54,495	0	4,594	19,741	9,120	4,553	13,533	106,036
V新書	14,155	0	71	722	0	0	12,821	27,769
M外国文学	18,152	0	0	0	0	0	0	18,152
N環境	4,822	0	0	0	0	0	0	4,822
Jビジネス	33,203	0	0	0	0	0	12,731	45,934
X日本文学	54,107	0	0	0	0	0	0	54,107
W平和	9,184	0	0	0	0	0	0	9,184
H暮らし	28,782	0	0	0	0	0	※ 9,385	38,167
D趣味	19,822	0	0	0	0	0	0	19,822
Sスポーツ	5,298	0	0	0	0	0	0	5,298
G旅行	9,784	0	0	1	0	0	0	9,785
合計	271,243	0	4,665	22,872	9,171	6,087	48,470	362,508

※市川駅南口のHは「健康医療」

(1-3) 蔵書冊数の推移

a) 一般書の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	公民館等図書室	全館
平成27年度	609,978	10,469	27,521	107,595	47,273	27,230	71,575	105,504	1,007,145
平成28年度	621,677	8,967	27,528	112,809	44,516	28,596	72,867	101,798	1,018,758
平成29年度	626,801	9,457	27,065	117,054	44,100	27,094	72,473	100,570	1,024,614
平成30年度	641,245	9,823	26,127	119,822	32,946	27,348	73,485	98,974	1,029,770
令和元年度	646,925	10,197	25,998	120,091	34,197	27,034	73,967	96,449	1,034,858
令和2年度	654,645	10,597	26,999	121,161	35,217	27,528	73,647	103,933	1,053,727

b) 児童書の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	公民館等図書室	全館
平成27年度	103,348	7,497	14,568	35,704	16,045	15,837	14,093	92,469	299,561
平成28年度	100,122	6,231	14,545	36,393	15,445	15,970	14,317	84,061	287,084
平成29年度	96,759	6,458	14,581	37,484	15,273	15,151	14,302	80,250	280,258
平成30年度	94,809	6,744	14,497	36,778	12,822	15,202	14,545	77,514	272,911
令和元年度	93,599	6,444	14,319	36,446	12,586	15,019	14,596	77,817	270,826
令和2年度	96,381	6,701	14,692	37,437	12,868	15,268	13,537	75,683	272,567

c) 全体(図書)の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	公民館等図書室	全館
平成27年度	713,326	17,966	42,089	143,299	63,318	43,067	85,668	197,973	1,306,706
平成28年度	721,799	15,198	42,073	149,202	59,961	44,566	87,184	185,859	1,305,842
平成29年度	723,560	15,915	41,646	154,538	59,373	42,245	86,775	180,820	1,304,872
平成30年度	736,054	16,567	40,624	156,600	45,768	42,550	88,030	176,488	1,302,681
令和元年度	740,524	16,641	40,317	156,537	46,783	42,053	88,563	174,266	1,305,684
令和2年度	751,026	17,298	41,691	158,598	48,085	42,796	87,184	170,163	1,316,841

d) 図書以外の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	公民館等図書室	全館
平成27年度	66,772	0	1,433	13,293	1,804	1,702	2,490	1,620	87,494
平成28年度	64,518	0	1,459	15,092	1,648	1,801	2,404	1,643	86,922
平成29年度	63,004	0	1,402	14,825	1,624	1,144	2,399	1,660	84,398
平成30年度	60,669	0	1,349	14,057	1,515	1,165	2,311	1,683	81,066
令和元年度	60,728	0	741	13,568	1,676	1,133	2,289	888	80,135
令和2年度	61,284	0	858	13,255	1,751	1,245	2,326	942	80,719

e) 総計の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	公民館等図書室	全館
平成27年度	780,098	17,966	43,522	156,592	65,122	44,769	88,158	199,593	1,395,820
平成28年度	786,317	15,198	43,532	164,294	61,609	46,367	89,588	187,502	1,394,407
平成29年度	786,564	15,915	43,048	169,363	60,997	43,389	89,174	182,480	1,390,930
平成30年度	796,723	16,567	41,973	170,657	47,283	43,715	90,341	178,171	1,385,430
令和元年度	801,252	16,641	41,058	170,105	48,459	43,186	90,852	175,154	1,386,707
令和2年度	812,310	17,298	42,549	171,853	49,836	44,041	89,510	171,105	1,398,502

(2) 分類別貸出冊数

(単位：冊)

一般書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	4,001	38	336	4,100	341	405	1,679	10,900
1哲学	16,799	260	938	10,961	1,104	1,313	6,682	38,057
2歴史	14,695	505	1,836	18,645	1,623	1,858	12,312	51,474
3社会科学	27,325	406	1,984	24,339	2,105	2,567	10,886	69,612
4自然科学	14,404	375	1,116	11,455	1,099	1,066	4,991	34,506
5技術	12,463	1,582	3,886	27,055	2,802	3,350	20,044	71,182
6産業	3,908	109	402	5,645	392	533	2,625	13,614
7芸術	13,245	197	1,020	12,213	1,428	980	7,016	36,099
8言語	7,335	176	259	3,162	328	452	2,449	14,161
9文学	19,877	5,325	7,549	57,417	7,992	7,260	29,415	134,835
郷土行政	2,482	4	82	880	91	116	675	4,330
参考資料	586	1	3	17	5	3	33	648
外国語資料	1,797	7	113	639	28	27	264	2,875
障がい者資料	3,819	120	49	1,338	13	27	244	5,610
コーナー別資料	340,899	1,294	12,153	119,482	21,610	15,348	139,208	649,994
一般計	483,635	10,399	31,726	297,348	40,961	35,305	238,523	1,137,897

(単位：冊)

児童書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	702	22	100	557	54	63	417	1,915
1哲学	983	30	53	560	31	27	377	2,061
2歴史	3,615	100	283	2,312	132	195	1,140	7,777
3社会科学	4,311	314	342	3,006	147	272	1,604	9,996
4自然科学	12,310	739	1,194	9,879	621	745	3,910	29,398
5技術	5,712	425	738	5,076	349	594	2,681	15,575
6産業	1,935	104	259	1,393	95	208	721	4,715
7芸術	6,537	752	831	4,936	511	526	2,749	16,842
8言語	1,011	31	90	804	63	111	401	2,511
9文学	50,260	3,109	5,536	45,012	2,518	3,033	21,036	130,504
E絵本	140,148	4,361	12,567	98,837	9,121	8,927	50,096	324,057
P紙芝居	4,336	97	174	2,189	117	202	1,867	8,982
児童郷土	351	0	2	77	1	6	7	444
児童参考	34	0	0	3	13	0	9	59
児童研究	458	1	8	201	0	41	117	826
児童計	232,703	10,085	22,177	174,842	13,773	14,950	87,132	555,662
図書計	716,338	20,484	53,903	472,190	54,734	50,255	325,655	1,693,559

(単位：点)

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
雑誌	32,895	111	2,499	20,390	2,288	4,308	9,011	71,502
ビデオ	79	0	0	20	0	0	0	99
DVD	8,780	0	194	2,417	60	167	2,824	14,442
CD	17,696	0	647	12,438	474	213	2,221	33,689
その他付録等	1,353	29	126	1,228	177	100	3,398	6,411
図書以外計	60,803	140	3,466	36,493	2,999	4,788	17,454	126,143

総計	777,141	20,624	57,369	508,683	57,733	55,043	343,109	1,819,702
-----------	----------------	---------------	---------------	----------------	---------------	---------------	----------------	------------------

塩焼市民図書室	2,561	大野公民館図書室	49,314	男女共同参画センター	3,205	図書館以外	135,236
稲越市民図書室	1,438	西部公民館図書室	27,864	情報プラザ	38,649	市民図書室	
福栄市民図書室	3,395	曹谷公民館図書室	5,311	千葉商科大学図書館	0	公民館図書室	
大柏市民図書室	1,029	東部公民館図書室	2,293	宅配	177	その他	
市民図書室計	8,423	公民館図書室計	84,782	その他計	42,031	合計	

他施設含む総計 **1,954,938**

(2-2) 分野別貸出冊数内訳

(単位：冊)

郷土行政	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
市川市	847	2	53	297	47	78	376	1,700
千葉県	595	0	13	441	32	10	134	1,225
市民文庫	544	1	13	75	8	21	103	765
特別コレクション	496	1	3	67	4	7	62	640
合計	2,482	4	82	880	91	116	675	4,330

(単位：冊)

外国語資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
英語	1,228	7	73	519	23	20	232	2,102
中国語	341	0	2	113	3	1	17	477
韓国語	120	0	38	1	1	0	4	164
ドイツ語	9	0	0	0	0	0	2	11
フランス語	16	0	0	2	0	0	7	25
スペイン語	61	0	0	4	0	0	1	66
ポルトガル語	4	0	0	0	0	0	0	4
イタリア語	11	0	0	0	0	6	0	17
西洋の諸言語	1	0	0	0	0	0	0	1
東洋の諸言語	6	0	0	0	1	0	1	8
合計	1,797	7	113	639	28	27	264	2,875

(単位：冊)

障がい者資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
点字図書	92	1	1	16	2	0	12	124
音訳図書	0	0	0	0	0	0	0	0
DAISY図書	20	0	0	0	0	0	0	20
大活字本	2,259	119	27	1,200	7	3	144	3,759
CDブック	1,424	0	20	117	4	24	88	1,677
文芸カセット	0	0	0	0	0	0	0	0
布の絵本等	24	0	1	5	0	0	0	30
合計	3,819	120	49	1,338	13	27	244	5,610

※上記貸出は郵送のうち、電算による貸出手続きをしたものも含む。

※大活字図書・CDブック・文芸カセットの貸出は、健常者への貸出を含む。

(単位：冊)

郵送貸出	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
点字図書郵送	258	0	0	0	0	0	0	258
音訳図書郵送	0	0	0	0	0	0	0	0
DAISY図書郵送	40	0	0	0	0	0	0	40
CDブック郵送	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	298	0	0	0	0	0	0	298

※郵送は相互協力による借用資料を含む。

(単位：冊)

コーナー別資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
Aヤング	20,526	83	497	5,697	525	634	3,158	31,120
B文庫	105,493	492	8,004	89,448	17,066	10,511	74,016	305,030
V新書	7,974	37	552	1,809	238	306	12,890	23,806
M外国文学	6,068	14	109	674	111	122	1,264	8,362
N環境	1,047	3	5	85	9	31	137	1,317
Jビジネス	28,418	75	817	5,877	860	959	19,667	56,673
X日本文学	66,166	208	846	6,962	1,142	1,202	6,736	83,262
W平和	1,575	6	20	136	23	19	256	2,035
H暮らし	57,462	267	792	5,728	908	1,028	17,077	83,262
D趣味	20,242	60	199	1,571	359	234	1,927	24,592
Sスポーツ	5,869	11	58	414	181	71	588	7,192
G旅行	20,059	38	254	1,081	188	231	1,492	23,343
W1ウ行政	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	340,899	1,294	12,153	119,482	21,610	15,348	139,208	649,994

(2-3) 貸出冊数の推移

a) 一般書の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	公民館等図書室	全館
平成27年度	896,060	11,275	52,164	388,747	76,763	62,982	396,763	72,933	1,957,687
平成28年度	836,669	10,458	52,055	362,709	73,019	60,763	377,264	80,473	1,853,410
平成29年度	803,098	9,786	47,809	363,049	69,999	56,780	372,264	103,274	1,826,059
平成30年度	776,582	9,583	46,364	360,404	66,643	54,991	353,685	108,344	1,776,596
令和元年度	669,481	10,546	41,430	327,622	59,911	50,000	325,075	116,816	1,600,881
令和2年度	483,635	10,399	31,726	297,348	40,961	35,305	238,523	91,220	1,229,117

b) 児童書の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	公民館等図書室	全館
平成27年度	323,980	13,437	27,053	190,204	30,011	33,754	100,553	14,078	733,070
平成28年度	323,015	13,017	28,816	192,552	30,809	30,033	98,193	20,349	736,784
平成29年度	329,168	11,349	25,911	199,227	29,405	29,043	101,047	38,986	764,136
平成30年度	333,133	10,117	26,559	185,349	25,594	26,169	104,175	40,987	752,083
令和元年度	301,475	11,199	23,916	170,290	22,772	23,014	101,201	58,093	711,960
令和2年度	232,703	10,085	22,177	174,842	13,773	14,950	87,132	40,041	595,703

c) 全体(図書)の推移

(単位：点)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	公民館等図書室	全館
平成27年度	1,220,040	24,712	79,217	578,951	106,774	96,736	497,316	87,011	2,690,757
平成28年度	1,159,684	23,475	80,871	555,261	103,828	90,796	475,457	100,822	2,590,194
平成29年度	1,132,266	21,135	73,720	562,276	99,404	85,823	473,311	142,260	2,590,195
平成30年度	1,109,715	19,700	72,923	545,753	92,237	81,160	457,860	149,331	2,528,679
令和元年度	970,956	21,745	65,346	497,912	82,683	73,014	426,276	174,909	2,312,841
令和2年度	716,338	20,484	53,903	472,190	54,734	50,255	325,655	131,261	1,824,820

d) 図書以外の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	公民館等図書室	全館
平成27年度	171,684	200	5,509	58,464	6,546	7,000	54,849	4,595	308,847
平成28年度	154,288	177	5,113	53,559	6,382	7,317	51,186	5,316	283,338
平成29年度	136,700	150	4,836	54,548	5,688	7,226	50,383	5,345	264,876
平成30年度	119,057	67	4,307	50,851	5,182	6,719	49,695	5,215	241,093
令和元年度	86,332	90	3,357	42,207	4,263	5,932	43,774	4,293	190,248
令和2年度	60,803	140	3,466	36,493	2,999	4,788	17,454	3,975	130,118

e) 総計の推移

(単位：点)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	公民館等図書室	全館
平成27年度	1,391,724	24,912	84,726	637,415	111,411	103,736	552,165	91,606	2,997,695
平成28年度	1,313,972	23,652	85,984	608,820	110,210	98,113	526,643	106,138	2,873,532
平成29年度	1,268,966	21,285	78,556	616,824	105,092	93,049	523,694	147,605	2,855,071
平成30年度	1,228,772	19,767	77,230	596,604	97,419	87,879	507,555	154,546	2,769,772
令和元年度	1,057,288	21,835	68,703	540,119	86,946	78,946	470,050	179,202	2,503,089
令和2年度	777,141	20,624	57,369	508,683	57,733	55,043	343,109	135,236	1,954,938

(3) 蔵書回転率＝貸出冊数÷蔵書冊数

(単位：回)

一般書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	0.35	0.68	1.04	1.58	0.98	1.22	4.55	0.71
1哲学	0.73	1.21	1.23	3.06	1.04	1.95	9.08	1.27
2歴史	0.46	1.77	1.19	2.04	0.91	1.18	4.31	1.05
3社会科学	0.48	0.94	0.81	1.50	0.81	0.98	6.34	0.83
4自然科学	0.52	0.96	0.76	1.62	0.65	0.67	4.42	0.84
5技術	0.60	0.92	1.35	3.14	0.92	1.19	3.37	1.55
6産業	0.43	0.60	0.56	1.97	0.53	0.87	3.10	0.91
7芸術	0.37	0.48	0.47	1.29	0.56	0.59	2.47	0.66
8言語	0.76	3.38	0.64	1.60	0.73	1.30	4.49	1.05
9文学	0.39	0.81	0.83	1.96	0.73	0.85	4.02	1.10
郷土行政	0.05	---	0.20	0.22	0.15	0.22	1.45	0.07
参考資料	0.02	---	0.02	0.01	0.02	0.01	0.08	0.02
外国語資料	0.13	---	---	0.89	---	---	---	0.20
障がい者資料	0.40	0.49	---	1.98	---	---	---	0.54
ポピュラー	1.26	---	2.61	5.22	2.36	2.52	2.87	1.79
一般計	0.74	0.98	1.18	2.45	1.16	1.28	3.24	1.20

中央	Aヤング	B文庫	V新書	M外国文学	N環境	Jビジネス
ポピュラー	1.06	1.94	0.56	0.33	0.22	0.86
総数	X日本文学	W平和	H暮らし	D趣味	Sスポーツ	G旅行
1.26	1.22	0.17	2.00	1.02	1.11	2.05

市川駅南口	Jビジネス	H健康・医療	B文庫	V新書
コーナー別資料	1.54	1.82	5.47	1.01

児童書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	1.44	0.59	1.08	1.93	0.30	0.79	5.42	1.54
1哲学	1.86	0.94	0.52	2.50	0.37	0.40	6.50	1.88
2歴史	0.80	0.94	0.56	1.44	0.30	0.37	2.70	0.96
3社会科学	1.05	2.64	0.69	1.90	0.39	0.53	3.87	1.31
4自然科学	1.41	1.28	0.91	3.53	0.59	0.54	3.28	1.72
5技術	2.00	1.44	1.61	4.41	0.91	1.25	4.90	2.53
6産業	1.17	1.17	1.05	2.35	0.59	0.83	3.31	1.47
7芸術	1.81	1.82	1.36	3.45	0.73	0.89	4.17	2.10
8言語	1.06	1.35	0.52	2.30	0.48	0.72	2.97	1.31
9文学	1.93	1.50	1.40	4.46	0.66	0.62	6.91	2.42
E絵本	3.85	1.57	1.94	6.26	1.76	1.50	7.86	4.10
P紙芝居	3.32	0.66	0.72	4.37	0.83	0.98	5.96	3.14
児童郷土	0.22	---	0.40	0.25	0.01	0.38	---	0.22
児童参考	0.04	---	0.00	0.02	0.27	0.00	0.11	0.05
児童研究	0.16	---	---	0.36	0.00	0.30	---	0.23
児童計	2.41	1.50	1.51	4.67	1.07	0.98	6.44	2.82

図書計	0.95	1.18	1.29	2.98	1.14	1.17	3.74	1.48
-----	------	------	------	------	------	------	------	------

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
雑誌	0.71	---	2.94	3.79	1.31	3.47	7.32	1.27
ビデオ	0.21	---	---	2.86	---	---	---	0.26
DVD	4.42	---	---	5.69	---	---	2.70	4.18
CD	1.46	---	---	1.69	---	---	---	1.73

総計	0.96	1.19	1.35	2.96	1.16	1.25	3.83	1.48
----	------	------	------	------	------	------	------	------

市民図書室・公民館図書室・情報プラザ等への市立図書館所蔵資料の貸出数含む総計⇒⇒

1.59

◎年度推移

平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
2.51	2.38	2.36	2.29	2.07	1.59

(4) リクエスト統計

令和2年度リクエスト受付施設別件数

(図書・雑誌 Web上での受付を含む)

受付館	受付件数	構成比	前年比
中央	169,655	28.99%	133.4%
自動車	3,856	0.66%	150.0%
平田	15,977	2.73%	104.7%
行徳	136,043	23.25%	124.0%
信篤	16,482	2.82%	86.5%
南行徳	18,342	3.13%	86.6%
市川駅南口	141,318	24.15%	114.2%
図書館合計	501,673	85.74%	119.8%
ウィズ	2,214	0.38%	63.3%
情報プラザ	38,898	6.65%	114.0%
塩焼市民	2,451	0.42%	64.0%
稲越市民	848	0.14%	80.6%
福栄市民	2,981	0.51%	80.4%
大柏市民	1,030	0.18%	76.5%
大野公民	18,731	3.20%	89.9%
西部公民	8,928	1.53%	89.7%
曾谷公民	5,183	0.89%	79.9%
東部公民	2,027	0.35%	97.5%
千葉商大	26	0.00%	2.5%
宅配	144	0.02%	80.9%
関連施設合計	83,461	14.26%	94.7%
総計	585,134	100%	115.4%

リクエスト資料別総数

	図書・雑誌	視聴覚資料	合計
令和元年度	506,864	12,217	519,081
令和2年度	585,134	12,135	597,269

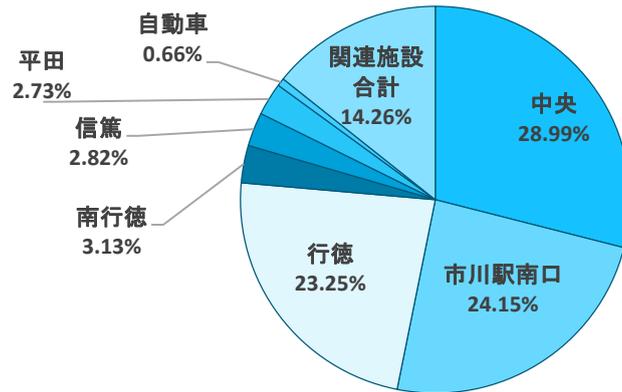
リクエスト処理別件数(図書・雑誌)

	市内所蔵	購入	市外借用	提供不能	合計
平成27年度	478,388	9,003	5,528	510	493,429
平成28年度	471,289	8,621	6,545	552	487,007
平成29年度	475,488	8,414	5,854	437	490,193
平成30年度	480,591	8,076	5,527	450	494,644
令和元年度	493,412	8,217	4,847	388	506,864
令和2年度	574,680	7,020	3,152	282	585,134

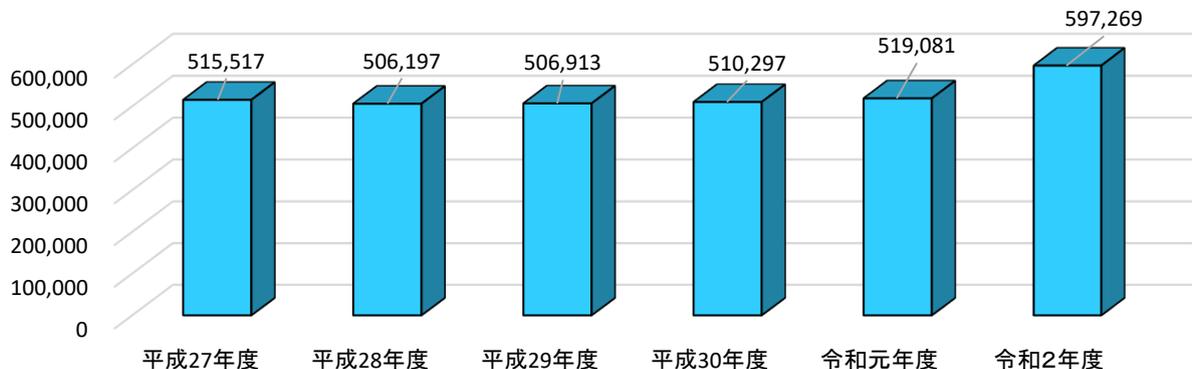
リクエスト資料別件数(視聴覚資料)

	CD	ビデオ	DVD	合計
平成27年度	17,820	190	4,078	22,088
平成28年度	15,102	137	3,951	19,190
平成29年度	13,185	108	3,427	16,720
平成30年度	12,895	118	2,640	15,653
令和元年度	9,846	77	2,294	12,217
令和2年度	9,063	4	3,068	12,135

リクエスト受付施設別件数構成比



リクエスト件数の推移



(5) 登録者集計表

(単位：人)

新規登録者数	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	ウイズ	大野公	西部公	全館
平成29年度	4,577	74	143	2,443	273	284	2,086	11	226	—	10,117
平成30年度	5,405	88	120	2,480	276	272	2,377	3	227	61	11,309
令和元年度	6,513	86	133	2,560	283	328	2,694	17	194	132	12,940
令和2年度	3,678	65	118	1,650	181	212	1,457	14	140	47	7,562
(計)	20,173	313	514	9,133	1,013	1,096	8,614	45	787	240	41,928

有効登録者数	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	ウイズ	大野公	西部公	全館
平成29年度	57,986	472	1,719	20,985	3,201	3,487	22,400	72	1,182	—	111,504
平成30年度	54,835	431	1,690	20,014	3,195	3,351	22,341	72	1,735	146	107,810
令和元年度	52,358	404	1,656	19,132	2,923	3,070	21,739	108	2,088	429	103,907
令和2年度	45,348	351	1,625	17,505	2,485	2,552	19,591	127	2,029	579	92,192
内12歳以下	2,444	71	144	999	138	126	645	3	106	65	4,741

実利用者数	22,650	209	1,094	9,713	1,375	1,498	10,319	81	1,174	391	48,504
累積登録者数											621,307
更新者数											8,728

※新規登録者数：一年間に新しい利用券番号の付与を受けた登録者数。

※有効登録者数：有効期限内の登録者数。(有効期限は3年)

※実利用者数：一年間に資料の貸出をした利用者数。

※累積登録者数：電算導入の昭和60年度より登録者の累積件数。二重登録なども含む。(長期未利用者のデータは平成19年度削除)

※更新者数：令和2年度に更新した登録者数

※数値には団体登録等も含む

有効期限内隣接地域登録者 (単位：人)

	隣接	在勤	在学	障がい	計
船橋市	3,558	332	184	3	4,077
松戸市	798	123	95	1	1,017
鎌ヶ谷市	119	35	8	0	162
浦安市	148	33	12	0	193
江戸川区	193	0	0	0	193
計	4,816	523	299	4	5,642

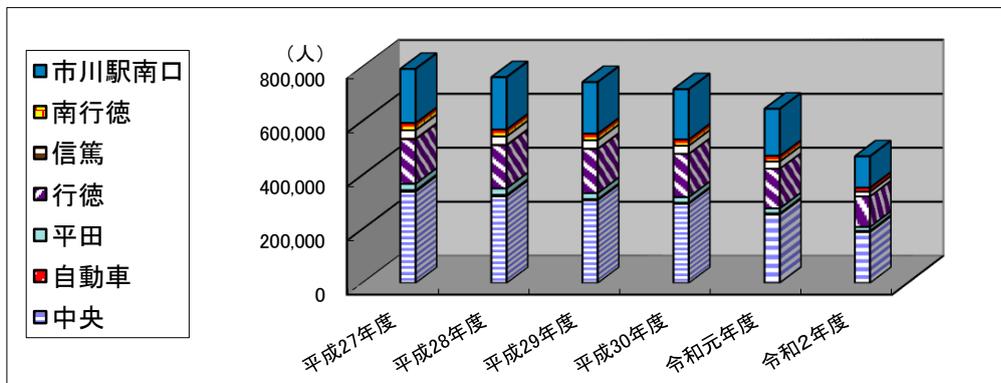
※隣接地域登録者

隣接地域に居住している方は登録可
図書5冊まで。視聴覚の貸出不可。予約不可。

(6) 延べ利用者数の推移

(単位：人)

年度	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	公民館等図書室	全館
平成27年度	338,107	5,421	23,666	165,257	33,164	26,957	200,357	41,380	834,309
平成28年度	321,266	5,074	23,931	159,743	32,850	25,720	193,545	44,988	807,117
平成29年度	306,234	4,333	22,131	163,595	32,079	24,902	190,805	54,789	798,868
平成30年度	293,330	3,774	20,886	159,897	30,237	23,633	185,940	56,516	774,213
令和元年度	253,320	4,410	18,813	146,520	26,522	21,396	174,046	61,864	706,891
令和2年度	188,849	4,142	14,821	112,712	17,267	15,257	115,813	47,555	516,416



(7) 中央図書館月別利用者数・貸出点数の推移

※1 地域館では年間の開館日数が違うため、中央図書館のみの統計とした。

※2 4月1日～5月31日、1月8日～3月21日 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館。

※3 以下の表には、臨時休館中に開設した臨時窓口での利用者数、貸出点数を含んでいる。

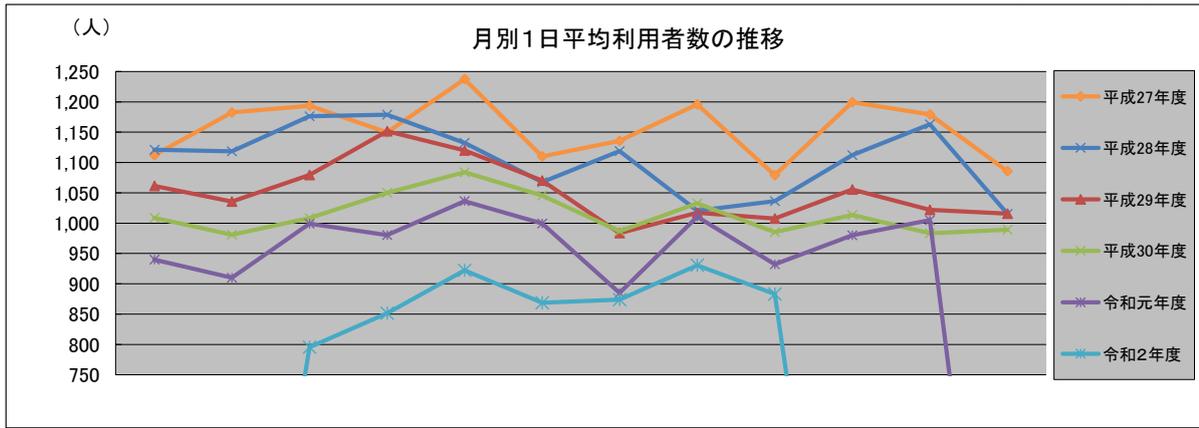
(単位:日) 蔵書点検等

開館日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	休館月
平成27年度	25	26	21	26	26	25	26	22	24	23	23	26	293	6月・11月
平成28年度	25	25	22	26	26	25	25	25	23	22	21	26	291	6月・2月
平成29年度	25	25	22	25	27	25	25	25	23	22	22	25	291	6月・2月
平成30年度	25	25	25	25	27	25	25	22	19	22	23	26	289	11-12月
令和元年度	25	26	25	25	27	23	26	17	22	22	23	0	261	11-12月
令和2年度	0	0	24	26	26	25	26	24	24	3	0	7	185	※2・3

(単位:人)

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
平成27年度	27,809	30,750	25,062	29,897	32,170	27,748	29,529	26,307	25,897	27,587	27,126	28,225	338,107	
平成28年度	1,112	1,183	1,193	1,150	1,237	1,110	1,136	1,196	1,079	1,199	1,179	1,086	1,154	98.7%
平成29年度	28,027	27,959	25,876	30,649	29,441	26,694	27,969	25,514	23,838	24,469	24,427	26,403	321,266	
平成30年度	1,121	1,118	1,176	1,179	1,132	1,068	1,119	1,021	1,036	1,112	1,163	1,016	1,104	95.0%
令和元年度	26,537	25,887	23,745	28,791	30,239	26,758	24,587	25,426	23,174	23,218	22,480	25,392	306,234	
令和2年度	1,061	1,035	1,079	1,152	1,120	1,070	983	1,017	1,008	1,055	1,022	1,016	1,052	95.3%
平成27年度	25,217	24,523	25,206	26,250	29,268	26,137	24,663	22,718	18,718	22,293	22,617	25,720	293,330	
平成28年度	1,009	981	1,008	1,050	1,084	1,045	987	1,033	985	1,013	983	989	1,015	95.8%
平成29年度	23,499	23,656	24,974	24,506	27,977	22,988	23,006	17,178	20,504	21,557	23,113	362	253,320	
平成30年度	940	910	999	980	1,036	999	885	1,010	932	980	1,005	-	971	86.4%
令和元年度	2,143	1,363	19,090	22,137	23,975	21,716	22,717	22,331	21,199	10,248	8,939	12,991	188,849	
令和2年度	-	-	795	851	922	869	874	930	883	-	-	-	1,021	74.5%

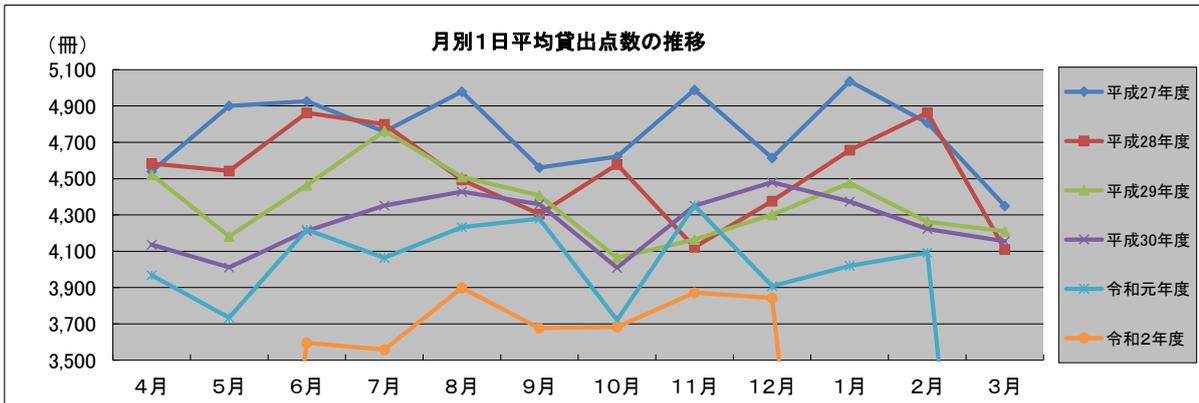
※下段は一日平均



(単位:点)

貸出点数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
平成27年度	113,510	127,413	103,456	123,745	129,458	114,015	120,151	109,763	110,726	115,836	110,551	113,100	1,391,724	
平成28年度	4,540	4,901	4,926	4,759	4,979	4,561	4,621	4,989	4,614	5,036	4,807	4,350	4,750	99.7%
平成29年度	114,594	113,561	106,974	124,802	116,832	107,626	114,446	103,047	100,657	102,446	102,128	106,859	1,313,972	
平成30年度	4,584	4,542	4,862	4,800	4,494	4,305	4,578	4,122	4,376	4,657	4,863	4,110	4,515	94.4%
令和元年度	113,037	104,555	98,213	119,063	121,767	110,181	101,598	104,109	98,932	98,475	93,778	105,258	1,268,966	
令和2年度	4,521	4,182	4,464	4,763	4,510	4,407	4,064	4,164	4,301	4,476	4,263	4,210	4,361	96.6%
平成27年度	103,417	100,269	105,283	108,802	119,552	108,987	100,228	95,706	85,122	96,234	97,132	108,040	1,228,772	
平成28年度	4,137	4,011	4,211	4,352	4,428	4,359	4,009	4,350	4,480	4,374	4,223	4,155	4,252	96.8%
平成29年度	99,212	97,084	105,480	101,616	114,268	98,423	96,743	73,973	85,979	88,448	94,132	1,930	1,057,288	
平成30年度	3,968	3,734	4,219	4,065	4,232	4,279	3,721	4,351	3,908	4,020	4,093	-	4,051	86.0%
令和元年度	6,778	4,992	86,281	92,518	101,354	91,902	95,747	92,918	92,225	35,205	26,385	50,836	777,141	
令和2年度	-	-	3,595	3,558	3,898	3,676	3,683	3,872	3,843	-	-	-	4,201	73.5%

※下段は一日平均



(8) 受入・除籍冊数

一般書	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
0総記	206	12	46	5	177	0	0	1	0	-1	15	2	47	25	-5	146	2	23	3	128
1哲学	392	12	255	22	171	5	1	0	0	6	24	11	10	0	25	165	4	143	0	26
2歴史	503	13	244	105	377	5	0	1	0	4	107	4	70	-1	40	420	20	377	7	70
3社会科学	1,353	26	1,218	22	183	11	5	2	-1	13	134	20	51	-9	94	845	30	436	-45	394
4自然科学	640	3	89	3	557	15	0	0	0	15	123	6	40	0	89	388	13	136	1	266
5技術	365	12	150	21	248	123	6	23	0	106	192	7	86	-14	99	490	11	512	-5	-16
6産業	266	2	33	66	301	2	0	7	0	-5	28	0	10	-6	12	162	2	132	-2	30
7芸術	517	25	182	112	472	5	1	1	0	5	82	4	13	1	74	343	15	294	1	65
8言語	235	2	18	125	344	0	0	2	0	-2	16	0	15	10	11	86	1	95	50	42
9文学	219	10	335	403	297	255	48	56	0	247	441	10	128	-9	314	1,024	36	747	-1	312
郷土行政	252	955	17	168	1,358	0	0	0	0	0	3	11	2	-6	6	9	113	2	1	121
参考資料	422	25	60	-12	375	0	0	0	0	0	6	0	1	-1	4	40	2	126	8	-76
外国語資料	166	10	63	0	113	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	6
障がい者資料	85	83	10	2	160	12	0	0	0	12	0	0	0	0	0	78	0	4	2	76
ポピュラー	8,871	535	7,475	656	2,587	0	0	0	0	0	262	53	85	8	238	1,089	235	1,696	-2	-374
一般計	14,492	1,725	10,195	1,698	7,720	433	61	93	-1	400	1,433	128	558	-2	1,001	5,289	486	4,723	18	1,070

中央 ポピュラー内訳	Aヤング					B文庫					V新書									
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
	X日本文学					W平和					H暮らし					D趣味				
1,823	120	2,247	80	-224	63	8	2	1	70	1,167	14	1,303	114	-8	543	12	271	4	288	

児童書	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
0総記	33	2	10	23	48	5	0	0	0	5	7	0	12	1	-4	4	0	1	15	18
1哲学	28	1	3	-1	25	5	1	0	0	6	5	0	2	0	3	6	1	0	-1	6
2歴史	53	3	8	39	87	5	0	0	0	5	17	0	13	0	4	23	0	2	1	22
3社会科学	117	4	24	24	121	7	0	0	0	7	23	1	0	-21	3	57	1	4	-12	42
4自然科学	235	27	74	76	264	43	0	2	0	41	61	0	17	1	45	114	0	30	0	84
5技術	91	11	51	29	80	16	0	0	0	16	25	5	6	-4	20	45	5	22	-11	17
6産業	54	4	10	1	49	5	0	1	0	4	11	2	1	0	12	18	2	4	-6	10
7芸術	87	3	56	31	65	13	0	4	0	9	19	0	17	0	2	56	1	26	0	31
8言語	14	1	8	72	79	2	0	1	0	1	6	0	0	23	29	5	0	8	14	11
9文学	698	138	310	304	830	150	2	24	0	128	138	2	17	1	124	220	26	81	5	170
E絵本	2,059	178	1,516	279	1,000	146	0	111	0	35	237	21	118	0	140	846	29	321	4	558
F紙芝居	42	0	7	60	95	0	0	0	0	0	0	0	6	1	-5	13	0	2	0	11
児童郷土	2	5	1	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	1	7	
児童参考	9	1	10	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
児童研究	20	8	0	1	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3	
児童計	3,542	386	2,088	942	2,782	397	3	143	0	257	549	31	209	2	373	1,410	72	501	10	991

図書計	18,034	2,111	12,283	2,640	10,502	830	64	236	-1	657	1,982	159	767	0	1,374	6,699	558	5,224	28	2,061
-----	--------	-------	--------	-------	--------	-----	----	-----	----	-----	-------	-----	-----	---	-------	-------	-----	-------	----	-------

図書以外	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
雑誌	4,171	422	4,078	102	617	0	0	0	0	0	488	0	370	-1	117	1,604	5	1,949	0	-340
ビデオ	0	0	2	0	-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DVD	37	3	16	7	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	1	6	0	17	
CD	32	0	107	4	-71	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	7	31	1	10	
その他付録等	0	0	20	1	-19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
図書以外計	4,240	425	4,223	114	556	0	0	0	0	0	488	0	370	-1	117	1,659	13	1,986	1	-313

総計	22,274	2,536	16,506	2,754	11,058	830	64	236	-1	657	2,470	159	1,137	-1	1,491	8,358	571	7,210	29	1,748
----	--------	-------	--------	-------	--------	-----	----	-----	----	-----	-------	-----	-------	----	-------	-------	-----	-------	----	-------

(単位:冊)

一般書	信箋					南行徳					市川駅南口					全館				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
0総記	23	6	17	-1	11	14	2	11	0	5	19	1	4	-9	7	423	25	149	23	322
1哲学	32	12	5	-3	36	34	8	16	0	26	35	0	11	-29	-5	687	48	440	-10	285
2歴史	100	26	102	0	24	98	4	112	0	-10	104	1	357	-64	-316	1,337	68	1,263	47	189
3社会科学	132	39	105	6	72	175	13	63	0	125	102	5	67	-66	-26	2,752	138	1,942	-93	855
4自然科学	126	12	67	0	71	114	5	47	1	73	50	0	14	-1	35	1,456	39	393	4	1,106
5技術	185	11	154	3	45	192	5	127	0	70	296	0	69	-30	197	1,843	52	1,121	-25	749
6産業	26	4	30	-3	-3	32	2	18	0	16	35	1	13	-64	-41	551	11	243	-9	310
7芸術	79	10	54	1	36	95	6	48	-2	51	70	3	19	-110	-56	1,191	64	611	3	647
8言語	8	2	14	0	-4	18	1	13	5	11	16	1	9	-25	-17	379	7	166	165	385
9文学	416	52	25	-4	439	477	13	351	4	143	464	6	154	-433	-117	3,296	175	1,796	-40	1,635
郷土行政	4	26	15	9	24	6	15	57	-15	-51	2	39	2	-71	-32	276	1,159	95	86	1,426
参考資料	8	0	3	-6	-1	10	0	5	-10	-5	20	0	5	-19	-4	506	27	200	-40	293
外国語資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	170	12	63	0	119
障がい者資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	175	83	14	4	248
ポピュラー	271	219	223	3	270	191	113	274	10	40	1,762	130	1,272	-565	55	12,446	1,285	11,025	110	2,816
一般計	1,410	419	814	5	1,020	1,456	187	1,142	-7	494	2,975	187	1,996	-1,486	-320	27,488	3,193	19,521	225	11,385

M外国文学					N環境					Jビジネス				
335	5	177	13	176	97	3	7	3	96	1,257	23	830	199	649
Sスポーツ					G旅行					W1ウ行政				
192	0	131	3	64	485	1	1,447	-24	-985	0	0	0	0	0

(単位:冊)

児童書	信箋					南行徳					市川駅南口					全館				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
0総記	3	0	0	0	3	3	0	1	2	4	1	0	17	-9	-25	56	2	41	32	49
1哲学	2	0	0	2	4	3	1	0	0	4	0	0	4	0	-4	49	4	9	0	44
2歴史	7	0	0	0	7	10	1	23	1	-11	2	0	12	-35	-45	117	4	58	6	69
3社会科学	12	0	5	0	7	39	1	14	-11	15	6	1	19	-63	-75	261	8	66	-83	120
4自然科学	41	0	6	0	35	64	0	43	-1	20	22	0	31	-58	-67	580	27	203	18	422
5技術	8	0	1	1	8	22	4	20	1	7	19	5	37	-25	-38	226	30	137	-9	110
6産業	3	0	1	0	2	5	5	19	0	-9	1	2	28	-12	-37	97	15	64	-17	31
7芸術	20	0	10	0	10	27	0	23	0	4	8	0	97	-41	-130	230	4	233	-10	-9
8言語	8	0	3	0	5	12	0	5	10	17	0	0	2	-10	-12	47	1	27	109	130
9文学	195	13	190	1	19	125	0	83	3	45	106	0	226	-300	-420	1,632	181	931	14	896
E絵本	262	22	117	-2	165	200	5	94	-3	108	305	3	253	-190	-135	4,055	258	2,530	88	1,871
P紙芝居	17	0	0	0	17	42	0	0	0	42	5	0	13	-60	-68	119	0	28	1	92
児童郷土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	11	1	2	14
児童参考	0	0	0	0	0	2	0	1	-2	-1	4	0	3	-4	-3	16	1	14	-3	0
児童研究	0	0	0	0	0	0	0	1	5	4	0	0	0	0	22	9	1	6	36	
児童計	578	35	333	2	282	554	17	327	5	249	479	11	742	-807	-1,059	7,509	555	4,343	154	3,875

図書計	1,988	454	1,147	7	1,302	2,010	204	1,469	-2	743	3,454	198	2,738	-2,293	-1,379	34,997	3,748	23,864	379	15,260
-----	-------	-----	-------	---	-------	-------	-----	-------	----	-----	-------	-----	-------	--------	--------	--------	-------	--------	-----	--------

(単位:点)

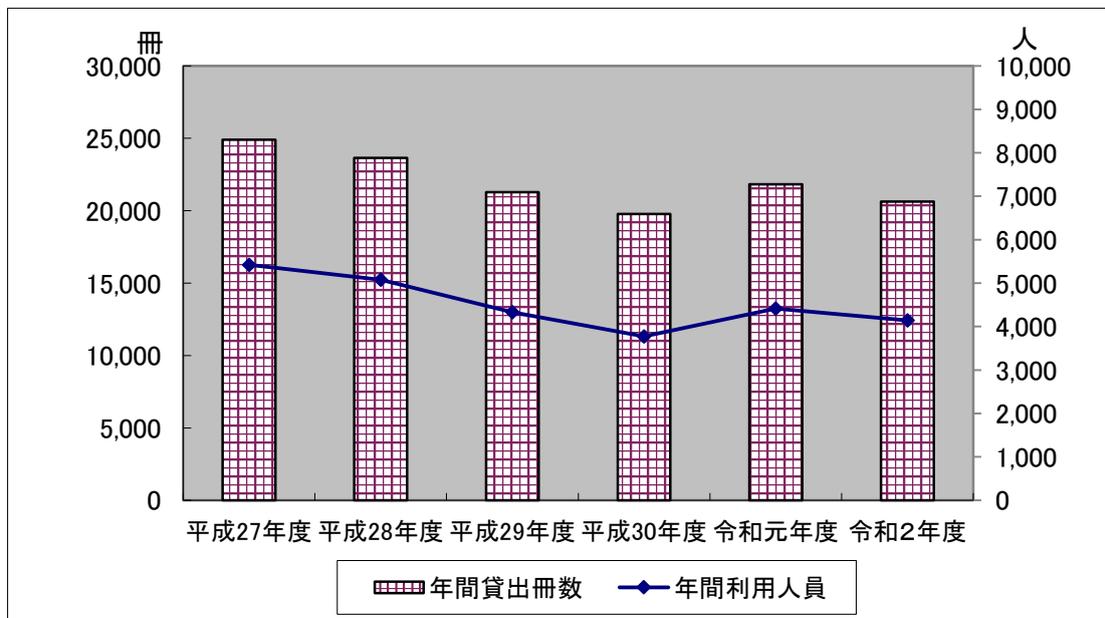
図書以外	信箋					南行徳					市川駅南口					全館				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
雑誌	543	0	468	0	75	588	0	476	0	112	606	0	491	-111	4	8,000	427	7,832	-10	585
ビデオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	-2
DVD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	1	4	0	33	95	5	26	7	81
CD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65	7	138	5	-61	
その他付録等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	1	-19
図書以外計	543	0	468	0	75	588	0	476	0	112	642	1	495	-111	37	8,160	439	8,018	3	584

総計	2,531	454	1,615	7	1,377	2,598	204	1,945	-2	855	4,096	199	3,233	-2,404	-1,342	43,157	4,187	31,882	382	15,844
----	-------	-----	-------	---	-------	-------	-----	-------	----	-----	-------	-----	-------	--------	--------	--------	-------	--------	-----	--------

(9) 自動車図書館ステーション別統計

	ステーション名	巡回数	貸出冊数		利用人員			
			一日平均	前年度比(%)	一日平均	前年度比(%)		
1	市営大町第1団地	18	624	34.7	117.7	107	5.9	105.9
2	市営大町第2団地	23	591	25.7	138.1	126	5.5	122.3
3	養護老人ホームいこい荘	17	654	38.5	75.4	187	11.0	70.8
4	柏井小学校	17	1,874	110.2	70.0	532	31.3	70.0
5	大野小学校	17	571	33.6	275.8	119	7.0	224.5
6	宮久保小学校	18	2,084	115.8	67.6	277	15.4	79.6
7	若宮児童公園	20	659	33.0	92.2	125	6.3	85.0
8	北国分2丁目公園	20	1,022	51.1	105.0	176	8.8	101.7
9	堀之内公園	40	3,031	75.8	123.7	607	15.2	111.4
10	歴史博物館	20	438	21.9	64.8	75	3.8	74.3
11	国府台児童公園	20	1,044	52.2	182.5	229	11.5	224.5
12	山王公園	20	1,080	54.0	131.4	146	7.3	125.9
13	宮久保プレーパーク	18	1,379	76.6	82.3	242	13.4	68.0
14	菅野小学校	18	783	43.5	80.0	122	6.8	75.3
15	㈱クボタ菅野ハイツ	18	1,555	86.4	74.1	300	16.7	77.3
16	塩浜団地商店街広場	42	2,911	69.3	109.9	696	16.6	119.8
17	島尻西公園	21	280	13.3	87.5	61	2.9	89.7
	ステーション外利用	-	44	-	38.9	15	-	35.7
	合計	367	20,624	56.2	94.5	4,142	11.3	93.9

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
年間巡回日数	155	149	153	148	139	141
年間巡回ステーション数	409	390	413	395	376	367
年間貸出冊数	24,912	23,652	21,285	19,767	21,835	20,624
一日平均	160.7	158.7	139.1	133.6	157.1	146.3
一ステーション平均	60.9	60.6	51.5	50.0	58.1	56.2
年間利用人員	5,421	5,074	4,333	3,774	4,410	4,142
一日平均	35.0	34.1	28.3	25.5	31.7	29.4
一ステーション平均	13.3	13.0	10.5	9.6	11.7	11.3



(10) 市川市の図書館サービス指標

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人口1人当たりの貸出点数(点)	貸出点数	2,999,604	2,873,532	2,855,071	2,769,772	2,505,997	1,954,938
	人口	483,749	487,991	491,214	494,161	497,268	497,731
		6.2	5.89	5.81	5.60	5.04	3.93
登録率(単位:%)	登録者数	124,353	117,210	111,504	107,810	103,907	#REF!
	人口	483,749	487,991	491,214	494,161	497,268	497,731
		25.7	24.0	22.7	21.8	20.9	#REF!
実質貸出密度(点)	貸出点数	2,999,604	2,873,532	2,855,071	2,769,772	2,505,997	1,954,938
	登録者数	124,353	117,210	111,504	107,810	103,907	#REF!
		24.12	24.52	25.61	25.7	24.1	#REF!
蔵書回転率(単位:回)	貸出点数	2,999,604	2,873,532	2,855,071	2,769,772	2,505,997	1,954,938
	資料点数	1,196,227	1,206,905	1,208,450	1,207,259	1,211,553	1,227,397
		2.51	2.38	2.36	2.29	2.07	1.59
人口1人当たりの年間購入点数(点)	年間購入点数	53,353	49,534	47,233	45,881	44,952	43,157
	人口	483,749	487,991	491,214	494,161	497,268	497,731
		0.11	0.10	0.10	0.09	0.09	0.09
人口1人当たりの資料点数(点)	資料点数	1,196,227	1,206,905	1,208,450	1,207,259	1,211,553	1,227,397
	人口	483,749	487,991	491,214	494,161	497,268	497,731
		2.47	2.47	2.46	2.44	2.44	2.47
人口1人当たりの資料費(円)	資料購入費:A	88,854,101	88,170,496	82,891,298	84,299,522	85,019,418	84,091,182
	人口	483,749	487,991	491,214	494,161	497,268	497,731
		184	181	169	171	171	169
行政効果(単位:円)	資料購入費:B	85,688,011	84,975,860	79,691,130	81,089,632	81,659,337	80,710,694
	÷購入点数	53,353	49,534	47,233	45,881	44,952	43,157
	×貸出点数	2,999,604	2,873,532	2,855,071	2,769,772	2,505,997	1,954,938
	-総経費	767,807,631	753,499,706	714,449,345	801,582,365	823,080,224	717,559,221
		4,049,730,287	4,176,060,857	4,102,603,017	4,093,685,659	3,729,287,936	2,938,496,638
貸出コスト(単位:円)	総経費	767,807,631	753,499,706	714,449,345	801,582,365	823,080,224	717,559,221
	貸出点数	2,997,695	2,873,532	2,855,071	2,769,772	2,505,997	1,954,938
		256.1	262.2	250.2	289.4	328.4	367.0

※資料購入費:Bは、資料購入費:Aより新聞費を除いたもの。

※資料点数・貸出点数・購入点数はAV・雑誌を含む。

※総経費は、図書館費と人件費(職員)を足したもの。

※登録者数は、有効登録者数(有効期限3年内の登録者)とした。

(11) 開館日数

1	中央図書館	185日
2	行徳図書館	182日
3	信徳図書館	168日
4	南行徳図書館	168日
5	平田図書室	168日
6	市川駅南口図書館	184日

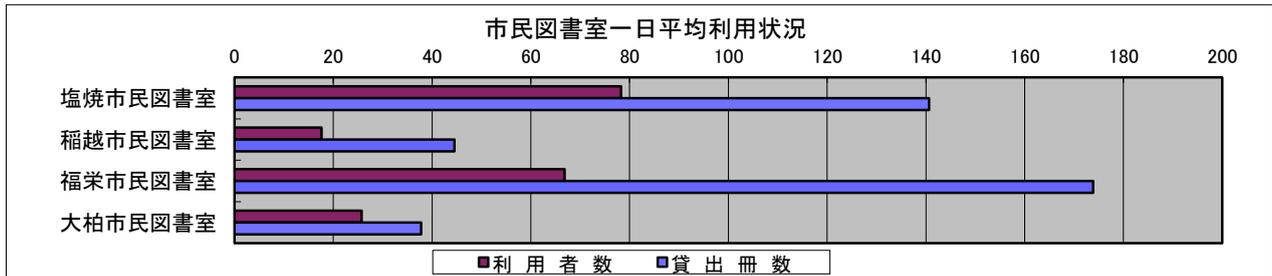
※臨時窓口開設日を除く

(12) 関連施設統計

①市民図書館

	開室 日数	利用者数		貸出 日数	貸出冊数		受入 冊数	除籍 冊数	蔵書冊数
		一日平均			一日平均				
塩焼市民図書館	94	7,361	78.3	94	13,221	140.6	509	1,281	19,033
稲越市民図書館	93	1,638	17.6	93	4,142	44.5	165	6,501	9,691
福栄市民図書館	94	6,283	66.8	94	16,343	173.9	591	265	19,135
大柏市民図書館	94	2,420	25.7	94	3,553	37.8	250	297	17,206
計	375	17,702	47.2	375	37,259	99.4	1,515	8,344	65,065

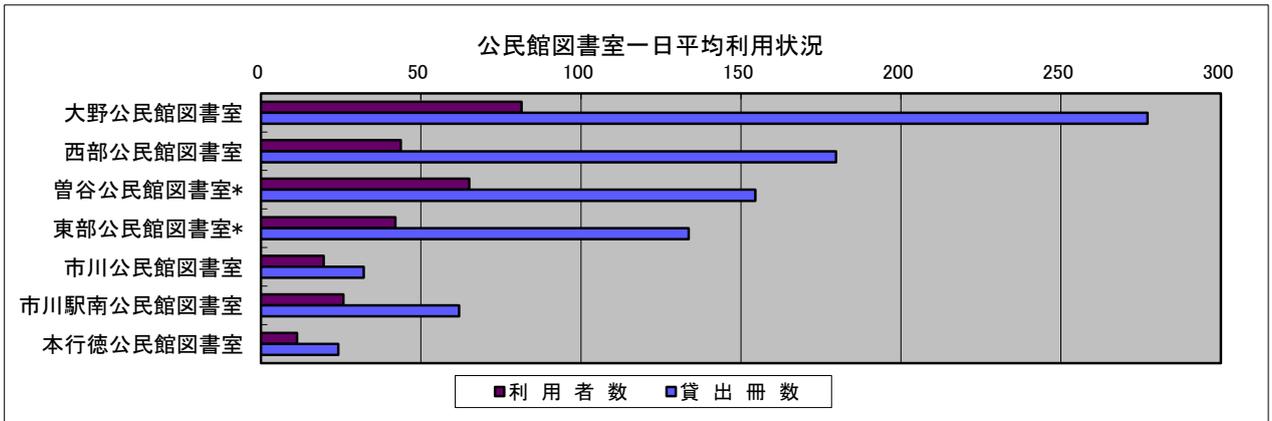
※貸出冊数は各施設の蔵書利用と図書館資料利用の合算



②公民館図書館

	開室 日数	利用者数		貸出 日数	貸出冊数		受入 冊数	除籍 冊数	蔵書冊数
		一日平均			一日平均				
大野公民館図書館	178	14,494	81.4	178	49,314	277.0	718	610	16,725
西部公民館図書館	155	6,770	43.7	155	27,864	179.8	1,146	88	14,976
曾谷公民館図書館*	94	6,120	65.1	94	14,523	154.5	937	556	14,933
東部公民館図書館*	92	3,863	42.0	92	12,300	133.7	456	626	11,442
市川公民館図書館	64	1,252	19.6	64	2,053	32.1	283	1	8,377
市川駅南公民館図書館	64	1,650	25.8	64	3,961	61.9	137	86	7,037
本行徳公民館図書館	95	1,068	11.2	95	2,301	24.2	164	381	17,467
計	742	35,217	47.5	742	112,316	151.4	3,841	2,348	90,957

※ *印の施設の貸出冊数は各施設の蔵書利用と図書館資料利用の合算



③返却ポスト ※休館中の回収

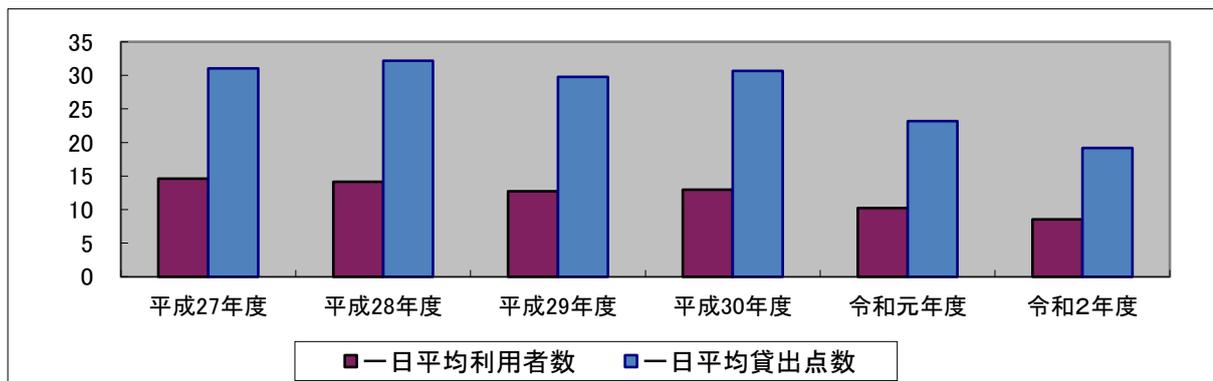
(上記のうち、市民図書館・公民館図書館での図書館資料の利用統計)

	利用者数	貸出	返却	予約
塩焼市民図書館	1,122	2,561	2,935	2,451
稲越市民図書館	487	1,438	1,565	848
福栄市民図書館	1,269	3,395	3,437	2,981
大柏市民図書館	518	1,029	1,328	1,030
市民図書館小計	3,396	8,423	9,265	7,310
大野公民館図書館	14,494	49,314	57,634	18,731
西部公民館図書館	6,770	27,864	27,232	8,928
曾谷公民館図書館	2,015	5,311	7,813	5,183
東部公民館図書館	1,021	2,293	4,206	2,027
公民館図書館小計	24,300	84,782	96,885	34,869
合計	27,696	93,205	106,150	42,179

設置場所	受付件数	構成比
情報プラザ	42,835	28.3%
旧八幡市民談話室	14,161	9.3%
市川公民館	5,183	3.4%
千葉商科大学※	2	0.0%
歴史博物館	778	0.5%
ベルクス市川堀之内	11,435	7.6%
中山窓口連絡所	2,914	1.9%
市役所仮本庁舎	4,710	3.1%
イオン市川妙典	46,150	30.5%
南行徳市民センター	20,783	13.7%
塩浜市民体育館	2,180	1.4%
大柏出張所※	413	0.3%
合計	151,544	100.00%

④男女共同参画センター情報資料室

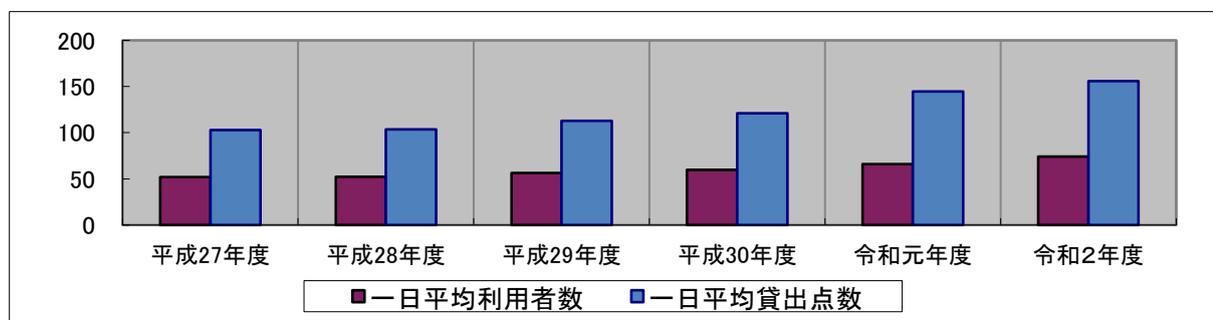
	開館日数	利用者数		貸出点数		受入冊数	除籍冊数	蔵書冊数
		一日平均	一日平均					
平成27年度	268	3,917	14.6	8,320	31.0	282	92	16,146
平成28年度	270	3,816	14.1	8,687	32.2	229	26	16,349
平成29年度	267	3,406	12.8	7,947	29.8	239	737	15,851
平成30年度	263	3,409	13.0	8,061	30.7	180	788	15,243
令和元年度	242	2,483	10.3	5,614	23.2	776	1,112	14,907
令和2年度	167	1,428	8.6	3,205	19.2	208	32	15,083



⑤情報プラザ

	開館日数	利用者数		貸出点数	
		一日平均	一日平均		
平成27年度	286	14,814	51.8	29,423	102.9
平成28年度	284	14,878	52.4	29,446	103.7
平成29年度	284	15,965	56.2	32,062	112.9
平成30年度	277	16,547	59.7	33,520	121.0
令和元年度	261	17,244	66.1	37,761	144.7
令和2年度	248	18,392	74.2	38,649	155.8

※平成15年7月より市立図書館資料の貸出サービス開始



⑥千葉商科大学付属図書館(市立図書館所蔵資料の貸出数)

	開館日数	利用者数		貸出点数	
		一日平均	一日平均		
平成27年度	254	362	1.4	942	3.7
平成28年度	255	389	1.5	1,089	4.3
平成29年度	260	313	1.2	893	3.4
平成30年度	252	311	1.2	811	3.2
令和元年度	236	316	1.3	971	4.1
令和2年度	0	0	-	0	-

※平成17年10月より市立図書館資料の貸出サービス開始

⑦宅配

	利用者数	貸出点数
平成27年度	4	20
平成28年度	22	122
平成29年度	20	128
平成30年度	33	242
令和元年度	41	266
令和2年度	39	177

※平成18年10月より宅配サービス開始

※一時休止後、平成25年7月より再開

9. 図書館コンピュータシステム

(1) 図書館コンピュータシステムの概要

市川市立図書館では昭和 60 年にコンピュータシステムを導入。平成 6 年の中央図書館開館に際して 2 回目の更新を行い、可変長 MARC の採用、学校図書館とのパソコン通信連携を実施した。

平成 12 年 10 月に富士通の iLiswing Ver2.0 に 3 回目の更新、また平成 17 年 7 月に同社の iLiswing21/UX+ に 4 回目の更新を行い、市内全域へのネットワーク拡大とインターネットでのサービス充実を行った。平成 23 年 11 月に 5 回目の更新を行い富士通の iLisfiera を採用した。平成 28 年 11 月にはこのパッケージが、Internet Explorer 11 を利用した環境下においても正常に稼動するための設定を各機器に対して行っている。平成 30 年度に 6 回目の更新を行い、IC 機器導入に向けての図書館コンピュータシステムの再構築や Web メニューの多機能化に加え、中央図書館での座席管理システム、デジタルサイネージ、書庫出納管理システムの導入を実施した。令和元年 11 月には、中央図書館の障がい者専用パソコン及び市川駅南口図書館パソコンの更新を行った。

市川駅南口図書館では、平成 21 年 4 月の開館にあわせて IC タグによる蔵書管理システム iLiscomp を先行して導入、平成 28 年 7 月に行徳図書館、令和元年 12 月に中央図書館ほか市内全図書館で導入を完了し、関連施設では、男女共同参画センター情報資料室、大野・西部各公民館図書室にも導入した。市川駅南口図書館、行徳図書館、中央図書館には、セキュリティゲートや自動貸出機等を設置したほか、令和元年度には、中央図書館、行徳図書館に自動返却機と予約受取棚等を設置し、窓口業務の効率化を推進した。

(2) インターネットでのサービス

平成

12 年 10 月 インターネットでの蔵書情報の公開
利用者自ら ID とパスワードにより
貸出状況・予約状況の照会が可能

14 年 5 月	携帯端末での蔵書検索を実施 メールでのレファレンス受付開始
10 月	図書館ホームページが財団法人高度映像情報センター (AVCC) の主催する公共ホームページ Goodsite 賞に選出
11 月	インターネットで図書・雑誌の予約受付を開始
15 年 7 月	CTI サーバを導入し、段階的に e メール及び電話による督促通知、予約通知の自動連絡を開始する
17 年 7 月	CD・ビデオのネット予約受付開始 図書館ホームページのリニューアル TRC-MARC を U から T タイプに変更 蔵書検索で内容紹介、著者紹介等の項目が検索対象となる
18 年 3 月	SSL 暗号化通信を導入 市川市が韓国ソウル市江南区電子図書館の閲覧 ID を配布開始
10 月	予約資料の宅配サービスを開始
20 年 6 月	「青空文庫」作成電子テキストの雑誌データを Web サーバで一括検索開始
21 年 6 月	TRC-MARC を全件 T タイプに塗替え TRC 雑誌 MARC を導入
26 年 10 月	QR コードを利用した目録検索結果等の読み取りサービス「スマート簡単検索 (ALPACA)」運用開始
28 年 3 月	スマートフォン対応 Web-OPAC サービス開始
30 年 12 月	登録利用者全員(団体を除く)にパスワードを付与 Web-OPAC で横断検索、利用者登録申請、シリーズ予約、貸出履歴の保存、返却期限通知の設定、My 本棚の作成が可能 図書館利用券のスマホ対応開始
31 年 3 月	Web-OPAC 書影表示開始
令和 2 年 2 月	新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休館により 3 月末まで Web サービス停止
4 月	新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言発出による臨時休館のため 4 月 7 日から 6 月 1 日まで Web 予約サービス停止

(3) ネットワークの拡充

平成 12 年からの市内ケーブル回線網の敷設及び全庁的なイントラネット構築に伴い、図書館未設置地区へネットワーク拠点を増設。

行徳図書館に自動貸出機 2 台、セキュリティゲート 1 基を追加、自動返却機 2 台、予約受取棚 10 本、予約確認機 1 台を設置

平成

- 12 年 10 月 市立小学校に併設の市民図書室 4 室（塩焼・稲越・福栄・大柏）及び公民館図書室 2 室（大野・西部）にオンライン端末を設置し、図書館の予約本を取り寄せて、貸出・返却を可とする
- 14 年 5 月 情報システム課が情報プラザに移転本庁—情報プラザ—生涯学習センター間を 100Mbps の回線で接続
- 15 年 2 月 情報プラザ 2 階電子市役所での予約資料受渡しを実施
- 6 月 曾谷公民館図書室に端末を設置
- 7 月 情報プラザに端末を設置
- 16 年 6 月 東部公民館図書室に端末を設置
- 17 年 10 月 行徳支所まで 100Mbps の回線となり、図書館も支所より分岐して接続千葉商科大学附属図書館に端末を設置
- 20 年 全庁的にネットワーク再構築が実施される
- 21 年 4 月 市川駅南口図書館開館に伴い、100Mbps の光回線を接続し、業務端末 9 台、OPAC 4 台、自動貸出機 3 台、セキュリティゲート 2 基を設置
- 28 年 7 月 行徳図書館に自動貸出機 4 台、セキュリティゲート 2 基を設置
- 11 月 図書館情報システムを Internet Explorer 11 に対応させるための設定作業を行う
- 29 年 2 月 大野公民館図書室の蔵書情報を図書館コンピュータシステムに組入れ、コンピュータによる蔵書管理を開始全庁的に情報セキュリティ強化対策が実施され、図書館業務はインターネット系回線での利用となる
- 31 年 3 月 西部公民館図書室の蔵書情報を図書館コンピュータシステムに組入れ、コンピュータによる蔵書管理を開始
- 令和
元年 12 月 中央図書館に自動貸出機 9 台、自動返却機 6 台、セキュリティゲート 4 基、予約受取棚 19 本、予約確認機 2 台を設置

(4) 図書館内インターネット接続サービス等

平成

- 12 年 10 月 館内利用者端末（タッチパネル式）を増設（全館 26 台、レシートプリンタ付）
〔中央図書館〕Web-OPAC（キーボード式）3 台を新設
朝日新聞記事全文検索データベースを導入
ビジネスルームに持ち込みパソコンのインターネット接続環境を整備、有線 LAN 接続で 4 席
業務端末は全館全端末が本庁イントラ経由でインターネット常時接続が可能とし、相互協力やレファレンス業務等でインターネット上の情報源を利用できるようになる
- 14 年 5 月 〔中央図書館〕「ITブース」として、視聴覚ブースにインターネット用パソコンを 6 台設置、無線 LAN カード貸出により利用提供
ビジネスルームのインターネット接続を 7 席対応に変更
朝日新聞記事全文検索データベースを館内 Web-OPAC で利用者に開放
- 17 年 7 月 〔中央図書館〕日経テレコン 21 を導入
ビジネスルームのインターネット接続を 12 席対応に変更
「ITブース」を USB キー貸出に変更
- 18 年 6 月 〔中央図書館〕江南区電子図書館閲覧端末を韓国語資料の書架横に設置
- 21 年 4 月 〔市川駅南口図書館〕閲覧席 20 席に情報コンセント（電源、LAN）を設置、フリースポットでの無線接続も可能とする
外部データベース閲覧端末 3 台を設置、プリントアウトサービスを可能とする

- | | | | |
|--------|--|--------|---|
| 10月 | 〔中央図書館〕毎日Newsパック、ヨミダス文書館、聞蔵Ⅱブリタニカのオンラインデータベースを館内Web-OPACで利用者に開放 | 8月 | 〔中央図書館〕新聞閲覧パソコンに主要新聞社等のWebサイト閲覧のための環境を整備 |
| 12月 | 〔中央図書館〕障がい者専用パソコンを入替え、インターネット接続で、点訳及びDAISY等の音声資料対応 | 29年4月 | 〔中央図書館・市川駅南口図書館〕LexisNexisJPの公共図書館への配信中止に伴い、Westlaw.JAPANの試行導入を開始 |
| 23年11月 | 〔中央図書館〕コインベンダー式プリンタ導入
ビジネスルームにフリースポット導入、無線接続を可能とする
〔行徳図書館〕3階パソコンルームにフリースポット導入、無線接続を可能とする | 6月 | 〔行徳図書館〕国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」利用開始 |
| 26年4月 | 〔中央図書館・市川駅南口図書館〕D1-Law.comを導入 | 30年3月 | 〔市川駅南口図書館〕ナクソス・ミュージック・ライブラリーの館内視聴開始 |
| 6月 | 〔中央図書館〕国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」「歴史的音源」利用開始 | 30年12月 | 〔中央図書館〕ビジネスルームの無線LANをPOPCHATに変更。ITブース・CD試聴ブースを調べもの用インターネットブース4席と持ち込みPC利用ブース16席に変更。座席管理システムでの管理を開始 |
| 8月 | 〔中央図書館〕障がい者専用パソコンを入替え | 31年3月 | 〔中央図書館・行徳図書館〕館内Web-OPACでデジタルアーカイブ公開 |
| 27年2月 | 〔中央図書館〕新聞閲覧パソコンに日経ヴェリタス電子版を導入 | 12月 | 新聞閲覧パソコンを終了し、日経ヴェリタス電子版を外部データベース閲覧端末に移設 |
| 6月 | 〔中央図書館〕国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」の複写サービスを開始 | 令和2年1月 | 〔中央図書館〕江南区電子図書館閲覧端末の設置終了 |

＜参考＞

① オンライン・データベース導入一覧

令和3年4月1日現在

	データベースタイトル	中央			行徳			駅南		
		業務	閲覧	視聴	業務	閲覧	視聴	業務	閲覧	視聴
①	聞蔵Ⅱ：朝日新聞社オンライン記事データベース	○	○		○	○		○	○	
②	ヨミダス歴史館：読売新聞記事データベース	○	○		○	○		○	○	
③	毎索：毎日新聞記事データベース	○	○		○	○		○	○	
④	日経テレコン21〔図書館向け〕	○	○		○	○		○	○	
⑤	D1-Law.com：第一法規 法情報総合データベース	○	○		○	○		○	○	
⑥	官報情報検索サービス	○	○		○	○		○	○	
⑦	国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」	○	○		○	○				
⑧	国立国会図書館「歴史的音源」	○		○						
⑨	日経ヴェリタス電子版		○							
⑩	ナクソス・ミュージック・ライブラリー									○

② データベース・プリント枚数(令和2年度)

館	枚数	＜うち、デジタル化資料送信サービス分＞
中央	2,945 枚	<536 枚>
行徳	18 枚	—
駅南	142 枚	—

10. 令和2年度事業概要

概況

・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う

2回の臨時休館

令和2年度は図書館の臨時休館中に年度替りの4月を迎えた。4月7日に出された緊急事態宣言は、5月31日まで延長となり、図書館の臨時休館は市内の他公共施設と同様に2月28日から5月31日まで続いた。

また、令和3年1月7日の緊急事態宣言の再度の発出により、1月8日から2回目の臨時休館となり、宣言が解除される3月21日まで続いた。

・休館中の臨時窓口設置による資料提供

臨時休館中の4月1日より市内図書館5館1室及び情報プラザで臨時窓口を設置し、Webで予約した資料の受渡しサービスを始めたが、緊急事態宣言が出された4月7日で休止した。5月末までの宣言期間が5月25日で解除となり、5月26日から31日までは臨時窓口を再開し、長期休館中に用意できていた予約資料限定の先行受け渡しを行った。これにより6月2日からの開館の際に予想された利用の集中を緩和した。

2回目の臨時休館では、中央・行徳・駅南の3館と情報プラザで、感染防止策を取りつつ、臨時窓口での予約の受け渡しサービスを行った（1月8日から3月21日まで）。宣言解除が見込まれた3月には、南行徳・信篤の2館と平田図書室でも臨時窓口を開設した（3月11日から21日まで）。

・感染拡大防止策の徹底とサービスの段階的復旧

緊急事態宣言解除後の6月2日より図書館全館を開館した。窓口でのビニールカーテン設置、入口等での手指消毒液の設置、座席の利用制限、館内滞在時間制限など、感染拡大防止策を施すとともに、段階的にサービスを復旧していった。

6月2日から14日までは全館で17時まで、6月16日から28日までは中央・行徳・駅南で18時まで、それぞれ時間を短縮しての開館とし、7月1日より通常どおりの開館時間に戻した。中央と行徳の閲覧席は半分に間引いて10月20日から供用を再開し、図書館友の会の活動の一部再開は11月からとなった。

一方で、おはなし会やえほんの会、リサイクル

ブック市などの主なイベントは、年度を通じて中止となった。

令和3年1月8日から3月21日までの臨時休館を終え、3月23日から全館で開館とした際は、基本的に1月7日の状態に復旧する対応とした。

（1）資料収集と利用状況

①図書館の利用状況

令和2年度の図書館及び図書館関連施設（市民図書室・公民館図書室・情報プラザ・ウィズ・千葉商科大学附属図書館・宅配）の貸出点数は、1,954,938点、延べ利用者数は516,416人であった。

図書館及び図書館関連施設の図書・雑誌・視聴覚資料のリクエスト総数は597,269件であった。

②資料収集

令和2年度の中館の図書費（装備費を含む）は、7,365万円で昨年度とほぼ同額であった。新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休館により未所蔵資料のリクエストの受付ができない期間があったため、例年よりリクエスト資料の購入は減少した。年度途中に購入計画を見直し、各館の資料の買い替えや不足分野の補充のための購入を行った。また、寄贈本を活用し資料の充実に努めた。

中央図書館では蔵書構成検討委員会を設置し、年度ごとの収集計画の立案、選定会議の運営、逐次刊行物の選定等を協議している。資料の収集については、「市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針」に基づき「市川市図書館分野別資料収集基準」、年度ごとの「資料収集計画」という体系のもとで行っている。また、書架担当制度を設け、各担当で破損本の買い替えや書架整理等、棚揃えの管理を行っている。

選定会議はリクエスト選定会議と新刊図書の選書会議をそれぞれ毎週開催し、未所蔵のリクエスト資料の選定と、中央図書館、市川駅南口図書館の購入資料の選定及び全館分の最終的な選書確認を行っている。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館中に、IC機器を用いた蔵書点検を行った（中央図書館 4/14～16）。また、開架・書庫の図書整理を積極的に行った。

(2) リクエストサービス

①リクエストサービス

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言下における臨時休館が影響し、リクエストサービスをめぐる状況は例年とは大きく異なった。

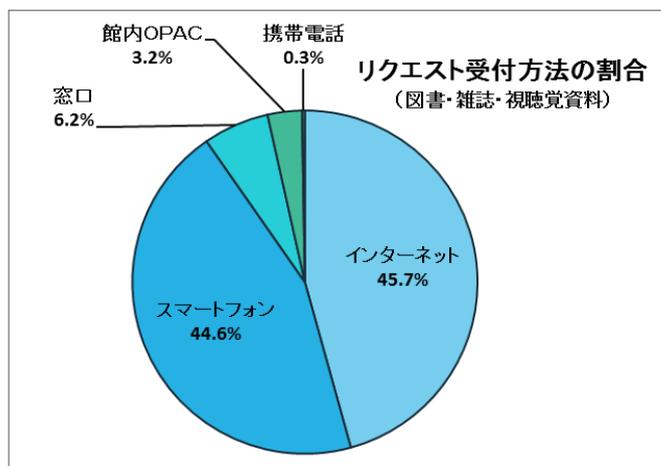
2度の臨時休館により、本年度の窓口でのリクエスト受付件数は前年度の61%に留まったが、5か月近い休館期間にも関わらず、リクエスト受付件数全体としては前年度比115%と増加している。臨時休館中、感染状況を見ながら、Web予約分の受け渡しのための臨時窓口を開設した結果と考えられ、インターネットやスマートフォンのアクセスはリクエスト全体の受付方法の90%を占めている。

特にスマートフォンからの受付は前年度比138%と大きく増加し、スマートフォンの普及が窺える。

リクエスト受付方法別総数

(図書・雑誌・視聴覚資料)

受付方法	件数	前年比
窓口	36,893	61%
インターネット	273,020	118%
スマートフォン	266,552	
館内OPAC	19,188	
携帯電話	1,616	90%
合計	597,269	115%



②国・県・市町村図書館との相互協力

令和2年度の相互協力は貸出冊数、借用冊数とも前年度を大きく下回った。これは、新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言を受けて、県内他市も含め、休館になる施設が相次いだことや、市川市においても、予約の受け渡しを行う臨時窓口において窓口機能を限定したことが影響したと考えられる。

他自治体への貸出冊数

	令和元年度	令和2年度
千葉県立図書館	144	122
県内 市町村立図書館	3,925	3,072
その他(県外含)	33	22
合計	4,102	3,216

借受け先別の借用冊数

	令和元年度	令和2年度
国立国会図書館	3	4
千葉県立図書館	1,015	710
県内 市町村立図書館	3,805	2,418
その他	24	20
合計	4,847	3,152

借用冊数館別内訳

	令和元年度	令和2年度
中央図書館	1,984	1,288
自動車図書館	21	24
平田図書室	163	127
行徳図書館	1,072	745
信篤図書館	301	157
南行徳図書館	188	96
市川駅南口図書館	1,118	715
合計	4,847	3,152

(3) レファレンスサービス

令和2年度は、44,983件の質問が寄せられた。長期にわたる臨時休館や、対面でのレファレンスが困難な状況が続いたため、例年より受付件数は減少した。

電話やメール・レファレンスも含めて、利用者から受けた質問及びその調査過程・回答は「レファレンス記録票」に記録している。この記録票を基に、実際のレファレンス回答の情報を「新・参考業務月報」として編集し、「レファレンス事例集」としてホームページ上に掲載するとともに、同じ事例データを、国立国会図書館のレファレンス協同データベースにも提供している。市川市立図書館からのレファレンス事例提供数が多かったことから、令和3年2月に、国立国会図書館より市川市中央図書館へ12度目の礼状が贈られた。さらに1年分をまとめて『新・参考業務年報』として市役所内部はじめ関係機関へ配布している。

また、「パスファインダー」の作成を継続し、令和2年度には7点のパスファインダーを作成・配布した。

レファレンスの用に供するため、10種類のオンライン・データベースを導入している。新聞記事検索、官報検索がよく利用され、平成26年度から開始した国立国会図書館デジタル化資料の公衆送信サービスの利用も定着してきた。

地域館におけるレファレンスについては、中央図書館がバックアップするなどし、様々な市民の資料相談に応えられる体制を整えている。

レファレンス受付館別件数

中央図書館	19,086	信篤図書館	1,681
行徳図書館	12,631	平田図書室	1,206
南行徳図書館	2,650	市川駅南口図書館	7,729
合計			44,983

(4) 関連施設・類縁機関との連携

① 市民図書室

市民図書室は、コミュニティスクールの一環として市内小学校4校に設置された。

平成11年度より生涯学習部生涯学習課から図書館へ所管変更され、現在は中央図書館所管の会計年度任用職員が市民ボランティアの協力を得て本の貸出・返却・整理などを行っている。

また、ボランティアが主体となって、おはなし会、絵本の読み聞かせ会、人形劇、古本市を行うなどそれぞれ地域に密着したサービスを展開し、地域住民の活動の場ともなっている。併設されている学校との連携も重視している。

- ・利用(貸出)には、市立図書館とは別に、それぞれの図書室で登録が必要。借りた資料は、借りた図書室にのみ返却可能。
- ・図書館とオンライン化されており、市立図書館の蔵書が検索でき、市立図書館の図書・雑誌の返却や予約の受付・受取ができる(市立図書館の蔵書検索、返却、予約の貸出の手続きは会計年度任用職員が行っている)。
- ・市立図書館の物流便は毎週水・土曜日に巡回

② 公民館図書室

市内16の公民館のうち、大野・西部・曾谷・東部・市川・市川駅南・本行徳の7館に公民館図書室が設置されている。公民館の運営については、社会教育課が所管し、公民館図書室に社会教育指導員を配置している。

但し、市北部地域の図書館サービスを拡充するため、大野公民館図書室は平成26年度から、西部公民館図書室は平成31年度から、中央図書館所管の会計年度任用職員が運営にあっている。

また、図書館では、公民館図書室7室の図書費負担と選書の審査を行っている。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、曾谷・東部・市川・市川駅南・本行徳の5室の公民館図書室は、貸出日のみ開室とした。

ア. 大野・西部公民館図書室…図書館システムによる蔵書管理

大野公民館図書室は平成28年12月から、西部公民館図書室は平成31年3月から、図書室蔵書にバーコードを貼り、蔵書管理と利用者管理を図書館システムに一元化したことで、市立図書館の利用券で貸出を可能とした。

図書の貸出点数は、市立図書館と同じ20冊まで。また、平成31年4月から、図書館で貸出した視聴覚資料の返却が可能となった。

市立図書館の物流便がほぼ毎日巡回している。

イ. 曾谷・東部公民館図書室 …受取拠点

ブラウン式貸出（1人2冊）を採用しており、市立図書館とは別にそれぞれの図書室で利用登録が必要である。貸出した資料は、借りた図書室にのみ返却。

市立図書館システムの端末が設置されており、市立図書館利用券で、市立図書館所蔵資料の予約（図書・雑誌）の受付・受取、返却、蔵書検索のサービスを受けることができる。

市立図書館の物流便は週2回巡回している。

また、平成29年10月1日より、曾谷公民館図書室は日曜日、東部公民館図書室は火曜日を貸出日とし、週2日から3日に貸出日を拡大した。

ウ. 市川・市川駅南・本行徳公民館図書室

図書室の利用は曾谷・東部公民館図書室と同様。市立図書館システムの端末は設置しておらず、市立図書館資料の貸出返却はできない。

市川と市川駅南公民館図書室は、公民館集会所の不足を補うため、規模が縮小されている。

③男女共同参画センター情報資料室

男女共同参画についての資料の収集と提供を行っている。蔵書と利用者管理を図書館システムに一元化しており、市立図書館利用券で利用できる。また、市立図書館の蔵書を予約・受取も可能。

施設の所管は、総務部多様性社会推進課だが、図書購入の費用及び運営の会計年度任用職員の費用は図書館の費目。

市立図書館の物流便が、毎週水・金・日曜日に巡回している。

④情報プラザ2階

図書館とオンライン化されており、予約図書・雑誌の受取ができる。また、図書館資料返却用のポストが設置されている。

（平成23年度より情報政策部情報政策担当から図書館へ所管変更）

⑤「学校図書館支援センター事業」に参加

公共図書館と学校図書館、また学校図書館が相互に連携し、図書資料や情報を流通させることで、各図書館の所蔵資料を広く有効に活用している。学校での「調べ学習」、読書等の諸活動を活発に展開させ、「自ら学ぶ力」を養い、生涯にわたって学び続ける児童・生徒の育成をめざしている。

ア. 参加校数

市川市立の義務教育課程の学校55校（小学校38校、中学校15校、義務教育学校1校、特別支援学校1校）及び幼稚園

イ. ネットワーク用資料の整備

中央図書館や市内図書館所蔵の資料のほかに、複数の学校からの要望にも対応するため、ネットワーク専用資料10,659冊（令和3年3月末現在）を中央図書館で所蔵している。令和2年度は購入、寄贈等により260冊の受入れを行った。

ウ. 資料提供

参加校（園）の教職員からの依頼により、各校の学校司書（常勤）・学校図書館員（非常勤）が取りまとめ、公共図書館及び参加校（園）に対してメールで貸出依頼を行う。依頼を受けた側は、自校（館）の資料の中から依頼内容に沿った資料を選び、当該校に貸し出しをする。配送は、委託業者による週2回・各2台の運搬車が学校図書館支援センターと公共図書館と全校とを結んでいる。

物流回数	70回			
貸出冊数	4,367冊			
依頼件数	391件	内 訳	小学校	266件
			中学校	110件
			幼稚園	11件
			特別支援学校	4件

エ. 指導研究・調整事務

毎年行われる教育センター・指導課共催の公共図書館・学校図書館双方の実務担当者による学校図書館研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は実施されなかった。

⑥大学図書館及び他機関との

ネットワーク事業

ア. 千葉商科大学付属図書館

- ・市川市国府台1-3-1
- ・TEL 047 (373) 9798

18歳以上の市内在住・在勤・在学の市立図書館利用者は、市立図書館窓口で紹介状の発行を申し込むことで千葉商科大学付属図書館の利用（閲覧、貸出、複写）が可能となり、現年度有効の図書館利用券が発行される。

また、図書館とオンライン化されており、予約図書・雑誌の受取ができる。また、大学付属図書館内に資料返却用のポストが設置されている。

令和2年度は、千葉商科大学が新型コロナウイルス感染拡大防止のため大学関係者以外の入構制限を行ったため、新規紹介状申込み及び予約資料の受取・返却等、連携事業のすべてが中止となった。

イ. 和洋女子大学メディアセンター

- ・市川市国府台2-3-1
- ・TEL 047 (371) 1111 (代表)
047 (371) 1126 (メディアセンター)

市川市在住・在勤・在学の市立図書館利用者は、和洋女子大学メディアセンター（図書館）所蔵の図書を市立図書館の館内で閲覧することができる。市立図書館に所蔵がない図書が対象で、市立図書館のカウンターで申し込む。閲覧期間は2週間以内である。なお、雑誌・視聴覚資料・貴重書・館内閲覧資料は除く。相互の物流は、毎週金曜日に中央図書館の物流便で行っている。

令和2年度は、和洋女子大学が新型コロナウイルス感染拡大防止のため大学関係者以外の入構制限を行ったので、図書の貸出・借受けは0件であった。

ウ. その他

市川市民（在勤含む）が左記以外の大学図書館等を利用する場合、1回（1日）の閲覧ごとに紹介状が必要である。学生の場合は基本的に所属する大学の図書館からの紹介状による。

令和2年度に紹介状を発行した大学等は以下の通り。 日本大学図書館 以上1件

（5）対象別サービス

①児童サービス

子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような児童書の選定・収集に努め、ブックリストやパスファインダーを発行し、子どもたちが本へ関心を抱くようなサービス展開に努めている。また、教育センターなど行政各部門と連携し、サービスの充実を図っている。令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、読み聞かせの会等イベントの中止を余儀なくされたものの、夏休み読書チャレンジシートの配布等、従来とは違った視点で家庭でも楽しめるようなサービスを展開した。

ア. ブックリスト

子どもの発達段階に応じたブックリストを作成し、配布している。

「本のぽけっと」基本版1号・2号及び2020

「本のぽけっと」付録（読み聞かせの本リスト）
1号・2号

「新一年生の保護者の皆様へ」

「よんであげたいえほん」

（0～2才）（3・4才）（5・6才）

イ. 館内特集展示

こどもとしょかんや、地域館の児童コーナーに、季節やテーマに沿った本の展示を行っている。

ウ. 読み聞かせ等【中止】

例年、中央・行徳・信篤・南行徳の各図書館で、絵本の読み聞かせの会などを実施し、平田図書室では、平田保育園に出向いて読み聞かせを行っている。しかし、令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全て中止した。

中止した読み聞かせの会

- ・えほんの会（中央・行徳・信篤・南行）
- ・えほんの会ぷらす（中央）
- ・らっこの会（中央）
- ・おはなし会（中央・行徳）
- ・わらべうたであそぼう（中央）

エ. 館内行事

中央・行徳・信篤・南行徳の各図書館で、定例の読み聞かせのほかに、イベントを実施している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中央図書館では夏休みに「こどもとしょかんなつやすみどくしよマラソン」、1月には「lucky bag2021」を、行徳・信篤・南行徳図書館では「福袋」を、それぞれ実施した。

オ. 出張サービス【中止】

市内の公立小学校・公立保育園・幼稚園を対象に「出張おはなし会」を行っているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

カ. 学級招待【中止】

クラスや学年単位で図書館に来館した子ども達に対して読み聞かせなどを行っているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

キ. まちたんけん・地域学習

例年、市内の小学生が「まちたんけん」「地域学習」として来館しているが、コロナ禍により小学校からの依頼はなかった。

ク. 学級文庫

市内公立小中学校等に、対象年齢に応じたセット貸出を行った(学校ネットワーク物流便利用)。令和2年度は以下の表の通り。

貸出冊数 (内特別支援)	小学校	2,600冊	(320冊)
	中学校	40冊	(40冊)
	義務教育学校	0冊	

ケ. 乳幼児サービス

市川市版のブックスタート事業「たのしく絵本！はじめの一步」（こども館事業）に選書面などで協力している。

②ヤングアダルトサービス

ア. 中央図書館

中学生以上19歳までの世代を、児童サービスの対象としてではなく、Young Adult（若い大人）としてとらえサービスを行っている。児童書、一般書の枠にとらわれず対象資料を集めたYoung Adultコーナーを、一般書のコーナー（ポピュラーライブラリー）の中に設けている。Young Adultコーナーにおいては3か月ごとにテーマを決め特集展示を行っている。展示ポスターは市内の中学生から募集している。8～9月に絵画ラックでも掲示した。

・「Young Adult通信」

Young Adult世代向けのブックリストとして年1回作成。市内公立中学校の全生徒に学校ネットワーク物流便を通じて配布。同内容を図書館のホームページ上にも掲載している。

・「Young Adult通信 入門編」

Young Adult世代向けの利用案内として図書館内で配布するほかに、5月に市内公立中学校1年生全員を対象に、学校ネットワーク物流便を通じて配布している。

・「Young Adult通信 てっぱんせれくと号」

夏休み前に、10代のうちに出会ってほしいおすすめの本のリストを市内公立中学校2年生全員を対象に、学校ネットワーク物流便を通じて配布している。

・「Young Adult通信 号外 新生活応援号」

春休み前に、卒業する中学校3年生対象のおすすめの本のリストを各図書館内で配布している。

・YA図書館本A-Z

12月に中学生以上の19歳までの方に特におすすめの本にアルファベットのAからZまでのしるしをつけ、1冊ずつ包み中身を隠しての貸し出しを行った。展示した本は、よく利用され好評だった。

イ. 地域館

行徳図書館、南行徳図書館においては、児童サービスの延長として、Young Adult世代向けのサービスを行っている。

資料は、中学生以上向けの児童書とYoung Adult向け文庫が中心である。

③障がい者サービス（図書館利用に障がいのある利用者へのサービス）

図書館を利用する上で心身等に何らかの障がいがある方を対象として、それぞれの状況に応じ、図書館を利用しやすいように配慮したサービスを提供することを目的とする。

一般の図書の形態（墨字資料）での読書が困難な方に対して、点字図書、DAISY図書、大活字図書、CDブック、布の絵本・布のおもちゃ、LLブック等を、購入やボランティア団体の製作によって蔵書として提供している。音訳図書、文芸カセットについては、資料の経年劣化を踏まえ、他媒体での補完も可能であることから令和元年3月末で提供を終了した。

中央図書館障がい者サービス室にはインターネット閲覧用パソコン（音声読み上げ可能）、DAISY図書再生機、拡大読書器、音声読書器などの機器類を、行徳図書館には拡大読書器をそれぞれ備えている。

また、聞こえをサポートする対話支援機器 comuoon（コミュニケーション）を中央図書館案内カウンター・レファレンスカウンターに導入した。来館困難者へのサービスは、郵送貸出や代理人貸出による資料の提供を行っている。視覚障がい者に対する対面朗読は新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年4月より中止している。

登録者数 () は令和2年度新規登録者数

	累積登録者数
視覚障がい者	101 (2)
聴覚障がい者	146 (0)
内部疾患・肢体不自由者	160 (8)
外来困難者・その他	105 (5)
合計	512 (15)

④外国人利用者へのサービス

国際化社会に対応した多文化サービスの実現を目的とする。市川市に居住する外国人を図書館サービスの対象者として明確にとらえ、日本での生活・学習・娯楽等に役立つ図書や行政機関による外国人向けの資料を重点的に収集している。

令和2年度は英語図書103冊（行徳図書館4冊を含む）、その他の西洋言語8冊（行徳図書館2冊を含む）、中国語図書68冊、韓国語図書2冊、その他の東洋言語1冊の新規購入と寄贈受入れを行った。

ア. 楽山市図書コーナー

平成13年、友好都市締結20周年にあたり、楽山市から中国語図書約300冊の贈呈を受けて設置したが、経年による本の劣化等により、平成18年にコーナーを終了し、従来の中国語資料の中に収めた。

イ. 原州市寄贈韓国語資料

市川市と同じく健康都市連合に加盟している大韓民国江原道原州（ウォンジュ）市へ、市川市から11冊の贈呈を行った。

ウ. 逐次刊行物（市内全館）

（所蔵タイトル数）

雑誌 英語10

新聞 英語5 / 中国語1 / 韓国語1

⑤団体へのサービス

ア. 団体としての利用

読書活動に関わる団体及び市内福祉施設・学校等で図書館資料を利用する団体へのサービス。

・登録・貸出

市川市内在住・在勤・在学者を主な構成者とし、利用に際し継続性があり図書館資料を営利目的として利用しないことを登録要件とする。更新は年度ごととする。

貸出期間は貸出日を含め図書は31日、CDは15日である。貸出冊数は図書は無制限、CDは3点。

予約は窓口のみで受け付ける。1日5タイトル、累計20点まで。団体の予約において新規資料の購入はしない。

・活動場所の提供

中央図書館では、図書館関連5団体に活動場所として集会室・サークル室を提供している。

イ. 読書会サポート

・資料の提供

読書会で使用するため同タイトルの資料が複数必要となる場合は、市内図書館の所蔵冊数内で希望冊数を用意する。原則として受取希望日の3週間前から予約を受け付ける。

千葉県立図書館において「十冊文庫」の名称で読書会向けに同じタイトルの本が10冊ずつ準備されており、市立図書館を窓口にして取り寄せる。

登録団体数・貸出冊(点)数

	登録団体数	貸出冊(点)数
平成30年度	60	5,870
令和元年度	62	6,461
令和2年度	30	2,954

(6) 資料別サービス

①地域資料

ア. 地域行政資料と市民文庫

地域行政資料（市川市、千葉県に関する資料）の収集、整理を行った。地域行政資料は、市川独自の地域区分、資料分類を付与し、地域の歴史を後世に伝えるため永年保存としている。

中央図書館では絵画ラックやガラスケースを利用して地域に関連する展示を行った。

11月～12月には、文学ミュージアムの企画展「さかざきはるの本づくり展」にあわせた特集展示を行い、ガラスケースでは市川市出身のさかざきはるさんがデザインした「チーバくん」と「Suicaのペンギン」のグッズなどを展示。また、絵画ラックでは、季節ごとのチーバくんのイラストを展示した。

広島市現代美術館、新潟市美術館、練馬区立美術館で巡回展示された特別展「式場隆三郎 脳室反射鏡」に中央図書館市民文庫の資料『自分の影』（式場隆三郎／著 曠野社 1925）を展示用に特別貸出した。この資料は、式場の最初の著作で、公立図書館では市川市のみ所蔵という貴重な資料である。

イ. 特別コレクション（永井荷風・東山魁夷・星野道夫・渡邊二郎の著作及び関連著作）

特別コレクションは論文や記事、新刊書から古書まで積極的に収集し、整理を行った。

ウ. 電子化とホームページによる情報発信

地域資料パスファインダー「市川市ってどんな街？」の5として、「市川の地図を調べる」を新たに作成、1の「地域資料の探し方」を改訂した。館内Web-OPACのデジタルアーカイブでは、新たなコンテンツとして、「広報いちかわ」（旧「市川市広報」）昭和26（1951）年12月15日第1号～平成11（1999）年12月25日第880号までの紙面の画像を公開した。また、図書館WebサイトのWebサービスメニューでは、平成31（2019）年3月まで制作・放送されていた市川市の広報番組「マイタウン いちかわ」の平成17（2005）年度以降の放送分放送内容をキーワード検索できるようにし、リンク先の動画サイトで視聴できるようにした。

②視聴覚資料

中央図書館ではCD・ビデオ・DVD、行徳図書館ではCD・DVD、市川駅南口図書館ではDVDを所蔵している。

ア. 視聴覚資料（CD・広報ビデオ・DVD）の提供に関すること

貸出点数は、1人CD3点、DVD2点（試行）。貸出期間は、貸出日を含む15日間。視聴覚資料の貸出対象及び試聴コーナーの利用対象は、中学生以上の市内在住・在勤・在学者。

イ. 試聴コーナーに関すること

[設置台数]

- ・中央図書館：CD用（2台）

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月より利用を中止）

(7) 主催事業

①リサイクルブック市【令和2年度中止】

図書館の不用図書、雑誌など（除籍資料および寄贈資料のうち既に所蔵しているものや資料収集方針に沿わない等の理由で受け入れないもの）を有効に再活用するため、利用者に無償で提供するリサイクルブック市を開催している。

中央図書館では市川市生涯学習センター内グリーンスタジオを、行徳図書館では行徳公民館レクリエーションホールをそれぞれ会場として、

「市川図書館友の会」の協力により開催。平成14年度より「市川図書館友の会」が図書館支援のための募金活動を行っている。

そのほかの図書館においても、小規模であるがリサイクルブック市の単独開催、またはリサイクルコーナー設置を行っている。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全図書館で開催を見合わせた。

②特集展示

中央図書館特集展示 一般 []は連携先

展示月	展示1	展示2	小展示・臨時展示	ガラス展示	ガラス展示	絵画ラック
4月	臨時休館					
5月						
6月	お金 ー昔とこれからー	作家・芸術家に 愛された猫たち	新刊展示	作家・芸術家に 愛された猫たち	須山八重子 はがき絵展 「わたしの市川」	須山八重子 はがき絵展 「わたしの市川」
7月	空を見上げて…		ほんの花束 *1			三番瀬で 会いましょう
8月		はたらく	災害に備える *2 [地域防災課]	北斎漫画に見る 「はたらく」	Y Aイラスト展 [市内中学校]	
9月	読書の秋		ココロとカラダ のリフレッシュ できていますか? (自殺予防週間) *3 [保健センター]			
10月	ふしぎないきもの [文学ミュージアム]	自然と癒し	フレイルを 予防しよう*4 [地域支え合い課]	上村松篁 「花下鳥遊」		Y Aイラスト展 [市内中学校]
11月			ロボットの歩み	花のある暮らし (市川産花の展示会) *5 [農業振興課]	Suicaのペンギンの 楽しい世界 [文学ミュージアム]	
12月	三國志	ステイホーム		チーバくんの 春夏秋冬 [文学ミュージアム]		
1月		臨時休館				
2月	臨時休館					
3月	自宅で楽しむ 鉄道旅行	3.11復興の10年 これから先の未来へ	東日本大震災 関連パノフレット他 [宮城, 福島, 岩手]	東日本大震災関連 写真集展示	東日本大震災関連 パンフレット展示 [宮城, 福島, 岩手]	東日本大震災関連 ポスター展示 [宮城, 福島]

*1 7月1日～7月10日

*2 7月11日～9月9日

*3 9月10日～10月9日

*4 10月10日～11月26日

*5 11月27日～12月27日

【臨時展示】

「感染症を知る 感染症を予防する」6月2日～7月末、「人気時代小説作家特集」6月2日～

中央図書館特集展示 児童・ヤングアダルト []は連携先

展示月	メイン展示	ガラスケース (手前)	ガラスケース (奥)	ロビー側	小展示	一般 展示塔
4月	臨時休館					
5月						
6月	ともだちって いいね!	えんそく・ ピクニック	世界の国ぐに	あめ	柚木沙弥郎 「絵本の仕事」 [芳澤ガーデン ギャラリー]	ようちえん・ しょうがっこう
7月	うみのいきもの あつまれ	虫・虫・ 集まれ	パーパパ 生誕50年	本のぼけっと大集合 ／戦争と平和	七夕	虫・虫・ 集まれ
8月					花火	
9月	まほう			おつきさま		
10月				ハロウィン ／おんがくだいすき		
11月	クリスマス	おんがく だいすき	ありがとう 田畑精一さん	さかざきちはるの えほん [文学ミュージアム] ／としょかんがすき ほんがすき	—	ありがとう 田畑精一さん
12月			『ねないこ だれだ』 誕生50周年 せなけいこ	クリスマス	—	『ねないこ だれだ』 誕生50周年 せなけいこ
1月	おいしいもの なーに?	おうちで あそぼう		牛の本	お正月	
2月	臨時休館					
3月	おいしいもの なーに?	おうちで あそぼう	『ねないこ だれだ』 誕生50周年 せなけいこ	ありがとう 安野光雅さん	—	『ねないこ だれだ』 誕生50周年 せなけいこ
展示月	特集タイトル (ヤングアダルト)					
6月	世界の国からこんにちWA					
7月～9月	オリパラなので…					
10月～12月	アート・アート・アート					
1月・3月	ほっと					

行徳図書館特集展示 一般 []は連携先

展示月	メイン展示	小展示①	小展示②
4月	臨時休館		
5月			
6月	音楽を読む	追悼 大林宣彦	感染症
7月		戦争と平和 戦後75年	
8月			
9月	with コロナも工夫次第	こころ、大丈夫ですか (自殺予防週間) [健康支援課]	—
10月		—	
11月	go to 千葉	没後50年 三島由紀夫を読む	家族
12月			—
1月	雪の世界	—	—
2月	臨時休館		
3月	忘れない 東日本大震災10年	—	—

行徳図書館特集展示 児童・ヤングアダルト [] は連携先

展示月	メイン展示	サブ展示	小展示	ヤングアダルト
4月	臨時休館			
5月				
6月	おおきい ちいさい	ともだち	おとうさん おかあさん	スタート!
7月	夏がきた	こわいおはなし!?	たなぼた	未来
8月			せんそうとへいわ	
9月	おいしいおはなし	秋をさがしにいこう	月	
10月			ハロウィン	芸術
11月	クリスマス	家族でたのしく	—	
12月		さむい	お正月・うし	恋
1月	すごいぞ!			
2月	臨時休館			
3月	すごいぞ!	あま〜いおはなし	東日本大震災から10年	部活小説

信篤図書館特集展示 [] は連携先

展示月	一般	児童
4月	臨時休館	
5月		
6月	戦国時代のものがたり／感染症と免疫力を知る	ともだち
7月	地球環境を考える。／感染症と免疫力を知る。	山の本・海の本／本のぼけっと／課題図書
8月		
9月	医療小説／感染症と免疫力を知る	山の本・海の本／おつきさまにあえる本
10月		からだのはなし
11月	家族と子育て／感染症と免疫力を知る	からだのはなし／だってきょうだいだもん
12月	年末・お正月／感染症と免疫力を知る	クリスマス
1月	おうちで〇〇しよう／感染症と免疫力を知る	いろんなくにのむかしむかし／福袋
2月	臨時休館	
3月	おうちで〇〇しよう／感染症と免疫力を知る	春

南行徳図書館特集展示 [] は連携先

展示月	一般	児童
4月	臨時休館	
5月		
6月	芥川賞・直木賞／感染症	ようちえん・ほいくえん・がっこう／雨
7月	大人が読んでもかなりおもしろい児童書	雨／夏／課題図書／本のぼけっと
8月		夏／おばけ／課題図書／本のぼけっと ／自由研究・工作
9月	その時に備えて 災害特集	おばけ／秋
10月		秋／お月さまとお星さまのおはなし
11月	家族	お月さまとお星さまのおはなし ／かぞくっていいね／クリスマス
12月	年末年始	かぞくっていいね／クリスマス
1月	税金とお金	春／ことばあそび
2月	臨時休館	
3月	税金とお金	春／ことばあそび

平田図書室特集展示 [] は連携先

展示月	一般	児童
4月	臨時休館	
5月		
6月	生きるチカラとなるような本	おてがみ
7月	おうちであれこれ	ちいさなせかい
8月	戦争・平和とは	おんがくはたのしいよ
9月	宇宙への旅	きょうはどんなてんき?
10月	秋、ぶらりと近郊へ	きつねとたぬき
11月	家族	たいせつなかぞく
12月	年末・年始に関する本	クリスマス
1月	映画・ドラマになった本	うしどし
2月	臨時休館	
3月	映画・ドラマになった本	ともだち

③その他イベント

その他イベント					
開催日	館名	イベント名	貸出数・配布数	内容・連携先ほか	場所
7/1(水)～10(金)	中央	「ほんの花束－こころに1冊の花を－」	60セット	図書館員おすすめの本	図書館内
8/1(土)～17(月)	中央	「こどもとしょかん なつやすみどくしょマラソン」	500枚配布	夏休み読書 チャレンジシート	
12/19(土)～26(土)	中央	「YA図書館本A-Z」	26セット	年末年始 図書館員おすすめの本	
1/5(火)～6(水)	中央	「l u c k y b a g 2021」	80セット		
1/5(火)～7(木)	行徳	「福袋」 一般 38、YA 2、こども 38 (セット)	78セット		
1/5(火)～7(木)	信篤	「福袋」 こども 12 (セット)	12セット		
1/5(火)～7(木)	南行徳	「福壺」 一般 9 (セット)	9セット		
1/5(火)～7(木)	南行徳	「本のふくぶくろ」 こども 14 (セット)	14セット		

(8) 市川駅南口図書館自主事業 (指定管理館)

① えきなんギャラリー展示

開催日	展示タイトル	内容 (作家・写真家・テーマ等)
6/2(火)~28(日)	ー関東・甲信・福島 さくら便りー 佐々木健 一本桜 写真展	市川写真家協会所属佐々木健氏の写真展
7/1(水)~30(木)	「市川クロマツ会」展Ⅳ	市川クロマツ会の活動内容を紹介した写真の展示
8/1(土)~30(日)	実はこんなにいるんです〜生き物の楽園によろこ そ〜行徳野鳥観察舎写真展	NPO法人行徳野鳥観察舎友の会による写真展
9/1(火)~29(火)	もふもふわんわん ポメラニアン兄弟の写ん歩写真展	市川市内在勤写真家による写真展
10/1(木)~ 29(木)	市川アートクラブ絵画作品展	絵画サークル会員の作品展示
	モナリザ 絵画作品展	
10/31(土)~ 11/26(木)	市川赤レンガ歴史旅行 赤レンガ×戦争×ワクチン	赤レンガをいかす会の協力による写真展
	レンガの近代化産業遺産 まちかどの近代建築写真展 in 市川 [VI]	
11/28(土)~ 12/27(日)	筑波大学附属聴覚特別支援学校 高等部専攻科 歯科技工科活動展	歯科技工の授業風景や歯科技工に関わる技術解説な どの写真パネルと生徒たちが製作した歯形模型の展 示
1/5(火)~28(木)	市川写真家協会アマ部門 IPPSクラブ作品展	市川写真家協会アマ部門の会員の写真展 1月8日より臨時休館となり、館内ギャラリーから 臨時窓口前に移動して実施。
中止(予定2月)	和洋女子大学服飾造形学類 卒業制作写真展	新型コロナウイルス臨時休館のため中止 (令和3年4月に延期)
3/23(火)~30(火)	筑波大学附属聴覚特別支援学校 高等部専攻科 造形芸術科生徒作品展	イラスト・油絵等の作品展示 新型コロナウイルス臨時休館により開催期間を短縮 して実施(令和3年度5月に延期)

② イベント

開催日	イベント名		人数	講師等	場所
10/31(土)~ 11/29(木)	私のおすすめの一冊(投稿文の掲示)		69人	利用者投稿	市川駅南口図書館
12/28(月)	えきなんオンライン おたのしみ会 (Zoom開催)	0~3歳 10:00~10:30	親子4組	市川駅南口図書館職員	館内等より配信
		4~6歳 14:00~14:30	親子5組		
1/16(土)	新春えきなん寄席 (Zoom開催)	19:00~20:30	34人	音曲:桂小すみ氏 動物ものまね: 江戸屋まねき猫氏 講談:神田桜子	館内等より配信

③ 講座

開催日	講座名	回数・時間	人数	講師	場所
10/23(金)	ビジネスに役立つ! ボールペン美文字講座	13:00~14:30	7人	書道教室かなで組 北村多加氏	I-Link ホール
		15:15~16:45	7人		
2/14(日)	ナクソス・ミュージック・ライ ブラリー 使い方講座 (Zoom開催)	14:00~15:00	11人	ナクソス・ジャパン (株) 荻生哲郎氏	館内等より配信
3/25(木)	初めてのZoom教室 一回目 基礎講座 二回目 応用講座	一回目 10:00~11:00	38人	かもめIT教室 岩間麻帆氏	館内等より配信
		二回目 13:00~14:00	38人		

(9) 委員会等

① 研修委員会

ア. 図書館サービス向上のための外部研修参加実績

…対象：職員・会計年度任用職員（フルタイム）

例年受講している千葉県公共図書館協会・その他外部機関等の主催する研修は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施されないことが多かったが、一部オンラインで開催された研修や国立国会図書館等の遠隔研修等による研修にも参加し研鑽に努めた。

現地へ参集しての研修は6件（11日）延べ7人。
オンライン・遠隔研修は17件延べ23人。

イ. 内部研修…対象：異動者

図書館外からの異動職員等4人に、図書館業務の基本と市川市の図書館についての研修を実施した（4月2日）。

ウ. 内部研修…対象：会計年度任用職員（パートタイム）

令和2年は未実施（令和2年度、3年度には新規採用会計年度任用職員（パートタイム）がいなかったため）。

エ. 図書館実習…対象：大学生

8月19日から26日にかけて、慶應義塾大学の大学生2人を対象に図書館実習を実施した。

② 広報委員会

ア. 図書館刊行物・ホームページの作成

図書館刊行物や図書館ホームページの編集及び作成を行った。

図書館からの情報発信として図書館Facebookを利用して、展示資料の紹介や図書館からのお知らせ等を行っている。

イ. マスコミへの情報提供

各新聞社（市役所記者クラブ）や地域のコミュニティペーパー・放送局への情報提供を行った。

ウ. オリジナルグッズの配布・販売

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から図書館サービスを縮小したため、販売は中止した。

エ. イベントの開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの開催は福袋等を除き中止した。

③ 蔵書構成検討委員会

ア. 資料収集・蔵書構成に関する検討

- ・「令和2年度市川市図書館資料収集計画」を策定し、収集計画に基づいた資料収集を行った。
- ・中央図書館では書架担当制とし、担当による資料の更新（買い換え、除籍等）を行った。
- ・個別検討が必要な資料についての対応
- ・雑誌の休廃刊に対する対応
- ・新刊書の購入に関する選書会議の実施（毎週）

イ. 資料費の配分と調整

- ・全館の資料費の配分計画を作成・執行
- ・資料費の執行庶務

ウ. 蔵書点検・館内整理の計画と実行

中央図書館では、毎月末の館内整理日のほか、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館中に図書整理や蔵書点検（4/14～16）を行った。

エ. 特集展示の計画の立案と実施

- ・特集展示は年間計画を立てて実施
- ・市役所内部はじめ関係機関との連携による展示を実施
- ・時節に臨機応変に対応した展示を実施

④ その他 千葉県公共図書館協会の委員

- ・協会誌編集委員会 副主幹1名
- ・参考郷土等研修委員会 副主幹1名

(10) 図書館刊行物

タイトル	形態	刊行頻度
市川市の図書館 2020	A4・製本冊子	1回/年
市川図書館だより 第106号 「自宅でも“読書の楽しみ”を」	A3・1枚	随時
新・参考業務月報 2020	A4・1枚	1回/月
新・参考業務年報 2019	A4・製本冊子	1回/年
地域資料レファレンス 市川市ってどんな街？ 5. 市川の地図を調べる 1. 地域資料の探し方 改訂	A3・3枚 A3・A4・各1枚	随時
市川市中央図書館調べ案内 25. 色について調べるには 26. 樹木について調べるには 臨時号 新型コロナウイルスについて知る（情報と相談窓口のご案内） 改訂 14. 自殺予防について調べるには 改訂	A4・各1枚	随時
各種利用案内 2. 本の返却ポストのご案内 改訂 2-2. 自動車図書館「みどり号」 改訂 4-3. 宅配サービスのご案内 改訂	A4・各1枚	随時
小学生向き読み聞かせの本リスト2 （本のほかほかだより 付録 2020年7月）	A4・1枚	随時
Young Adult通信 第81号 「2020年度YA特集展示 イラスト展」 Young Adult通信 号外 （入門編） 改訂 Young Adult通信 号外 （新生活応援号） 改訂	A4・1枚	1回/年
本のぼけっと 1・2年生におすすめする本 2020 3・4年生におすすめする本 2020 5・6年生におすすめする本 2020	A4・各1枚	1回/年
市川市こどもとしゃかんパスファインダー 4. 花火（はなび）についてしらべよう	A3・1枚	随時

(11) 視察・講師派遣等

月 日	テーマ（講師）	集会名、主催団体等（講演場所）
11/28（土）	絵本と出会うー図書館等での出会い （小川健太郎）	認定絵本士養成講座 主催：昭和学院短期大学 人間生活学科 （昭和学院短期大学）
2/1（月）	現代の図書館の動向 （小川健太郎）	日本図書館協会 図書館基礎講座オンライン版 （日本図書館協会）

(12) 市川市立図書館関係記事一覧

①執筆記事

※市川市広報の記事は除く

タイトル 執筆者
『掲載誌』 掲載年月日 (出版社 刊行年) 掲載ページ
図書館員おすすめの本 小川健太郎 『週刊読書人』2020年7月31日号(3350号)
新しい生活様式と図書館(COVID-19に向き合う) 小川健太郎 『らいぶらりあん』No.62 (千葉県公共図書館協会 2021) p.1~3

書籍

『書籍タイトル』 執筆者
内容(出版社 刊行年) 掲載ページ
『図書館施設論(JLA図書館情報学テキストシリーズⅢ 12)』中井孝幸・川島宏・柳瀬寛夫 図書館建築の設計事例 -21世紀型図書館を予感させた大型館- (日本図書館協会 2020年) p.153~154
『日本の図書館建築』五十嵐太郎・李明喜 建築デザインの視点から戦後日本の公立図書館をたどる (勉強出版 2021年) p.116~119
『れふあれんす百題漸(JRA図書館実践シリーズ42)』 JR総武線が小岩駅付近で曲折している根拠を記した本があるか? (日本図書館協会 2020年) p.64~65

②図書館紹介記事

記事見出しタイトル 【コラム名】
『掲載紙』 掲載年月日 巻号 (出版社 刊行年) 掲載ページ
市川市図書館Webサービス開始 6図書館などで受け渡し 『市川よみうり』2020年4月4日(土) 2020号 1面
図書館サービス休止 『毎日新聞』2020年4月17日(金) 19面
人をつなぐ未来へつなぐ ボランティアとの協働 市川図書館友の会 『市川よみうり』2021年1月23日(土) 2059号 2面

(13) 市川市立図書館関係テレビ番組等一覧

市川市公式チャンネル (YouTube)

公開日	公開内容
8/27(木)~公開中	「図書館の使い方」(撮影日2020/3/29(日))

他番組一覧

放送日	放送内容	撮影日	撮影地
1/12(火)	フジテレビ「青のSP」第1回	7/6(月)	中央図書館
2/3(火)	フジテレビ「青のSP」第4回	7/6(月)	中央図書館
3/9(火)	フジテレビ「青のSP」第9回	9/7(月)	中央図書館

11. 市川図書館友の会

F I L (Friends of ICHIKAWA LIBRARY)

①発足

平成6年9月18日

②目的

市川市中央図書館でのボランティア活動を通じて図書館と図書館員を応援し、人と人との触れ合いを目的とする。

③会員数

71人(令和3年4月1日現在)

④役員(令和2年度)

会 長：橋場くみ
副会長：尾高有子 鵜殿幸夫
会 計：小澤奈香 大山秀子
監 事：岩崎陽子 富田道子

⑤入会手続

会員資格 会の目的に賛同する人
会 費 ・個人会員 年額 1,000円
・賛助会員 年額 5,000円
特 典 なし

⑥活動内容(令和2年度)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言の発出があり、図書館臨時休館が断続的に行われた。また、部分開館時も館内滞在30分目安があり、活動休止をせざるを得なかった。11・12月に各部の活動を再開できたが、活動の再開については会員各自の任意とした。恒例のリサイクルブック市は中止となり、図書館講座・図書館見学会・夏休み体験ボランティア講座等の開催もできなかった。

⑦日常活動

実践活動を円滑に運営するため、活動内容ごとに5つの部で構成されている。

1. アレンジ部

返却された本の配架と書棚の整理作業を行っている。活動日数51日、延べ33人、1日平均0.6人。

2. レファ・サポート部

レファレンスカウンター等からの書庫出納と本の修理を行っている。活動日数18日、活動時間41時間、月平均0.6人。

3. インフォメーション部

毎月第3水曜日の学習会を行っている。令和2年度は11月18日のみ開催することができた。

4. 広報部

会報「FIL通信」を発行している。99号はインフォメーション特集。100号からは題字を変更し、全会員アンケートを基に活動休止中の気持ちを共有し再開に備えた。

5. 総務部

入会申込みと継続会費受付を毎月第1・第3日曜日に図書館入り口で行っているが、令和2年度は開催できず、新入会員は0名だった。

12. 新聞・雑誌一覧

(1) 購入雑誌一覧

令和3年4月1日現在

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
アイ	愛犬の友	誠文堂新光社	隔月刊	①							ウ-4	偶月 25日	20年7月号で休刊
アイ	アイデア	誠文堂新光社	季刊	⑤							キ-1	3・6・9・12月10日	
アイ	AERA	朝日新聞出版	週刊	③		①					ア-2	毎週月曜日	
アイ	AERA with Kids	朝日新聞出版	季刊	③	②				③		イ-1	3・6・9・12月5日	
アカ	赤ちゃん和妈妈	赤ちゃん和妈妈社	月刊	③							イ-1	毎月 25日	
アク	アクアライフ	エムピージェー	月刊	①							ウ-4	毎月 11日	
アク	アクセス	地方小出版流通センター	月刊	①							ア-1	毎月 1日	21年3月号で購入中止
アサ	アサヒカメラ	朝日新聞出版	月刊	◎		③					ウ-2	毎月 20日	20年7月号で休刊
アサ	朝日ジャーナル	朝日新聞社	週刊	◎							書庫		92年5月29日号で休刊
アス	明日の友	婦人之友社	隔月刊		②				③			偶月 5日	
アニ	アニメージュ	徳間書店	月刊	③							エ-1	毎月 10日	
アン	an・an	マガジンハウス	週刊	①		①					ア-3	毎週水曜日	
アン	&Premium	マガジンハウス	月刊	①							ア-3	毎月 20日	
アン	アントレ	リクルート	季刊	③							カ-2	3・6・9・12月27日	19年夏号で休刊
イコ	NHK囲碁講座	NHK出版	月刊		①							毎月 16日	
イツ	一個人	ベストセラーズ	季刊					①				1・4・7・10月3日	
イナ	田舎暮らしの本	宝島社	月刊	⑤							ア-5	毎月 3日	
ウア	25`ans	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	月刊	①							ア-4	毎月 28日	
ウィ	We	フェミックス	隔月刊							◎		偶月 10日	
ウィ	with	講談社	月刊					①				毎月 28日	
ウィ	We learn	日本女性学習財団	月刊							◎		毎月 1日	
ウィ	WiLL(月刊ウィル)	ワック	月刊	③							ア-2	毎月 26日	
ウエ	WEDGE(ウェッジ)	ウェッジ	月刊						③			毎月 20日	
ウエ	Web designing	マイナビ出版	隔月刊	①							ケ-3	偶月 18日	
ウエ	VERY(ヴェリイ)	光文社	月刊	①		①		①			ア-3	毎月 7日	
ウオ	Voice	PHP研究所	月刊	①							ア-2	毎月 10日	
ウオ	VoCE(ヴォーチェ)	講談社	月刊	①							ア-3	毎月 23日	
ウシ	潮	潮出版社	月刊	③							ア-2	毎月 5日	
ウツ	美しいキモノ	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	季刊	③		③					ア-4	2・5・8・11月20日	
ウマ	UMA LIFE馬ライフ	メトロポリタンプレス	月刊	③							イ-3	毎月 10日	
エイ	栄養と料理	女子栄養大学出版部	月刊	③		①					ア-5	毎月 9日	
エキ	Expert Nurse	照林社	月刊								⑤	毎月 20日	
イク	eclat(エクラ)	集英社	月刊								②	毎月 1日	
エコ	エコノミスト	毎日新聞出版	週刊	③			①				カ-1	毎週月曜日	
エコ	The Economist [英語]	輸入元:OCS	週刊	③							イ-5	毎週土曜日	
エス	SFマガジン	早川書房	隔月刊	◎							ウ-6	偶月 25日	
エス	Esquire [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 28日	21年3月号で購入中止
エッ	ESSE	フジテレビジョン	月刊	①			①	①			ア-4	毎月 7日	
エム	MJ無線と実験	誠文堂新光社	月刊	①							ウ-3	毎月 10日	
エル	ELLE DÉCOR	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	隔月刊			③			②			奇月 7日	行徳21年4月号で購入中止
エン	園芸ガイド	主婦の友社	季刊	⑤							ウ-2	3・5・9・12月8日	
エン	演劇界	演劇出版社	月刊	◎							イ-2	毎月 5日	
オズ	oz magazine	スターツ出版	月刊	①		①	①				ア-3	毎月 12日	
オソ	おそい・はやい・ひくい・たかい	ジャパマンニスト社	年2回	◎		⑤					オ-1	4・10月25日	21年110号で購入中止
オト	男の隠れ家	三栄	月刊	①							ア-4	毎月 27日	
オト	おとなの週末	講談社	月刊		①	①						毎月 15日	
オム	OHM	オーム社	月刊	③							キ-3	毎月 5日	
オル	オール讀物	文藝春秋	月刊	◎	①	①	①	①			ウ-6	毎月 22日	平田・信篤21年3月号で購入中止
オレ	オレンジページ	オレンジページ	月2回	①	①	①		①			ア-5	毎月2・17日	
オン	音楽の友	音楽之友社	月刊	③		③					ウ-5	毎月 18日	
カク	科学	岩波書店	月刊	③							ケ-2	毎月 28日	
カク	化学	化学同人	月刊	③							キ-3	毎月 18日	
カク	かがくのとも	福音館書店	月刊	◎		⑤	⑤	⑤			子供	毎月 3日	
カク	岳人	ネイチュアエンタープライズ	月刊	③							イ-3	毎月 15日	
カサ	Casa BRUTUS	マガジンハウス	月刊	③							ア-5	毎月 10日	
カキ	かぞくのじかん	婦人之友社	季刊	③	②	③		②			イ-1	3・6・9・12月5日	
カク	学校図書館	全国学校図書館協議会	月刊	◎							ア-1	毎月 7日	
カク	CUT(カット)	ロッキング・オン	月刊				①					毎月 19日	
カキ	家庭画報	世界文化社	月刊	③		①					ア-3	毎月 1日	

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
カハ	ガバナンス	ぎょうせい	月刊	③							オ-3	毎月 1日	
カン	考える人	新潮社	季刊	③							イ-3	1・4・7・10月4日	17年春号で休刊
カン	環境と公害	岩波書店	季刊	◎							キ-3	1・4・7・10月25日	
カン	関東東北じゃらん	リクルートホールディングス	月刊	①							ウ-1	毎月 1日	
キカ	機械技術	日刊工業新聞社	月刊	③							ク-1	毎月 25日	
キキ	企業診断	同友館	月刊								⑤	毎月 27日	
キネ	キネマ旬報	キネマ旬報社	月2回	◎		③					イ-2	毎月 5・20日	
キャ	CAPA	学研プラス	月刊	①							ウ-2	毎月 20日	
キャ	GALAC	放送批評懇談会	月刊	③							キ-1	毎月 6日	
キャ	Cancam	小学館	月刊			①						毎月 23日	
キョ	教育	かがわ出版	月刊	◎							オ-1	毎月 10日	
キョ	教育ジャーナル	学研マーケティング	月刊	◎							オ-1	毎月 1日	20年3月で休刊
キョ	NHKきょうの健康	NHK出版	月刊	①	①	①	①	①	②		イ-1	毎月 21日	
キョ	NHKきょうの料理	NHK出版	月刊	③	①	③	①	①			ア-5	毎月 21日	
キル	キルトジャパン	日本ヴォーグ社	季刊	③							ア-5	3,6,9,12月の4日	
キン	銀花	文化出版局	季刊	◎							イ-2	2・5・8・11月25日	10年春号で休刊
キン	近代柔道	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 22日	
クウ	ku:nel	マガジンハウス	隔月刊	③	②						ア-4	奇月 20日	
クウ	Good Housekeeping [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	不定期	
クヨ	月刊クーヨン	クレヨンハウス	月刊	③							イ-1	毎月 3日	
クワ	暮らしの手帖	暮らしの手帖社	隔月刊	◎	②	⑤	②	②			ア-4	奇月 25日	
クル	月刊ぐるっと千葉	ちばマガジン	月刊	◎		①					ア-3	毎月 21日	
クレ	CREA	文藝春秋	季刊	①		①					ア-4	3,6,9,12月の7日	
クレ	CREA TRAVELLER	文藝春秋	季刊	③			②				ウ-1	3・6・9・12月10日	
クロ	クロワッサン	マガジンハウス	月2回	①	①	①	①	①			ア-3	毎月10・25日	
クン	群像	講談社	月刊	◎							ウ-6	毎月 7日	
クエ	ケアマネジャー	中央法規出版	月刊	③							ク-3	毎月 27日	
ケイ	経済界	経済界	月刊								③	毎月 22日	
ケイ	経済セミナー	日本評論社	隔月刊								③	奇月 27日	
ケイ	芸術新潮	新潮社	月刊	◎		③					イ-2	毎月 25日	
ケイ	毛糸だま	日本ヴォーグ社	季刊	③		③					ア-5	2・5・8・11月5日	
ケテ	GOETHE(ゲーテ)	幻冬舎	月刊								②	毎月 24日	
ケン	現代思想	青土社	月刊	◎							イ-3	毎月 27日	
ケン	現代詩手帖	思潮社	月刊	◎							イ-3	毎月 28日	
ケン	現代の図書館	日本図書館協会	季刊	◎							ア-1	3・6・9・12月15日	
ケン	建築知識	エクスナレッジ	月刊	⑤							ク-1	毎月 20日	
ケン	建築文化	彰国社	隔月刊	◎							ク-1	隔月 25日	04年12月号で休刊
ケン	剣道時代	体育とスポーツ出版社	月刊	③							イ-4	毎月 25日	
ケン	剣道日本	スキージャーナル	月刊	③							イ-4	毎月 25日	18年1月号で休刊
クウ	工業材料	日刊工業出版プロダクション/日刊工業新聞社(発売)	月刊	③							ク-1	毎月 15日	
クウ	航空情報	せきれい社	月刊	③							ウ-1	毎月 21日	
クウ	公募ガイド	公募ガイド社	月刊	①							ア-3	毎月 9日	
コカ	小型全国時刻表	交通新聞社	月刊		①							毎月 20日	
コク	國語と國文學	明治書院	月刊	◎							イ-3	毎月 12日	
コク	国文学解釈と鑑賞	ぎょうせい	月刊	◎							イ-3	毎月 12日	11年10月号で休刊
コク	國文學 解釈と教材の研究	學燈社	月刊	◎							イ-3	毎月 10日	09年7月号で休刊
ココ	こころの科学	日本評論社	隔月刊								図書館	偶月 25日	
コス	COSMOPOLITAN [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	不定期	
コト	月刊子どもの本棚	日本子どもの本研究会	月刊	◎							子供	毎月 15日	
コト	kotoba	集英社	季刊	⑤							ア-2	3・6・9・12月の6日	
コト	ことばの翼 詩歌句	北溟社	不定期	◎							イ-3	不定期	17年VOL.48以降刊行なし
コト	子どもと科学よみもの	科学読物研究会	月刊	◎							子供	毎月 1日	
コト	こどもとしょかん	東京子ども図書館	季刊	◎		⑤					子供	1・4・7・10月20日	行徳21年冬号で購入中止
コト	子どもと昔話	小澤昔ばなし研究所	季刊	◎							子供	1・4・7・10月20日	20年冬号で休刊
コト	子供の科学	誠文堂新光社	月刊	③		③					子供	毎月 10日	
コト	こどもの図書館	児童図書館研究会	月刊	◎							子供	毎月 25日	
コト	こどものとも	福音館書店	月刊	◎		⑤	⑤	⑤			子供	毎月 3日	
コト	こどものとも (0・1・2)	福音館書店	月刊	⑤		⑤	⑤	⑤			子供	毎月 3日	
コト	こどものとも (年少版)	福音館書店	月刊	◎		⑤	⑤				子供	毎月 3日	信篤21年4月号で購入中止
コト	こどものとも (年中向き)	福音館書店	月刊	◎		⑤					子供	毎月 3日	
コト	子どもの館	福音館書店	月刊	◎							子供		83年3月号で休刊
コト	月刊子ども論	クレヨンハウス	月刊	◎							子供	毎月 26日	06年3月号で休刊
コモ	Como	主婦の友社	季刊	③							イ-1	2・5・9・12月7日	17年夏秋号で休刊

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
コル	ゴルフダイジェスト	ゴルフダイジェスト社	月刊	③		①					イ-4	毎月 21日	
コワ	碁ワールド	日本棋院	月刊	①		①					ウ-4	毎月 20日	
サイ	CYCLE SPORTS	八重洲出版	月刊						③			毎月 20日	
サイ	saita	セブン&アイ出版	不定期	①	①						ア-3	毎月 7日	19年1月で購入中止
サタ	THE TIMES MAGAZINE[英語]	THE TIMES	週刊	①							イ-5	毎週	
サツ	サッカーマガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③		①					イ-4	毎月 24日	
サニ	THE21	PHP研究所	月刊	①							カ-1	毎月 10日	
サヒ	SAPIO	小学館	不定期刊			③							19年4月号で購入中止
サフ	SURFIN' LIFE	DIVER株式会社	隔月刊	③							イ-3	偶月 10日	
サフ	Surftrip JOURNAL	樫出版社	不定期	③							イ-3		vol.96で購入中止
サラ	サライ	小学館	月刊	①		①	①				ア-2	毎月 10日	
サラ	サラサーテ	せきれい社	隔月刊	③							ウ-5	奇月 2日	
サン	サンキュ!	ベネッセコーポレーション	月刊	①		①					ア-3	毎月 25日	
サン	サンデー毎日	毎日新聞出版	週刊	③	①						ア-2	毎週火曜日	
サン	3分クッキング	KADOKAWA	月刊	③							ア-5	毎月 16日	
サン	散歩の達人	交通新聞社	月刊	①	①						ウ-1	毎月 21日	
シエ	JR時刻表	交通新聞社	月刊			①						毎月 20日	
シエ	JJ	光文社	不定期	①							ア-4	毎月 23日	21年1月号で購入中止
シエ	JTB時刻表	JTBパブリッシング	月刊	①			①	①	半年		ウ-1	毎月 20日	
シエ	CNN ENGLISH EXPRESS	朝日出版社	月刊	①							エ-2	毎月 6日	
シエ	JK Fan 空手道マガジン	チャンプ	月刊	③							イ-4	毎月 23日	
シカ	月刊自家用車	内外出版社	月刊	①							ウ-4	毎月 26日	
シキ	CQ ham radio	CQ出版社	月刊	①							ウ-3	毎月 19日	
シシ	CG(CAR GRAPHIC)	カーグラフィック	月刊				①					毎月 1日	
シセ	しぜん	フレーベル館	月刊	◎							子供	毎月 1日	13年3月号で購入中止
シソ	思想	岩波書店	月刊	◎							エ-3	毎月 29日	
シテ	CDジャーナル	シーディージャーナル	季刊	①							ウ-5	3・6・9・12月20日	
シト	児童心理	金子書房	月刊	③							オ-1	毎月 12日	19年3月号で休刊
シナ	シナリオ	シナリオ作家協会	月刊	◎							イ-2	毎月 3日	
シヤ	社会教育	日本青年館「社会教育」編集部	月刊	◎							オ-1	毎月 1日	
シヤ	月刊社会教育	旬報社	月刊	◎							オ-1	毎月 18日	
シヤ	JaZZ JAPAN	ジャズジャパン	月刊	①							ウ-5	毎月 23日	
シヤ	JAPAN FITNESS	ジャパンフィットネス	月刊	③							イ-3	毎月 28日	19年6月号で休刊
シユ	週刊朝日	朝日新聞出版	週刊	③		①		①			ア-2	毎週火曜日	
シユ	週刊金曜日	金曜日	週刊	①		①					ア-2	毎週金曜日	
シユ	週刊新潮	新潮社	週刊	③	①	①	①	①	①		ア-2	毎週木曜日	
シユ	週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	週刊	①		①		①	①		カ-1	毎週月曜日	
シユ	週刊東洋経済	東洋経済新報社	週刊	①		①			①		カ-1	毎週月曜日	
シユ	週刊プロレス	ベースボール・マガジン社	週刊	③							イ-4	毎週水曜日	
シユ	週刊文春	文藝春秋	週刊	③	①	①	①	①	①		ア-2	毎週木曜日	
シユ	週刊ベースボール	ベースボール・マガジン社	週刊	③		①					イ-4	毎週水曜日	
シユ	自遊人	自遊人	季刊			③						3・6・9・12月26日	20年5月号で購入中止
シユ	住宅建築	建築資料研究社	隔月刊	⑤							ク-1	偶月 19日	
シユ	住民と自治	自治体研究社	月刊	③							オ-3	毎月 15日	
シユ	出版ニュース	出版ニュース社	旬刊	③							ア-1	毎月1・11・21日	19年3月下旬で休刊
シユ	月刊ジュニアエラ	朝日新聞出版	月刊		③							毎月 15日	
シユ	JUNON	主婦と生活社	月刊			①						毎月 23日	
シユ	NHK趣味の園芸	NHK出版	月刊	③	①	①	①	①			ウ-2	毎月 21日	
シユ	NHK趣味の園芸やさいの時間	NHK出版	隔月刊	③	①						ウ-2	奇月 21日	
シユ	ジュリスト	有斐閣	月刊	◎							オ-3	毎月 25日	
シヨ	NHK将棋講座	NHK出版	月刊		①							毎月 16日	
シヨ	将棋世界	日本将棋連盟	月刊	①		①					ウ-4	毎月 3日	
シヨ	商業界	商業界	月刊						③			毎月 1日	20年5月号で休刊
シヨ	小説現代	講談社	月刊	◎							ウ-6	毎月 22日	
シヨ	小説新潮	新潮社	月刊	◎	①	①		①			ウ-6	毎月 22日	南行徳21年4月号で購入中止
シヨ	小説推理	双葉社	月刊	◎							ウ-6	毎月 27日	
シヨ	小説すばる	集英社	月刊	◎							ウ-6	毎月 17日	
シヨ	小説宝石	光文社	年10回	◎							ウ-6	毎月 1日	毎月 22日(12月、3・9月合併号)
シヨ	情報の科学と技術	情報科学技術協会	月刊	◎							ア-1	毎月 1日	
シヨ	女性展望	市川房枝記念会	隔月刊						◎			奇月 15日	
シシ	Think!	東洋経済新報社	不定期						⑤			1・4・7・10月25日	15年AUTUMNで購入中止
シシ	新建築	新建築社	月刊	⑤							ク-1	毎月 1日	
シシ	新潮	新潮社	月刊	◎		③			①		ウ-6	毎月 7日	行徳21年4月号で購入中止

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
シ	新潮45	新潮社	月刊	③							ア-2	毎月 18日	18年10月号で休刊
シ	新電気	オーム社	月刊	③							ク-1	毎月 1日	
シ	新ノーマライゼーション	日本障害者リハビリテーション協会	月刊	③							ク-3	毎月 25日	
シ	新聞ダイジェスト	新聞ダイジェスト社	月刊	③							カ-1	毎月 15日	
スイ	SWIMMING MAGAZINE	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-3	毎月 11日	
スウ	数学セミナー	日本評論社	月刊	③							エ-2	毎月 12日	
スウ	数理科学	サイエンス社	月刊	③							エ-2	毎月 20日	
スキ	SKI GRAPHIC	芸文社	月刊	③							イ-3	毎月 10日	
スク	SCREEN	近代映画社 ジャパンプリント(発売)	月刊	①							イ-2	毎月 21日	
ステ	すてきにハンドメイド	NHK出版	月刊	③	①	③	①	①			ア-5	毎月 21日	
ステ	Stereo	音楽之友社	月刊	①							ウ-5	毎月 19日	
スト	STRIKER DX	学研マーケティング	季刊	③							子供	3.6.9.12月12日	19年春号で休刊
スト	STORY	光文社	月刊	①	①	①					ア-3	毎月 1日	
スハ	すばる	集英社	月刊	◎							ウ-6	毎月 6日	
スホ	Sports Graphic Number	文藝春秋	隔週刊	③		①			①		イ-3	隔週木曜日	
スマ	Sumai 住まいの設計	扶桑社	隔月刊	⑤		③					ア-5	奇月 15日	
スマ	smart	宝島社	月刊	①							エ-1	毎月 24日	
スミ	墨	芸術新聞社	隔月刊	◎							イ-2	奇月 1日	
スモ	相撲	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 28日	
セイ	税理	ぎょうせい	月刊	③							カ-2	毎月 20日	
セイ	清流	清流出版	月刊	②							ア-4	毎月 1日	
セイ	正論	産経新聞社	月刊	③							ア-2	毎月 1日	
セカ	世界	岩波書店	月刊	◎		③					ア-2	毎月 8日	
セツ	設備と管理	オーム社	月刊	③							ク-1	毎月 11日	
セフ	SEVENTEEN	集英社	月刊	①							エ-1	毎月 1日	
セン	選択	選択出版	月刊	⑤							ア-2	毎月 1日	
セン	宣伝会議	宣伝会議	月刊						③			毎月 1日	
ソウ	装苑	文化出版局	隔月刊	③		①					ア-5	奇月 28日	
ソウ	壮快	マキノ出版	月刊	①							イ-1	毎月 16日	
ソト	ソトコト	sotokoto online	隔月刊	⑤							ア-4	偶月 5日	
ソフ	Software Design	技術評論社	月刊	①							ケ-3	毎月 18日	
タイ	大法輪	大法輪閣	月刊	◎							エ-3	毎月 8日	20年7月号で休刊
タイ	DIME	小学館	月刊	①		①					ア-4	毎月 16日	
タイ	TIME アジア版[英語]	販売元:富士山マガジンサービス	週刊	③		①					イ-5	毎週火曜日	
タイ	ダイヤモンド ZAi	ダイヤモンド社	月刊	①		①			②		カ-2	毎月 21日	
タウ	ダ・ヴィンチ	KADOKAWA	月刊	◎	①			①			ア-1	毎月 6日	
タウ	たくさんのふしぎ	福音館書店	月刊	◎		⑤					子供	毎月 3日	
タサ	Tarzan	マガジンハウス	月2回	①							イ-4	第2・4木曜日	
タツ	卓球王国	卓球王国	月刊	③							イ-4	毎月 21日	
タヒ	旅の手帖	交通新聞社	月刊	①	①	①		①			ウ-1	毎月 10日	
タマ	たまごクラブ	ベネッセコーポレーション	月刊	①			①				イ-1	毎月 15日	信篤21年4月号で購入中止
タン	短歌	角川文化振興財団	月刊	◎							エ-3	毎月 25日	
タン	ダンスファン	白夜書房	月刊	③							イ-3	毎月 27日	17年12月号で休刊
タン	DANCE MAGAZINE	新書館	月刊	③							イ-2	毎月 27日	
タン	dancyu	プレジデント社	月刊	③		①					ア-5	毎月 6日	
チイ	ちいさい・おおきい・よわい・つよい	ジャパンマニスト社	年2回	◎	②	⑤					イ-1	1・7月25日	128号で購入中止
チイ	ちいさなかがくのとも	福音館書店	月刊	◎		⑤		⑤			子供	毎月 3日	
チク	ちくま	筑摩書房	月刊	◎							ア-1	毎月 29日	
チハ	Chiba Walker(千葉ウォーカー)	KADOKAWA	隔週刊	◎							ア-3	隔週火曜日	09年4月号で休刊
チホ	地方史研究	岩田書院	隔月刊	③							オ-2	偶月下旬	21年2月号で購入中止
チホ	地方自治	ぎょうせい	月刊	◎							オ-3	毎月 5日	
チャ	チャイルドヘルス	診断と治療社	月刊						⑤			毎月 1日	21年3月号で購入中止
チャ	CHANTO	主婦と生活社	月刊	①		①					ア-3	毎月 7日	20年4月で休刊
チュ	中央公論	中央公論新社	月刊	◎		③					ア-2	毎月 10日	
チリ	月刊地理	古今書院	月刊	⑤							オ-2	毎月 25日	
チリ	治療	南山堂	月刊	⑤							ク-3	毎月 1日	
チル	チルチンびと	風土社	季刊	⑤							ア-5	3・6・9・12月11日	
ツク	創	創出版	月刊	◎							ア-2	毎月 7日	
ツリ	つり人	つり人社	月刊	①		①					ウ-2	毎月 25日	
テア	テアトロ	カモミール社	月刊	◎							イ-2	毎月 13日	
ティ	DVD&動画配信で一た	ムービーウォーカー/KADOKAWA(発売)	月刊	①							ウ-3	毎月 20日	
ティ	ディテール	彰国社	季刊	③							ク-1	3・6・9・12月15日	
テツ	鉄道ジャーナル	鉄道ジャーナル社	月刊	①							ウ-1	毎月 21日	

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
テツ	鉄道ピクトリアル	電気車研究会	月刊			①						毎月 20日	
テツ	鉄道ファン	交友社	月刊	③							子供	毎月 21日	
テニ	Tennis Magazine	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 21日	
テレ	TVガイド 関東版	東京ニュース通信社	週刊	①							ウ-3	毎週水曜日	
テン	点字ジャーナル	東京ヘレン・ケラー協会	月刊	①							障害	毎月 25日	
テン	天然生活	扶桑社	月刊			③	①					毎月 20日	
テン	天文ガイド	誠文堂新光社	月刊	③							ク-2	毎月 5日	
トウ	Tokyo Walker	KADOKAWA	月刊	①							ア-3	毎月 20日	20年6.7月合併号で休刊
トウ	東京カレンダー	東京カレンダー	月刊						②			毎月 21日	
トウ	東京人	都市出版	月刊	③							ア-2	毎月 3日	
トウ	陶磁郎	双葉社	季刊	◎							イ-2	不定期	06年48号で休刊
トウ	ドゥーパ!	学研マーケティング	隔月刊						③			奇月 8日	
トウ	陶遊	新企画出版局	隔月刊	◎							イ-2	奇月 25日	12年2月号で休刊
トク	特選街	マキノ出版	月刊	①				①			ア-4	毎月 3日	
トク	特別支援教育研究	東洋館出版社	月刊	◎							オ-1	毎月 28日	
トシ	図書館界	日本図書館研究会	隔月刊	◎							ア-1	奇月 17日	
トシ	図書館雑誌	日本図書館協会	月刊	◎							ア-1	毎月 22日	
トホ	土木技術	土木技術社	月刊	③							ク-1	毎月 28日	
トラ	ドライバー	八重洲出版	月刊		①							毎月 20日	
トラ	トランジスタ技術	CQ出版社	月刊	③							キ-2	毎月 10日	
ナシ	NATIONAL GEOGRAPHIC [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 下旬	
ナシ	NATIONAL GEOGRAPHIC 日本版	日経ナショナルジオグラフィック	月刊	③							ク-2	毎月 30日	
ナシ	NURSING	学研メディカル秀潤社	月刊	③							ク-3	毎月 20日	
ニコ	nicola(ニコラ)	新潮社	月刊	①							エ-1	毎月 1日	
ニッ	日経アーキテクチュア	日経BP社	月2回	⑤							ク-1	毎月10・25日	
ニッ	日経WOMAN	日経BP社	月刊	①		①		①			ア-3	毎月 7日	
ニッ	日経エンタテインメント!	日経BP社	月刊			①						毎月 4日	
ニッ	日経おとなのOFF	日経BP出版センター	月刊						②			毎月 6日	19年6月号で休刊
ニッ	日経会社情報	日本経済新聞社/日本経済新聞出版社(発売)	季刊	⑤							カ-2	3・6・9・12月15日	17.年春号で休刊
ニッ	日経コンピュータ	日経BP社	隔週刊	①							ケ-4	隔週木曜日	
ニッ	日経サイエンス	日経サイエンス	月刊	③		③					ク-2	毎月 25日	
ニッ	日経ソフトウェア	日経BP社	隔月刊	①							ケ-2	奇月 24日	
ニッ	日経デザイン	日経BP社	月刊	③							キ-1	毎月 24日	
ニッ	日経トップリーダー	日経BP社	月刊	①							カ-1	毎月 1日	
ニッ	日経TRENDY	日経BP社	月刊	①		①	①				カ-1	毎月 4日	
ニッ	日経/パソコン	日経BP社	月2回	①							ケ-4	第2・4月曜日	
ニッ	日経PC21	日経BP社	月刊	①		①	①	①	①		ケ-2	毎月 24日	
ニッ	日経ビジネス	日経BP社	週刊	①		①			①		カ-1	毎週月曜日	
ニッ	日経ビジネスAssocie'	日経BP社	月刊			①						毎月 10日	18年9月号で休刊
ニッ	日経ヘルス	日経BP社	不定期刊	①				①			イ-1	奇月 2日	21年4月号で購入中止
ニッ	日経マネー	日経BP社	月刊	①	①	①	①				カ-1	毎月 21日	
ニッ	日経メディカル	日経BP社	月刊						③			毎月 10日	21年4月号で休刊
ニホ	日本カメラ	日本カメラ社	月刊	①							ウ-2	毎月 20日	
ニホ	日本古書通信	日本古書通信社	月刊	③							ア-1	毎月 15日	21年3月号で購入中止
ニホ	日本児童文学	日本児童文学者協会/小峰書店(発売)	隔月刊	◎							子供	奇月 9日	
ニホ	日本の参考図書:四季版	日本図書館協会	季刊	◎							図書	1・4・7・10月	
ニホ	日本の美術	ぎょうせい	月刊	◎							イ-2	毎月 12日	11年10月号で休刊
ニホ	日本歴史	吉川弘文館	月刊	⑤							オ-2	毎月 25日	
ニュ	Newsweek 日本版	CCCメディアハウス	週刊	③		①					ア-2	毎週火曜日	
ニュ	月刊Newsがわかる	毎日新聞出版	月刊	◎		③					エ-1	毎月 15日	
ニュ	Newtype	KADOKAWA	月刊			③						毎月 10日	
ニュ	Newton	ニュートンプレス	月刊	◎		①					ク-2	毎月 26日	
ネコ	猫びより	辰巳出版	隔月刊	①							ウ-4	偶月 12日	
ネハ	ネバーランド	てらいんく	不定期	◎							子供	2・5・8・11月5日	10年Vol.14で購入中止
ノジ	ノジュール(nodule)	JTBパブリッシング	月刊			③						毎月 28日	
ノマ	ノーマライゼーション	日本障害者リハビリテーション協会	月刊	③							ク-3	毎月 1日	18年3月号で休刊
ノン	non・no	集英社	月刊	①		①					ア-4	毎月 20日	行徳21年5月号で購入中止
ハイ	俳句	角川文化振興財団	月刊	◎		③					エ-3	毎月 25日	
ハイ	BiCYCLE CLUB	ピークス/マイナビ出版発売	月刊	①		①					ウ-4	毎月 20日	
ハウ	Harvard Business Review	ダイヤモンド社	月刊	③							カ-1	毎月 10日	
ハウ	HOUSING	リクルート	隔月刊	⑤			①	①			ア-5	偶月 21日	信篤・南行徳21年4月号で購入中止
ハス	HERS	光文社	不定期刊	①							ア-4	毎月 12日	20年11月号で購入中止
ハス	バスケットボール	日本文化出版	月刊	③							イ-4	毎月 25日	

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
パッ	B=PASS	シンコーミュージック・エンタテイメント	月刊	①							E-1	毎月 27日	
ハト	鳩よ!	マガジンハウス	月刊	◎							E-3		02年5月号で休刊
バド	Badminton MAGAZINE	ベースボール・マガジン社	月刊	③							I-4	毎月 22日	
ハナ	Hanako	マガジンハウス	月刊	①				①			A-3	毎月 28日	
ハハ	母の友	福音館書店	月刊	◎		①	①		②		子供	毎月 3日	駅南21年4月号で購入中止
ハヤ	ハヤカワミステリマガジン	早川書房	隔月刊	◎		①					ウ-6	奇月 25日	
ハル	ハルメク	ハルメク	月刊	①							A-3	毎月 10日	
ハレ	月刊バレーボール	日本文化出版	月刊	③							I-4	毎月 15日	
ハン	判例時報	判例時報社	旬刊	◎							オ-3	毎月1・11・21日	
ハン	判例タイムズ	判例タイムズ社	月刊	◎							オ-3	毎月 25日	
ハン	バンドジャーナル	音楽之友社	月刊	①							ウ-5	毎月 10日	
ビシ	Business i. ENECO	日本工業新聞社	月刊	③							ケ-1	毎月 28日	20年4月号で休刊
ビシ	ビジネスチャンス	ビジネスチャンス	隔月刊						③			偶月 22日	
ビシ	ビジネス法務	中央経済社	月刊						⑤			毎月 21日	21年5月号で購入中止
ビシ	美術手帖	美術出版社	隔月刊	◎							I-2	奇月 7日	
ビツ	BIG tomorrow	青春出版社	月刊						③			毎月 25日	18年1月号で休刊
ビテ	ビデオSALON	玄光社	月刊	①							ウ-2	毎月 20日	
ビハ	BE-PAL	小学館	月刊	③		①					I-3	毎月 10日	
ビフ	Pee Boo	ブックローン社	季刊	◎							子供		98年30号で休刊
ビロ	ひよこクラブ	ベネッセコーポレーション	月刊	①			①				I-1	毎月 15日	
ビロ	ひらがなタイムズ [英語]	ひらがなタイムズ	月刊	③							I-5	毎月 20日	
フォ	Forbes Japan	リンクタイズ	月刊	①							カ-1	毎月 25日	
フク	月刊福祉	全国社会福祉協議会	月刊	③							ケ-3	毎月 9日	
フジ	婦人画報	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	月刊	①							A-3	毎月 1日	
フジ	婦人公論	中央公論新社	月2回	③	①	①	①	①			ウ-6	第2・4火曜日	
フジ	婦人之友	婦人之友社	月刊	③							ウ-6	毎月 12日	
フラ	FRaU	講談社	不定期	①							A-3		21年5月号で購入中止
フラ	プラス1リビング	主婦の友社	季刊	⑤	①						A-5	3・6・9・12月7日	19年6月107号で休刊
フル	BRUTUS	マガジンハウス	月2回			①						毎月1・15日	
フル	プレジデント	プレジデント社	月2回	①			①		①		カ-1	第2・4月曜日	
フル	PRESIDENT WOMAN Premier	プレジデント社	半年刊	①					①		A-3	不定期	
フル	PRESIDENT WOMAN	プレジデント社	月刊	①					①		A-3	毎月 7日	19年春号から「PRESIDENT WOMAN Premier」へ変更
フル	プレジデント Family	プレジデント社	季刊	③			②		②		I-1	3・6・9・12月5日	
フル	Pre-mo	主婦の友社	季刊			①						1・4・7・10月15日	
フル	プレーン	宣伝会議	月刊	③							キ-1	毎月 1日	
フル	フローリスト	誠文堂新光社	月刊	③							ウ-2	毎月 8日	
フル	文学	岩波書店	隔月刊	◎							E-3	奇月 25日	16年11・12月号で休刊
フル	文学界	文藝春秋	月刊	◎							E-3	毎月 7日	
フル	文藝	河出書房新社	季刊	◎							ウ-6	1・4・7・10月7日	
フル	別冊文藝春秋	文藝春秋	隔月刊	◎							ウ-6	偶月 8日	15年3月号で休刊
フル	文藝春秋	文藝春秋	月刊	◎	①	③	①	①	①		A-2	毎月 10日	
フル	文藝春秋SPECIAL	文藝春秋	季刊	⑤							A-2	2・5・8・11月26日	17年秋号で休刊
バス	Baseball Clinic	ベースボール・マガジン社	月刊	③							E-1	毎月 17日	
ベビ	Baby-mo	主婦の友社	季刊			①		①				3・6・9・12月15日	
ペン	pen	CCCメディアハウス	月2回	③							A-4	毎月1・15日	
ホウ	法学教室	有斐閣	月刊	◎							オ-3	毎月 28日	
ホウ	法学セミナー	日本評論社	月刊	◎							オ-3	毎月 12日	
ホウ	訪問看護と介護	医学書院	月刊	⑤							ケ-3	不定期	
ホウ	法律時報	日本評論社	月刊	◎							オ-3	毎月 27日	
ホク	ボクシングマガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③							I-4	毎月 15日	
ホス	月刊BOSS	経営塾	月刊						③			毎月 22日	19年7月号で休刊
ホビ	Hobby JAPAN	ホビージャパン	月刊	①							ウ-3	毎月 25日	
ホーム	HOMES & GARDENS [英語]	輸入元:紀伊國屋書店	月刊	③							I-5	毎月 10日	
ホン	本 読書人の雑誌	講談社	月刊	◎							A-1	毎月 25日	16年5月号から寄贈へ
ホン	本の雑誌	本の雑誌社	月刊	③		①					A-1	毎月 10日	
マイ	毎日が発見	KADOKAWA	月刊	①				①			A-3	毎月 28日	
マッ	Mac Fan	マイナビ	月刊	①							ケ-1	毎月 29日	
マト	Mart	光文社	月刊	①				①	③		A-4	毎月 28日	
マリ	Marine Diving	水中造形センター	月刊	③							I-3	毎月 10日	
ミセ	ミセス	文化出版局	月刊	①	①		①				A-3	毎月 7日	21年4月号で休刊
ミセ	ミセスのスタイルブック	文化出版局	季刊	③							A-5	2・4・6・10月12日	
ミタ	三田文学	三田文学会	季刊	◎							E-3	1.4.7.10月の11日	
ミミ	MIMI	全日本ろうあ連盟	季刊	③							ケ-3	3・6・9・12月15日	

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
ミュ	ミュージカル	ミュージカル社	隔月刊	①							イ-2	奇月 5日	
ミョ	Myojo	集英社	月刊	①							イ-1	毎月 23日	
ミン	みんなの図書館	教育史料出版会	月刊	◎							ア-1	毎月 10日	
ムジ	MUSICA	FACT	月刊	①							ウ-5	毎月 15日	
メノ	目の眼	目の眼	月刊	◎							イ-2	毎月 15日	
メフ	メフィスト(小説現代別冊)	講談社	年3回	◎							ウ-6	不定期	16年Vol.1で休刊
メン	MEN'S EX	世界文化社	月刊			①						毎月 6日	
メン	MEN'S CLUB	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	月刊	①							ア-4	毎月 24日	
メン	MEN'S NON・NO	集英社	月刊	①							ア-4	毎月 10日	
モア	MORE	集英社	月刊	①		①					ア-4	毎月 28日	行徳21年5月号で購入中止
モエ	MOE	白泉社	月刊	③		①					イ-1	毎月 3日	
モタ	Motorcyclist	八重洲出版	月刊	③							ウ-4	毎月 1日	
モタ	Motor Magazine	モーターマガジン社	月刊	③		③					ウ-4	毎月 1日	
モタ	モダンリビング	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	隔月刊	⑤							ア-5	偶月 7日	
モノ	monoマガジン	ワールドフォトプレス	月2回	①							ア-4	毎月2・16日	
ヤサ	やさしい畑	家の光協会	隔月刊	③							ウ-2	奇月 3日	
ヤマ	山と溪谷	山と溪谷社	月刊	③		①					イ-3	毎月 15日	
ユウ	ゆうゆう	主婦の友社	月刊	①							ア-3	毎月 1日	
ユホ	ゆほびか	マキノ出版	月刊	①							イ-1	毎月 16日	
ユリ	ユリイカ	青土社	月刊	◎							イ-3	毎月 27日	
ヨウ	幼稚園	小学館	月刊	①							子供	毎月 1日	
ヨム	yomyom	新潮社	季刊	◎							ウ-6	2・5・8・11月1日	17年冬号で休刊
ライ	light&life	東京ヘレン・ケラー協会	月2回	①							障害	毎月1・15日	
ラク	ラグビーマガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 25日	
ラン	ランナーズ	アールビーズ	月刊	③		①					イ-3	毎月 22日	
ラン	ランニングマガジン・クリール	ベースボール・マガジン社	月刊							③		毎月 22日	
リー	LEE	集英社	月刊			①	①	①			ア-3	毎月 7日	
リカ	RikaTan理科の探検	SAMA企画 文理(発売)	不定期	③							ウ-2		19年4月号で購入中止
リク	月刊陸上競技	講談社	月刊	③							イ-4	毎月 14日	
リタ	READER'S DIGEST[英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 5日	
リュ	留学ジャーナル	留学ジャーナル	季刊	③							イ-2	3、6、9、12月の10日	
リョ	旅行読売	旅行読売出版社	月刊	①							ウ-1	毎月 28日	
レキ	歴史街道	PHP研究所	月刊		①	①						毎月 6日	
レキ	歴史人	ベストセラーズ	月刊	③							オ-2	毎月 6日	
レコ	レコード芸術	音楽之友社	月刊	③							ウ-5	毎月 20日	
レタ	レタスクラブ	KADOKAWA	月刊	③			①				ア-5	毎月 25日	
ロッ	Rockin' on	ロッキング・オン	月刊			①						毎月 1日	
ロッ	ROCKIN' ON JAPAN	ロッキング・オン	月刊	①							イ-1	毎月 30日	
ワラ	和楽	小学館	隔月刊	③		③					ア-3	奇月 1日	
ワン	ワンダーフォーゲル	山と溪谷社	年6回							③		奇月 10日	

購入タイトル数 | 345 | 300 | 30 | 94 | 31 | 34 | 35 | 3

注1: 所蔵館名欄○数字は、保存年限を示す。◎は永年保存。

注2: 配架欄は中央図書館の分野別雑誌架を示す。

注3: 網掛けはタイトル変更、休刊、購入中止等になったもの。

(2) 寄贈雑誌一覧

令和3年4月1日現在

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	備考(年は西暦下2桁)
アウ	あうる	図書館振興財団	季刊	◎							ア-1	12年冬号より「図書館の学校」に変更
アフ	aff(農林水産省広報誌)	農林水産省	月刊	①							キ-1	19年4月で休刊
アル	ALPS ライフプラン情報誌	地域社会ライフプラン協会	季刊	②登							ア-3	
アワ	Our Story	ノートルモンド社	月刊	②							オ-2	
イチ	月刊いちかわ	(株)エピック	月刊	①登		◎登					ア-2	19年5月号で休刊
ウオ	Voters	明るい選挙推進協会	隔月刊	②							オ-3	
ウマ	馬の科学	日本中央競馬会競走馬総合研究所	季刊	②							イ-3	19年第56巻4号で休刊
エシ	ACE 建設業界	日本建設業連合会	月刊	①登							ク-1	
エステ	ESTRELA	統計情報研究開発センター	月刊	①							オ-2	
エヌ	NABAニューズ・レター	NABA	不定期							○		
エネ	エネルギーレビュー	エネルギーレビューセンター	月刊	②登							キ-2	
エフ	FFIジャーナル 食品・食品添加物研究誌	FFIジャーナル編集委員会	季刊	②							キ-2	
カ	化学と工業	日本化学会	月刊	⑤登							キ-3	
カク	学遊園	丸善	半年刊	◎登							オ-1	07年26号で休刊
カワ	河	河発行所	月刊	◎登							エ-3	
カン	環境儀	国立環境研究所	季刊	③							キ-3	
カン	季刊 環境研究	日立財団	季刊	◎登							キ-3	17年3月号で休刊
キョ	行政&情報システム	行政情報システム研究所	隔月刊	①登							オ-2	
キョ	月刊 京都	白川書院	月刊	②登							ウ-1	
クラ	くらし塾きんゆう塾	金融広報中央委員会	季刊	②							カ-2	
ク	クローバー	ジェイ・ブロード	年4回	③登							ク-3	
クウ	公営企業	地方財務協会	月刊	①登							オ-3	
クウ	航空と文化	日本航空協会	年2回	②登							キ-1	
クウ	皇室	扶桑社	季刊	③登			○				オ-2	
クウ	交通科学	交通科学研究会	年2回	③							キ-1	19年Vol49で休刊
クウ	広報	日本広報協会	月刊	①登							オ-2	
クウ	高齢社会をよくする女性の会会報	高齢社会をよくする女性の会	隔月刊							○		
クウ	国土交通	国土交通省	隔月刊	②							キ-1	18年4・5月号で休刊
クウ	国立国会図書館月報	国立国会図書館	月刊	◎登							ア-1	
クヒ	Coffee Break	全日本コーヒー協会	年2回	③登							キ-2	
クヒ	コピライト	著作権情報センター	月刊	◎							ア-1	13年3月号で寄贈中止
クミ	The Community	第一生命財団	年2回	②							ア-2	
クリ	Koreana	韓国国際交流財団	季刊	②登							オ-3	
サナ	サ～ナ sana	イフ	半年刊	②登							ク-3	
サブ	SUBWAY	日本地下鉄協会	年4回	②登							キ-1	
シヴ	Civil Engineering Consultant	建設コンサルタンツ協会	季刊	③							ク-1	
シチ	自治体国際化フォーラム	自治体国際化協会	月刊	②							オ-2	18年4月号で寄贈中止
シチ	city & life	第一生命財団	年3回	②登							オ-3	
シニ	しにか	大修館書店	月刊	◎							オ-2	04年3月号Vol.15で休刊
シホ	司法の窓	最高裁判所	不定期	⑤							オ-3	16年81号で寄贈中止
シヤ	JAF Mate	JAF	月刊	①							ウ-4	
シユ	首都高	首都高速サービス推進協会	季刊	②							キ-1	
シユ	春秋	春秋社	月刊	◎登							ア-1	18年6月号で休刊
シヨ	食品安全	内閣府食品安全委員会	年4回	②							キ-2	18年54号で寄贈中止
シヨ	書齋の窓	有斐閣	隔月刊	◎登		①	○				ア-1	
シン	人民日報(海外版日本月刊)	日本新華僑通信社	月刊	①登							オ-3	
シン	心理臨床の広場	日本心理臨床学会	年2回	③登							ク-3	
セイ	青春と読書	集英社	月刊	◎登							ア-1	
セカ	世界と議会	尾崎行雄記念財団	年3回	①							オ-3	
ソウ	創文	創文社	季刊	◎登							ア-1	16年秋号(23号)で終刊
ソウ	総務省広報誌	総務省	月刊	②			○				オ-2	
ソハ	蕎麦春秋	リベラルタイム出版社	季刊	②登							カ-1	
ソラ	宇宙のとびら	宇宙航空研究開発機構宇宙教育センター	季刊	③登		①登					エ-1	
タノ	たのくら	明光企画	月刊			◎登						07年12月で休刊
タハ	食べもの通信	食べもの通信社	月刊	①登							キ-2	
チイ	地域防災	日本防火・防災協会	隔月刊	②登							オ-2	
チク	ちくま	筑摩書房	月刊	◎登							ア-1	16年6月から購入へ

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	備考(年は西暦下2桁)
チュ	中国図書	内山書店	月刊	◎							ア-1	12年2月号で休刊
ツウ	通信文化	通信文化協会	月刊	①登							キ-2	
ツハ	翼の王国	ANA「翼の王国」編集部	月刊	①登							ウ-1	
テン	電撃文庫MAGAZINE	KADOKAWA	隔月刊	①登							エ-1	20年5月号で休刊
トウ	とうきょうの地域教育	東京都教育委員会	隔月刊	②							オ-1	
トク	TALK TALK	経心会	年刊	②登							ア-2	
トシ	図書	岩波書店	月刊	◎登	○	①	○				ア-1	平田21年受入中止
トシ	図書館の学校	図書館振興財団	季刊	◎登							ア-1	
ト	都道府県展望	全国知事会	月刊	◎							ア-2	11年3月号で休刊
ナミ	波	新潮社	月刊	◎登							ア-1	
ニチ	にちぎん	日本銀行	季刊	②							カ-2	
ニュ	THE NEW YORKER [英語]	CONDE NAST PUBLICATIONS	週刊	③							イ-5	18年1月15日号で寄贈中止
ノ	のんびる	バルシステム生活協同組合連合会	月刊	①登							ア-4	
ハイ	俳句界	文學の森	月刊	③登							エ-3	19年12月号で寄贈中止
ハウ	ハウジング・トリビューン(Housing Tribune)	創樹社	月2回	①登							ク-1	
ハス	Her Story	ノートルモンド社	月刊	②							オ-2	21年1月より「Our Story」へ変更
ハツ	はっぴーママ	明光企画	隔月刊			◎登					イ-1	13年9・10月より「ママともぶらす」へ変更
ファ	ファイナンス	財務省	月刊	①							カ-2	
フィ	Fishing Cafe	シマノ	年3回	②登			○				ウ-2	
フ	武道	日本武道館	月刊	①登							イ-4	
ホウ	法苑	新日本法規出版	年3回	②							オ-3	
ホウ	防災ニュース	日本防災協会	年4回	②							オ-2	18年5月214号で寄贈中止
ホウ	ぼうさい	内閣府(防災担当)	季刊	②							オ-2	
ホウ	ほうてらす	日本司法支援センター(法テラス)本部	季刊	②							オ-3	
ホス	Hostelling Magazine	日本ユースホステル協会	季刊	②登							ウ-1	
ホーム	ホームエコノミストウイズ	山雄	月刊	①登							ア-3	19年4月号で休刊
ホン	本 読書人の雑誌	講談社	月刊	◎登							ア-1	20年12月号で休刊
ホン	本が好き!	光文社	月刊	◎							ア-1	10年1月号で休刊
ホン	本郷	吉川弘文館	隔月刊	◎登		①					ア-1	
ホン	本の旅人	KADOKAWA	月刊	◎登							ア-1	19年7月号で休刊
ホン	本の話	文藝春秋	月刊	◎							ア-1	11年10月号で休刊
ママ	ママともぶらす	明光企画	季刊	②登		◎登					イ-1	
マモ	MAMOR	扶桑社	月刊	②登							オ-2	
マン	マンション管理センター通信	公益財団法人マンション管理センター	月刊	①登							ク-1	
ミス	みすず	みすず書房	月刊	◎登							ア-1	
ミス	mr partner for real life	ミスター・パートナー	隔月刊	②登					②登		ア-3	20年2月号で寄贈中止
ミス	水とともに	水資源機構	月刊	①							ク-1	
ミト	緑と水のひろば	東京都公園協会	季刊	②登							ウ-1	19年4月95号で休刊
ミラ	未来	未来社	季刊	◎登							ア-1	
ミラ	未来へげんき	日本原子力研究開発機構	季刊	②							キ-3	
ミル	ミルククラブ	中央酪農会議	季刊	②							キ-1	
ミン	みんてつ	日本民営鉄道協会	季刊	②登							キ-1	
ムン	mundi	国際協力機構	月刊	②							オ-3	
ユビ	UP	東京大学出版会	月刊	◎登							ア-1	
リハ	リベラルタイム	リベラルタイム出版社	月刊	②登							カ-1	
レキ	歴史研究	歴研	月刊	①登							オ-2	
レキ	歴史の旅人	歴史街道倶楽部事務局	季刊	③登							オ-2	
レキ	歴博	国立歴史民俗博物館	隔月刊		○							21年3月で休刊
ロウ	労働判例	産労総合研究所	月2回	◎登							オ-3	

寄贈雑誌タイトル数 73 71 0 5 5 0 0 2

注1: 所蔵館名○数字は、保存年限を示す。◎は永年保存。「登」は所蔵登録あり。

注2: 配架欄は中央図書館の分野別雑誌架を示す。

注3: 網掛けは休刊、中止を示す。

(3) 中央図書館収集地域雑誌・定期刊行物一覧

令和3年4月1日現在

	タイトル	発行機関	配架・分類※
1	eパートナーちば	ちば県民共生センター	青ファイル
2	いちうらサポステしんぶん	いちかわうらやす若者サポートステーション	黄ファイル
3	いちかわ 商工会議所会報	市川商工会議所	緑ファイル
4	市川市医師会会報	市川市医師会	図書登録(I/P5)
5	いちかわ市議会だより	市川市議会	BOX(いちかわ市議会だより)
6	市景 瓦版	市川市まち並み景観整備課	緑ファイル
7	市川市新聞組合だより	千葉県新聞組合市川支部	黄ファイル
8	市川図書館だより	市川市中央図書館	緑ファイル
9	市川よみうり	市川よみうり新聞社	BOX(市川よみうり)
10	いちぼ:いちかわのボランティアNPO情報誌	市川市民部ボランティア・NPO課	ファイル(I/N0)
11	Event Guide: 市川市文化振興財団の催し物案内	市川市文化振興財団	緑ファイル
12	ウイズレター	市川市総務部多様性社会推進課	緑ファイル
13	West Library(千葉県立西部図書館だより)	千葉県立西部図書館	青ファイル
14	沖	沖発行所	BOX(沖)
15	思いやり交通千葉	千葉県交通安全対策推進委員会	青ファイル
16	ガーデニング通信	市川市まちなみ景観整備課	緑ファイル
17	かいづか	市川市博物館友の会	緑ファイル
18	科学館ニュース(千葉県立現代産業科学館)	千葉県立現代産業科学館	青ファイル
19	かずさDNA研究所ニュースレター	かずさDNA研究所	BOX(かずさDNA研究ニュースレター)
20	学校図書館支援センター通信	市川市学校図書館支援センター	ファイル(I/Q4)
21	鎌ヶ谷市郷土資料館だより	鎌ヶ谷市郷土資料館	ピンクファイル
22	鎌ヶ谷市史研究	鎌ヶ谷市教育委員会	図書登録(C22.4/B0)
23	環境だより	千葉県環境研究センター	青ファイル
24	監査結果	千葉県監査委員	ファイル(C10/F7)
25	監査結果の公表について	市川市監査委員会	ファイル(I/F7)
26	北千葉道路だより	北千葉道路広報ワーキンググループ	ファイル(I/S2)
27	記念館だより(市川市東山魁夷記念館)	市川市東山魁夷記念館	ファイル(Z/ヒ5)
28	教育いちかわ	市川市教育委員会	ファイル(I/Q1)
29	教育広報夢気球	千葉県教育委員会	青ファイル
30	行政関係資料(新着案内)	千葉県文書館行政資料室	青ファイル
31	行政監査の結果に基づく措置結果	千葉県監査委員	ファイル(C10/F7)
32	行徳文化ホールI&I イベントカレンダー	行徳文化ホールI&I	緑ファイル
33	クオリティライフいちかわ	市川市消費生活センター	緑ファイル
34	CLASO	シャポー市川・シャポー本八幡	黄ファイル
35	Green Port Report	成田国際空港株式会社	BOX(Green Port Report)
36	京成らいん	京成電鉄	BOX(京成らいん)
37	芸文協ちば	千葉県芸術文化団体協議会	青ファイル
38	研究紀要	千葉市立郷土博物館	図書登録(C21.1/R3)
39	県警からのお知らせ	千葉県銃売防犯協力会	青ファイル
40	けんこうChiba	ちば県民保健予防財団	青ファイル
41	県水だより:千葉県営水道広報誌	千葉県企業局	BOX(県水だより)
42	考古・歴史博物館だより	市川考古博物館/市川歴史博物館	緑ファイル
43	国府台経済研究	千葉商科大学経済研究所	図書登録(I/Q3)
44	広報いちかわ	市川市	専用ファイル(I/F5)
45	国際交流つうしん	ちば国際コンベンションビューロー	青ファイル
46	コミュニティクラブ遊びの情報	市川市教育委員会学校地域連携推進課	緑ファイル
47	コミュニティサポートだより	コミュニティサポート委員会	緑ファイル
48	採運:千葉市美術館研究紀要	千葉市美術館	図書登録(C21.1/R4)
49	THE CHIBA OUJ 放送大学千葉学習センター機関紙	放送大学千葉学習センター	黄ファイル
50	三番瀬署名ニュース	三番瀬を守る署名ネットワーク	黄ファイル
51	しいむじな:房総の山のフィールド・ミュージアムニュースレター	房総の山のフィールド・ミュージアム	青ファイル
52	CUC:View & Vision	千葉商科大学経済研究所	図書登録(I/Q3)
53	JICAシニアボランティア千葉	千葉県JICAシニアボランティアの会	黄ファイル
54	JW・Jの会(勉強会)	JW・Jの会	ファイル(Z/フ5)
55	市史研究いちかわ	市川市文化スポーツ部文化振興課	図書登録(I/B0)
56	自然通信	自然通信社	製本登録(I/U0)
57	淑徳大学アーカイブズ・ニュース	淑徳大学アーカイブズ	黄ファイル
58	じゅんかんニュース	市川市環境生活部環境整備課	緑ファイル
59	生涯学習研究所だより 聖徳大学生涯学習研究所	聖徳大学生涯学習研究所	黄ファイル
60	昭和学院短期大学紀要	昭和学院短期大学	図書登録(I/Q3)
61	市立いちかわ自然博物館だより	市立市川自然博物館	緑ファイル
62	知るほど	千葉県金融広報委員会	青ファイル
63	新・参考業務年報	市川市中央図書館	ファイル(I/R1)
64	C'n Scene news	千葉市美術館	ピンクファイル
65	新樹	中津攸子	図書登録(I/A5)

	タイトル	発行機関	配架・分類※
66	すずがも通信:行徳野鳥観察舎友の会会報	行徳野鳥観察舎友の会	緑ファイル
67	聖徳大学生涯学習研究所紀要	聖徳大学	図書登録(C22.8/Q3)
68	生命のにぎわいとつながり:生物多様性ちばニュースレター	千葉県生物多様性センター	青ファイル
69	清和大学短期大学部紀要	清和大学短期大学部	図書登録(C35.1/Q3)
70	赤十字NOW 千葉	日本赤十字社千葉県支部	黄ファイル
71	袖ヶ浦市史研究	袖ヶ浦市郷土博物館	図書登録(C35.3/B0)
72	たかつぼ通信:大利根川のフィールドミュージアムレター	千葉県立中央博物館大利根分館	青ファイル
73	ちいき新聞 市川版	地域新聞船橋支社	BOX(ちいき新聞)
74	ちいき新聞 八幡版	地域新聞船橋支社	BOX(ちいき新聞)
75	知識は旅をする(千葉県立東部図書館だより)	千葉県立東部図書館	青ファイル
76	ちば:教育と文化	千葉県教育文化研究センター	図書登録(C10/Q0)
77	千葉教育	千葉県総合教育センター	図書登録(C10/Q0)
78	ちば経済季報	千葉経済センター	図書登録(C10/K0)
79	千葉県SLA会報(千葉県教育研究会学校図書館教育部会会報)	千葉県教育研究会学校図書館教育部	青ファイル
80	千葉県議会時報	千葉県議会議務局	図書登録(C10/H5)
81	ちば県議会だより	千葉県議会	BOX(ちば県議会だより)
82	千葉県財政事情	千葉県総務部財政課	ファイル(C10/G2)
83	千葉県職員措置請求の監査結果の公表	千葉県監査委員	ファイル(C10/F7)
84	ちば県民だより	千葉県総合企画部	BOX(ちば県民だより)
85	千葉県立中央博物館自然誌研究報告	千葉県立中央博物館	図書登録(C10/R3)
86	ちば里山新聞	ちば里山センター	黄ファイル
87	千葉市史編さんだより	千葉市立郷土博物館	ピンクファイル
88	千葉生物誌	千葉県生物学会	図書登録(C10/U6)
89	ちばの統計	千葉県総合企画部統計課	ファイル(C10/M1)
90	千葉文化(千葉県立中央図書館報)	千葉県立中央図書館	青ファイル
91	CHI~BA Magazine テーマガ	サンケイ・アド・インクワイアリ	図書登録(C10/A5)
92	ちばまなびの森:千葉市生涯学習情報誌	千葉市生涯学習センター	ピンクファイル
93	千防協NEWS	千葉県建設防水工事業協同組合	黄ファイル
94	中央学院大学社会システム研究所紀要	中央学院大学社会システム研究所	図書登録(C22.1/Q3)
95	中央学院大学商経論叢	中央学院大学商学部	図書登録(C22.1/Q3)
96	中央学院大学人間・自然論叢	中央学院大学商学部・法学部・現代教養学部	図書登録(C22.1/Q3)
97	定年時代:千葉版	朝日新聞編集センター	BOX(定年時代)
98	図書館だよりぼーれぼーれ	千葉県立保健医療大学図書館	青ファイル
99	利根川文化研究	利根川文化研究会	図書登録(C20.05/B0)
100	友の会のお知らせ/市川博物館友の会	市川博物館友の会	緑ファイル
101	なかやま	中山法華経寺	黄ファイル
102	流山市史研究	流山市教育委員会	図書登録(C22.5/B0)
103	なのはな通信	アイビー千葉	BOX(なのはな通信)
104	成田山仏教研究所紀要	成田山仏教研究所	図書登録(C23.2/X2)
105	成田市史研究	成田市教育委員会	図書登録(C23.2/B0)
106	NEWS LETTER 中央学院大学社会システム研究所	中央学院大学システム研究所	黄ファイル
107	Net Work通信	千葉市図書館情報ネットワーク協議会	ピンクファイル
108	野田市史研究	野田市	図書登録(C22.6/B0)
109	千潟を守る	千葉の千潟を守る会	ファイル(I/T0)
110	ひまわり倶楽部	ちばぎん総合研究所	BOX(ひまわり倶楽部)
111	FIL通信	市川市図書館友の会	緑ファイル
112	フオリオ 和洋女子大学司書課程・司書教諭課程年報	和洋女子大学司書課程・司書教諭課程	図書登録(I/Q3)
113	福祉ちば	千葉県社会福祉協議会	青ファイル
114	ふみくら	千葉市文庫連絡協議会	黄ファイル
115	ふれあい毎日	東葛毎日新聞社	BOX(ふれあい毎日)
116	ポイントペーパーいちかわ新聞 (旧)コミュニティペーパーいちかわ新聞	明光企画	BOX(ポイントペーパーいちかわ新聞)
117	ポイントペーパー行徳新聞 (旧)コミュニティペーパー行徳新聞	明光企画	BOX(ポイントペーパー行徳新聞)
118	房総の文化財	千葉県教育振興財団	青ファイル
119	ほくそう	北総鉄道	BOX(ほくそう)
120	Hokso Smile ほくそうすまいる	北総鉄道	BOX(ほくそう)
121	まいたうん:市川・本八幡版 (2020年3月号~「市川よみうり」に合併)	加藤新聞鋪	BOX(まいたうん市川・本八幡)
122	楨:文学同人誌	文学グループ楨の会	図書登録(C34.1/W0)
123	真木(千葉県俳句作家協会会報)	千葉県俳句作家協会事務局	青ファイル
124	街の便利帳:船橋・市川・浦安シティ版	クリエイト	黄ファイル
125	松戸史談	松戸史談会	図書登録(C22.8/A6)
126	松戸市立博物館紀要	松戸市立博物館	図書登録(C22.8/R3)
127	ママともふらす 東京ベイ・千葉	明光企画	BOX(ママともふらす)

	タイトル	発行機関	配架・分類※
128	ミーティアムガイド:市川市公民館講座情報紙	市川市教育委員会社会教育課	BOX(ミーティアムガイド)
129	みどりのふぉーらむ:市川緑の市民フォーラム会報	市川緑の市民フォーラム	黄ファイル
130	ミュージアムレター(市川市文学ミュージアム)	市川市文学ミュージアム	緑ファイル
131	みる かたる つくる:千葉県立美術館報	千葉県立美術館	青ファイル
132	ミレニアム	千葉県医師会	BOX(ミレニアム)
133	UNESCOいちかわ	市川市ユネスコ協会	黄ファイル
134	ようちえんのひろば:市川市私立幼稚園協会広報	市川市私立幼稚園協会	黄ファイル
135	読売地域防犯ニュース	読売新聞	黄ファイル
136	LOUNGE ラウンジ	千葉銀行広報室	BOX(LOUNGE)
137	LINK:千葉商科大学学内広報誌	千葉商科大学	BOX(LINK)
138	例月出納検査結果報告	市川市監査委員	ファイル(1/F7)
139	REKIHAKU	人間文化研究機構国立歴史民俗博物館	図書登録(C23.1/R3)

※ 配架・分類欄の色は分類しているファイルの色を示す。(緑:市川市 青:千葉県 ピンク:県内他市町村 黄:団体・民間施設)

(4) 新聞ほか一覧

令和3年4月1日現在

ミ	タイトル	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南
アサ	Asahi Weekly[英語]	○					
アサ	朝日新聞	◎	○	◎	○	○	○
アサ	朝日中高生新聞	○					
オヤ	おやばと(寄贈)	○		①			
カン	官報	⑤		⑤			
キャ	Campus Scope(寄贈)	○					
コウ	高校生新聞(寄贈)	○					
コウ	公明新聞	○					
コク	国民民主Press(寄贈)	○					
サン	産経新聞	○		○			
サン	サンケイスポーツ			○			
シャ	社会新報	○					
シャ	The Japan Times[英語]	○		○			
シャ	JAX's(寄贈)	○					
シュ	週刊読書人	○					
シュ	自由民主(寄贈)	○					
シン	しんぶん赤旗	○					
シン	人民日報 海外版[中国語]	○					
スポ	スポーツニッポン	○					
セイ	政府刊行物新聞(寄贈)	○					
タイ	The Times [英語]	○					
チハ	千葉県報(寄贈)	⑤		①	①	①	①
チハ	千葉日報	◎		○			○
チュ	中小企業振興(寄贈)						①
テン	点字毎日	○					
トウ	東亜日報 日本版[韓国語]	○					
トウ	東京新聞	○		○			
ニッ	日刊工業新聞	○					
ニッ	日刊スポーツ	○	○	○	○	○	
ニッ	日経ヴェリタス	○					○
ニッ	日経産業新聞	○					
ニッ	日経MJ(流通新聞)	○					
ニホ	日本経済新聞	◎	○	○	○	○	○
ニュ	The New York Times[英語]	○		○			
フク	福島民報(寄贈)	○					○
フク	福島民友(寄贈)	○					○
マイ	毎日小学生新聞	○					
マイ	毎日新聞	◎		○			
ユエ	USA TODAY [英語]	○					
ヨミ	読売新聞	◎	○	○	○	○	○
リッ	立憲民主(寄贈)	○					

注1: 所蔵館名欄 ◎縮刷版あり ○所蔵あり ①1年保存 ⑤5年保存
注2: 網掛けはタイトル変更、休刊、購入中止等になったもの。

保存状況

新聞原紙

- 中央(原則として1年)
- 平田・行徳・信篤・南行徳(6ヶ月)
- 駅南(3ヶ月)

※朝日新聞、読売新聞、毎日新聞の地方版のみ新聞原紙
中央: 平成22年1月～所蔵

「萬朝報」 明治25年11月～大正9年12月
「日本」 明治22年2月～明治39年6月

マイクロフィルム * 現在閲覧休止
「千葉日報」 昭和32年～平成7年
「市川市民新聞」 昭和27年～昭和42年
「京葉新聞」 昭和43年～平成13年
「京葉子ども新聞」 昭和40年～昭和56年

「朝日新聞縮刷版」
「朝日新聞縮刷版復刻版」
中央: 明治21年7月～
欠号: 昭和13年1～2月
欠号: 昭和14年9月
欠号: 昭和15年5月
欠号: 昭和17年2月
欠号: 昭和27年11月
欠号: 昭和29年4月
欠号: 昭和30年12月
欠号: 昭和31年3月, 5～12月
欠号: 昭和34年11月
欠号: 昭和35年11月
欠号: 昭和39年10月
欠号: 昭和41年8月
欠号: 昭和45年11月
欠号: 昭和49年6月, 8月
欠号: 昭和50年2月
行徳: 昭和57年3月～

「読売新聞縮刷版」
昭和33年9月～
欠号: 昭和41年8月
「読売新聞縮刷版復刻版」
昭和20年1月～昭和23年12月

「毎日新聞縮刷版」
昭和32年11月～12月
昭和56年3月～昭和59年12月
平成20年1月～

「日本経済新聞縮刷版」
昭和52年1月～昭和54年12月
昭和55年4月～

「千葉日報縮刷版」(平成16年4月～CD-ROM化)
昭和52年4月～平成16年3月
欠号: 昭和60年7月 欠号: 昭和63年7月
欠号: 昭和61年7月 欠号: 平成元年7月
欠号: 昭和62年7月
「千葉日報製本版」
平成16年4月～12月
「千葉日報原紙」
平成17年1月～

13. 条例・規則等

○市川市立図書館の設置及び管理に関する条例

平成20年12月12日 条例第39号
改正 平成23年12月7日 条例第45号

市川市立図書館設置条例（昭和39年条例第47号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 本市は、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定に基づき、図書館を設置する。

（名称及び位置等）

第2条 図書館の名称及び位置は、次の表のとおりとする。

名称	位置
市川市行徳図書館	市川市末広1丁目1番31号
市川市信篤図書館	市川市高谷1丁目8番1号
市川市南行徳図書館	市川市相之川1丁目2番4号
市川市市川駅南口図書館	市川市市川南1丁目10番1号

2 前項に定めるもののほか、本市に市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（平成6年条例第22号。以下「生涯学習センター条例」という。）に基づき、市川市中央図書館を設置する。

（平23条例45・一部改正）

（事業）

第3条 図書館においては、法第3条各号に掲げる事項を実施する。

（館外貸出しを受けられるもの）

第4条 法第3条第1号に規定する図書館資料（以下「図書館資料」という。）の館外貸出し（以下「館外貸出し」という。）を受けられるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であつて読書会等を主催するものとする。ただし、教育委員会が適当と認めるものは、この限りでない。

（館外貸出しの登録）

第5条 館外貸出しを受けようとするものは、あらかじめ教育委員会の登録を受けなければならない。ただし、生涯学習センター条例第10条第1項本文の登録を受けているものは、この限りでない。

2 前項本文の登録（以下「登録」という。）の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 個人 登録の日から起算して3年
- (2) 団体 登録の日からその日の属する年度の末日まで

3 有効期間の満了後、引き続き館外貸出しを受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に登録の更新の申請をしなければならない。

4 前項の登録の更新がされたときは、その登録の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 個人 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して3年
- (2) 団体 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して1年

（平23条例45・一部改正）

（登録の申請等）

第6条 登録を受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に登録の申請をしなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請をしたものが第4条に規定するものであるときは、その登録をするものとする。

3 教育委員会は、登録をしたときは、第1項の規定による申請をしたものに対し、図書館利用券を交付するものとする。ただし、その者が市川市住民基本台帳カードの利用に関する条例（平成16年条例第37号）第4条第3項又は第4項の規定により同条例第2条第2項に規定する多目的サービスに係る情報の記録がされた住民基本台帳カード（第9条第1項において「館外貸出対応住基カード」という。）の返還を受ける者であるときは、この限りでない。

4 図書館利用券の交付を受けたものは、当該図書館利用券を壊し、汚し、又は失ったときは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に申請して、その再交付を受けることができる。

5 図書館利用券は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（変更の届出）

第7条 登録を受けたものは、前条第1項の規定による申請をした事項に変更があったときは、速やかに、その旨を教育委員会に届け出なければならない。

（登録の取消し）

第8条 教育委員会は、登録を受けたものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その登録を取り消すことができる。

(1) 第4条に規定するものでなくなったとき。

(2) 不正の手段により登録（第5条第3項の登録の更新を含む。）を受けたとき。

（館外貸出しの承認等）

第9条 館外貸出しを受けようとするものは、図書館利用券（生涯学習センター条例第11条第3項本文の規定により交付されている図書館利用券を含む。）又は館外貸出対応住基カードを提示して、教育委員会の承認を受けなければならない。

2 教育委員会は、館外貸出しを受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の承認をしないことができる。

(1) 図書館資料を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。

(2) 次条に規定する期間を経過してもなお館外貸出しを受けた図書館資料を返還しないとき。

(3) 生涯学習センター条例第14条第2項第2号に該当するとき。

（平23条例45・一部改正）

（館外貸出しを受けることができる図書館資料等）

第10条 館外貸出しを受けることができる図書館資料及びその数量並びに期間は、次の表のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これらを変更することができる。

区分	館外貸出しを受けることができる図書館資料	館外貸出しを受けることができる図書館資料の数量（現に館外貸出しを受けている図書館資料及び生涯学習センター条例に基づく館外貸出しを受けている図書館資料の数量を含む。）	館外貸出しを受けることができる期間
個人	図書	20	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日
	コンパクトディスク	3	
	ビデオテープ	2	
	ビデオディスク	1	
団体	図書	無制限	前条第1項の承認を受けた日から起算して31日
	コンパクトディスク	3	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日

（平23条例45・一部改正）

（館外貸出しの制限）

第11条 図書館資料のうち貴重図書その他教育委員会が指定するものは、館外貸出しは行わない。

2 館外貸出しを受けた図書館資料は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（開館時間）

第12条 図書館の開館時間は、次の表の左欄に掲げる図書館の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

区分	開館時間
市川市行徳図書館	午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定する休日にあつては、午後5時）まで
市川市信篤図書館及び市川市南行徳図書館	午前9時30分から午後5時まで
市川市市川駅南口図書館	午前9時30分から午後9時（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時）まで

（休館日）

第13条 図書館の休館日は、次の表の左欄に掲げる図書館の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

区分	休館日
市川市行徳図書館及び市川市市川駅南口図書館	<ol style="list-style-type: none"> 1 月曜日（その日が祝日法に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い祝日法に規定する休日以外の日） 2 毎月末日（その日が1に掲げる日、日曜日、土曜日又は祝日法に規定する休日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い1に掲げる日、日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日以外の日） 3 1月1日から同月4日まで 4 12月28日から同月31日まで
市川市信篤図書館及び市川市南行徳図書館	<ol style="list-style-type: none"> 1 月曜日 2 祝日法に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日） 3 毎月末日（その日が1若しくは2に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い1及び2に掲げる日、日曜日並びに土曜日以外の日） 4 1月2日から同月4日まで 5 12月28日から同月31日まで

（入館の制限等）

第14条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、図書館を利用するもの（第1号及び第2号において「利用者」という。）に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 利用者が公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 利用者が図書館の施設、附属設備又は図書館資料（以下「施設等」という。）を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他図書館の管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

（損害賠償）

第15条 施設等を壊し、汚し、又は失わせたものは、速やかに、原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。

（指定管理者による管理）

第16条 教育委員会は、市川市市川駅南口図書館の管理を指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）に行わせるものとする。

2 指定管理者が行う業務の範囲は、次のとおりとする。

- (1) 法第3条各号（第5号を除く。）に掲げる事項を行うこと。
- (2) 図書館利用券を交付し、及び再交付すること。
- (3) 館外貸出しの承認を行うこと。
- (4) 入館を禁じ、及び退館を命ずること。
- (5) 施設等の維持管理（軽微なものに限る。）を行うこと。
- (6) その他前各号に掲げる業務を行うに当たり必要な行為をすること。

3 指定管理者が行う市川市市川駅南口図書館の管理の基準は、市川市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例（平成16年条例第2号）に定めるもののほか、第4条、第6条第3項及び第4項並びに第9条から第14条までに定めるところによる。この場合において、これらの規定の適用については、第4条ただし書中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第6条第3項本文中「教育委員会は、登録」とあるのは「指定管理者は、教育委員会が登録」と、同条第4項中「教育委員会に」とあるのは「指定管理者に」と、第9条及び第10条ただし書中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第12条ただし書及び第13条ただし書中「教育委員会が必要と認める」とあるのは「指定管理者が教育委員会の承認を得た」と、第14条中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」とする。

（委任）

第17条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。ただし、改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（以下「新条例」という。）第2条第1項、第12条及び第13条の規定（市川市市川駅南口図書館に係る部分に限る。）並びに第16条の規定は、同月30日から施行する。

（経過措置）

2 この条例の施行の際現に改正前の市川市立図書館設置条例（次項において「旧条例」という。）に基づく教育委員会規則の規定により図書館利用券の交付を受けているものは、この条例の施行の日において、新条例第5条第1項本文の登録を受けたものとみなす。この場合において、当該登録の有効期間は、同条第2項の規定にかかわらず、教育委員会が別に定める。

3 この条例の施行の際現に旧条例に基づく教育委員会規則の規定により交付されている図書館利用券は、新条例第6条第3項本文の規定により交付された図書館利用券とみなす。

附 則（平成23年12月7日条例第45号）

（施行期日）

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この条例の施行の際現に第1条の規定による改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例又は第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づき20以上の数量の図書の館外貸出しを受けている個人は、その数量が20未満となるまでの間は、新たに第1条の規定による改正後の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づく図書の館外貸出しを受けることができない。

〇市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則

平成21年 3月31日 教育委員会規則第6号
改正 平成23年 3月25日 教委規則第2号
平成24年 3月14日 教委規則第2号
平成28年 3月31日 教委規則第5号

市川市立図書館規則（平成6年教育委員会規則第11号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（平成20年条例第39号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（運営状況の評価等）

第1条の2 教育委員会は、図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

（平24教委規則2・追加）

（蔵書の構築）

第2条 教育委員会は、図書館の蔵書の構築に関する指針を定め、これに基づき当該蔵書の構築を行うものとする。

2 教育委員会は、市民等から資料の寄贈又は寄託の申出があったときは、前項の指針に適合するか否かを調査し、適合すると認めるときは、当該資料を図書館資料として収蔵することができる。

3 教育委員会は、公の刊行物その他の資料を収集するため、国、県、県内の市町村その他の団体に当該資料の提供を依頼するものとする。

（平24教委規則2・一部改正）

（館内利用）

第2条の2 教育委員会は、図書館の適正な利用環境を維持するため、館内の利用方法を定める等の必要な措置を講ずるものとする。

2 図書館を利用するものは、前項の規定により講じられた措置に基づき、図書館資料を閲覧し、又は視聴するものとする。

（平24教委規則2・追加）

（レファレンスサービス）

第3条 教育委員会は、図書館を利用するものに対し、レファレンスサービス（そのものの求めに応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行うことをいう。次項において同じ。）を提供するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、レファレンスサービスに係る事項が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、レファレンスサービスを提供しないものとする。

- (1) 法令等の規定により公表を禁じられている事項
- (2) 古文書、美術品等の鑑定及び価格に関する事項
- (3) 身上、医療又は法律の相談に関する事項
- (4) 学習課題、卒業論文その他これらに類する事項
- (5) その他教育委員会がレファレンスサービスの提供を不相当と認める事項

3 教育委員会は、レファレンスサービスを提供するために必要があると認めるときは、公立図書館等にレファレンスサービスに係る情報の提供を依頼するものとする。

4 教育委員会は、公立図書館等からレファレンスサービスに係る情報の提供の依頼を受けたときは、図書館が保有する情報を提供することができる。ただし、当該依頼に係る情報が第2項各号のいずれかに該当すると認めるときは、この限りでない。

（平24教委規則2・一部改正）

（登録の申請等）

第4条 条例第6条第1項の規定による登録の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる書類を教育委員会に提出して行うものとする。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録・更新申請書（様式第1号）
- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録・更新申請書（様式第2号）及び団体構成員名簿（様式第3号）

- 2 前項の場合において、当該申請をするもの（団体にあつては、その代表者）は、運転免許証、健康保険証その他の住所及び氏名を確認するため教育委員会が適当と認める書類（本市に勤務し、又は通学する者にあつては、当該書類及び身分証明書、学生証その他の本市に勤務し、又は通学する者であることを確認するため教育委員会が適当と認める書類）を提示しなければならない。
- 3 前2項の規定は、条例第5条第3項の規定による登録の更新の申請について準用する。この場合において、第1項中「条例第6条第1項の規定による登録」とあるのは「条例第5条第3項の規定による登録の更新」と、「書類」とあるのは「書類及び図書館利用券又は条例第6条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード」と読み替えるものとする。
- 4 前項の規定により読み替えて適用される第1項の書類及び図書館利用券又は条例第6条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの提出期間は、条例第5条第2項の登録の有効期間の満了する日の前日の1月前の日から当該登録の有効期間の満了する日までとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

（平23教委規則2・一部改正）

（登録の実施）

第5条 条例第6条第2項の規定による登録は、市川市立図書館館外貸出登録簿（様式第4号）に次に掲げる事項を記載することにより行うものとする。

- (1) 住所及び氏名（団体にあつては、その名称及び代表者の氏名）
- (2) 登録年月日及び登録番号

（図書館利用券）

第6条 条例第6条第3項本文に規定する図書館利用券は、図書館利用券（様式第5号）とする。

（図書館利用券の再交付の申請）

第7条 条例第6条第4項の規定による図書館利用券の再交付の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる申請書を教育委員会に提出して行うものとする。この場合において、第4条第2項の規定は、当該申請について準用する。

- (1) 個人 市川市立図書館利用券再交付申請書（個人用）（様式第6号）
- (2) 団体 市川市立図書館利用券再交付申請書（団体用）（様式第7号）

（変更の届出）

第8条 条例第7条の規定による登録の申請事項の変更の届出は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる届出書を教育委員会に提出して行うものとする。この場合において、当該届出書を提出するものは、当該変更を証する書類を当該職員に提示しなければならない。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録申請事項変更届出書（様式第8号）
- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録申請事項変更届出書（様式第9号）

（図書館資料の貸出しの予約等）

第9条 条例第6条第3項本文に規定する図書館利用券又は同項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの交付を受けたもの（本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であつて読書会等を主催するものに限る。）は、貸出しを希望する図書館資料について、教育委員会に対し、当該図書館資料の貸出しの予約、他の市川市立図書館からの取寄せの申出等を行うことができる。

2 教育委員会は、前項の規定による予約、申出等を受けた場合において、公立図書館等に当該図書館資料（コンパクトディスクその他の視聴覚資料を除く。）が所蔵されていることを確認したときは、当該公立図書館等に対し、当該図書館資料の借受けを申し出ることができる。

（平24教委規則2・追加）

（図書館資料の複製等）

第10条 教育委員会は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき、図書館資料の複製を行うものとする。

- 2 図書館資料の複製を依頼しようとするものは、市川市立図書館資料複製申込書（様式第10号）を教育委員会に提出しなければならない。
- 3 教育委員会は、図書館資料の複製を行うことにより当該図書館資料が壊れ、又は汚れるおそれがあると認めるときは、前項の規定による依頼を拒否することができる。
- 4 第2項の規定による依頼に基づき行う図書館資料の複製に要する費用は、当該依頼をしたものの負担とする。

(平24教委規則2・旧第9条繰下)

(障害者サービス)

第11条 条例第6条第2項の規定による登録を受けた者のうち、身体障害、高齢、傷病等により図書館を利用することが困難な者に対する図書館資料の貸出し等に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(平24教委規則2・追加)

(指定管理者による管理)

第12条 指定管理者が市川市市川駅南口図書館の管理を行う場合におけるこの規則の規定の適用については、第2条の2、第3条、第7条、第9条及び第10条第1項から第3項までの規定中「教育委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

(平24教委規則2・旧第10条繰下・一部改正)

(補則)

第13条 この規則に定めるもののほか、市川市立図書館の管理に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(平24教委規則2・追加)

附 則 (平成28年3月31日教育委員会規則第5号)

(施行期日)

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際現に交付されている第1条の規定による改正前の市川市中央図書館の管理に関する規則様式第5号による図書館利用券及び第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則様式第5号による図書館利用券は、それぞれ第1条の規定による改正後の市川市中央図書館の管理に関する規則様式第5号による図書館利用券及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則様式第5号による図書館利用券とみなして使用することができる。

〇市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例

	平成6年9月28日	条例第22号
改正	平成15年6月25日	条例第42号
	平成17年9月22日	条例第38号
	平成19年12月20日	条例第44号
	平成20年12月12日	条例第40号
	平成23年12月7日	条例第45号
	平成25年3月25日	条例第20号
	平成28年9月28日	条例第40号

(設置)

第1条 本市は、市民が生涯にわたって学習する機会を広く提供することにより、市民の生涯学習の振興及び普及を図るため、生涯学習センターを設置する。

(名称及び位置)

第2条 生涯学習センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 市川市生涯学習センター

位置 市川市鬼高1丁目1番4号

(事業)

第3条 生涯学習センターは、次に掲げる事業を行う。

- (1) 生涯学習情報の提供に関すること。
- (2) 生涯学習支援体制の整備充実に関すること。
- (3) 生涯学習のための指導者及び助言者の養成及び研修に関すること。
- (4) その他生涯学習の振興及び普及を図るために必要な事項に関すること。

(施設等)

第4条 前条の事業を行うため、生涯学習センターに次の表の左欄に掲げる施設を置き、各施設の主な業務は、同表の右欄に定めるとおりとする。

施設名	業務
市川市中央図書館	図書館法（昭和25年法律第118号）第3条各号に掲げる事項に関すること。
市川市文学ミュージアム	(1) 文学、映像等に関する資料の収集、保管、展示及び利用に関すること。 (2) 文学、映像等の調査研究に関すること。 (3) 文学、映像等に係る講座、講演会等の開催に関すること。 (4) 施設及び附属設備の利用に関すること。
市川市教育センター	(1) 教育課程の調査研究に関すること。 (2) 教育関係職員の研修に関すること。 (3) 教育関係資料及び情報の収集、作成及び提供に関すること。 (4) 教育相談に関すること。
市川市中央こども館	(1) 児童の健全な遊びの指導に関すること。 (2) 児童の健康増進の指導に関すること。 (3) 児童の生活相談に関すること。 (4) 子育てを支援するものと児童との交流を図ることその他児童の健全な育成に関すること。 (5) 児童厚生員及び遊びの指導者等の養成に関すること。

2 市川市文学ミュージアム（以下「文学ミュージアム」という。）は、次に掲げるもので構成する。

- (1) 通常展示フロア
- (2) 企画展示室
- (3) グリーンスタジオ（控室を含む。）
- (4) ベルホール
- (5) 文学研修室

- (6) 映像メディア編集室
- (7) アナウンスブース
- (8) 音楽スタジオ
- (9) 資料室

3 市川市教育センター（以下「教育センター」という。）に所長その他の必要な職員を置く。

（平17条例38・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（運営）

第5条 生涯学習センターは、生涯学習センターを構成する各施設相互の連携を図ることにより、生涯学習に関する総合施設として有機的に運営されなければならない。

（使用することができるもの）

第6条 市川市中央こども館（以下「中央こども館」という。）を使用することができるものは、本市に住所を有する18歳未満の者及びその保護者並びにこれらの者で構成される団体とする。ただし、市長が適当と認めるものは、この限りでない。

（平17条例38・平20条例40・平25条例20・平28条例40・一部改正）

（使用の許可等）

第7条 文学ミュージアム（第4条第2項第2号から第8号までに掲げるものに限る。以下この条、次条第1項、第20条及び第21条第1項において同じ。）を使用しようとするものは、市長の許可を受けなければならない。

2 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の許可をしないことができる。

- (1) 文学ミュージアムを使用しようとするものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 文学ミュージアムを使用しようとするものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 文学ミュージアムを使用しようとするものが営利を目的として使用するおそれがあるとき。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（第21条第1項第6号において「暴力団」という。）の利益になるとき。
- (5) その他文学ミュージアムの管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

3 中央こども館を使用しようとするものは、規則で定める名簿に住所、氏名その他規則で定める事項を記入しなければならない。

4 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、中央こども館を使用させないことができる。

- (1) 中央こども館を使用しようとするものがその事業に係る目的に適合しない目的で中央こども館を使用しようとするとき。
- (2) 中央こども館を使用しようとするものが前条第2項に規定するものに該当しないとき。
- (3) 中央こども館を使用しようとするものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (4) 中央こども館を使用しようとするものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (5) その他中央こども館の管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

5 市長は、文学ミュージアムの管理運営上必要があると認めるときは、第1項の許可について条件を付けることができる。

（平17条例38・全改、平19条例44・平20条例40・平25条例20・平28条例40・一部改正）

（使用料）

第8条 前条第1項の許可を受け、文学ミュージアムを使用するもの及び市が行う特別の企画による展示を観覧する者は、市川市使用料条例（平成11年条例第39号）に定める使用料を納めなければならない。

2 中央こども館の使用料は、無料とする。

3 生涯学習センターの自動車駐車場（以下「駐車場」という。）を使用するものは、市川市使用料条例に定める使用料を納めなければならない。ただし、次に掲げる自動車を駐車する場合については、この限りでない。

- (1) 道路交通法（昭和35年法律第105号）第39条第1項に規定する緊急自動車
- (2) 身体障害者、知的障害者又は精神障害者が乗車している自動車
- (3) 市が主催する講座、講演会、研修会等において講師を務める者が乗車している自動車
- (4) 市川市中央図書館（以下「中央図書館」という。）、中央こども館等においてボランティア活動を行う者が乗車している自動車

(5) その他使用料を徴収する必要がないものとして市長が特に認める自動車

4 前項の使用料は、自動車が駐車場から出場する際に、駐車場を使用したものから徴収する。

(平15条例42・平20条例40・平25条例20・平28条例40・一部改正)

(館外貸出しを受けることができるもの)

第9条 中央図書館の図書館法第3条第1号に規定する図書館資料（以下「図書館資料」という。）の館外貸出し（以下「館外貸出し」という。）を受けることができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であつて読書会等を主催するものとする。ただし、教育委員会（以下「委員会」という。）が適当と認めるものは、この限りでない。

(平20条例40・追加、平25条例20・一部改正)

(館外貸出しの登録)

第10条 館外貸出しを受けようとするものは、あらかじめ委員会の登録を受けなければならない。ただし、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（平成20年条例第39号。以下「図書館条例」という。）第5条第1項本文の登録を受けているものは、この限りでない。

2 前項本文の登録（以下「登録」という。）の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 個人 登録の日から起算して3年

(2) 団体 登録の日からその日の属する年度の末日まで

3 有効期間の満了後、引き続き館外貸出しを受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に登録の更新の申請をしなければならない。

4 前項の登録の更新がされたときは、その登録の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 個人 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して3年

(2) 団体 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して1年

(平20条例40・追加、平23条例45・一部改正)

(登録の申請等)

第11条 登録を受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に登録の申請をしなければならない。

2 委員会は、前項の規定による申請をしたものが第9条に規定するものであるときは、その登録をするものとする。

3 委員会は、登録をしたときは、第1項の規定による申請をしたものに対し、図書館利用券を交付するものとする。ただし、その者が市川市住民基本台帳カードの利用に関する条例（平成16年条例第37号）第4条第3項又は第4項の規定により同条例第2条第2項に規定する多目的サービスに係る情報の記録がされた住民基本台帳カード（第14条第1項において「館外貸出対応住基カード」という。）の返還を受ける者であるときは、この限りでない。

4 図書館利用券の交付を受けたものは、当該図書館利用券を壊し、汚し、又は失ったときは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に申請して、その再交付を受けることができる。

5 図書館利用券は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平20条例40・追加)

(変更の届出)

第12条 登録を受けたものは、前条第1項の規定による申請をした事項に変更があったときは、速やかに、その旨を委員会に届け出なければならない。

(平20条例40・追加)

(登録の取消し)

第13条 委員会は、登録を受けたものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その登録を取り消すことができる。

(1) 第9条に規定するものでなくなったとき。

(2) 不正の手段により登録（第10条第3項の登録の更新を含む。）を受けたとき。

(平20条例40・追加)

(館外貸出しの承認等)

第14条 館外貸出しを受けようとするものは、図書館利用券（図書館条例第6条第3項本文の規定により交付されている図書館利用券を含む。）又は館外貸出対応住基カードを提示して、委員会の承認を受けなければならない。

2 委員会は、館外貸出しを受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の承認をしないことができる。

- (1) 図書館資料を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (2) 次条に規定する期間を経過してもなお館外貸出しを受けた図書館資料を返還しないとき。
- (3) 図書館条例第9条第2項第2号に該当するとき。

（平20条例40・追加、平23条例45・一部改正）

（館外貸出しを受けることができる図書館資料等）

第15条 館外貸出しを受けることができる図書館資料及びその数量並びに期間は、次の表のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これらを変更することができる。

区分	館外貸出しを受けることができる図書館資料	館外貸出しを受けることができる図書館資料の数量（現に館外貸出しを受けている図書館資料及び図書館条例に基づく館外貸出しを受けている図書館資料の数量を含む。）	館外貸出しを受けることができる期間
個人	図書	20	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日
	コンパクトディスク	3	
	ビデオテープ	2	
	ビデオディスク	1	
団体	図書	無制限	前条第1項の承認を受けた日から起算して31日
	コンパクトディスク	3	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日

（平20条例40・追加、平23条例45・一部改正）

（館外貸出しの制限）

第16条 図書館資料のうち貴重図書その他委員会が指定するものは、館外貸出しは行わない。

2 館外貸出しを受けた図書館資料は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（平20条例40・追加）

（開館時間）

第17条 生涯学習センターを構成する各施設の開館時間は、次の表の左欄に掲げる施設の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、委員会（文学ミュージアム及び中央こども館にあっては、市長）が必要と認めるときは、これを変更することができる。

区分	開館時間
中央図書館	午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定する休日にあつては、午後6時）まで
文学ミュージアム	午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時）まで。ただし、第4条第2項第9号に掲げるものにあつては、午前10時から午後5時までとする。
教育センター	午前10時から午後5時まで
中央こども館	午前10時から午後6時（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後5時）まで

（平20条例40・追加、平25条例20・一部改正）

（休館日）

第18条 生涯学習センターを構成する各施設の休館日は、次の表の左欄に掲げる施設の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、委員会（文学ミュージアム及び中央こども館にあっては、市長）が必要と認める

ときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

区分	休館日
中央図書館、文学ミュージアム及び中央こども館	(1) 月曜日（その日が祝日法に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い祝日法に規定する休日以外の日） (2) 毎月末日（その日が前号に掲げる日、日曜日、土曜日又は祝日法に規定する休日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前号に掲げる日、日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日以外の日） (3) 1月1日から同月4日まで (4) 12月28日から同月31日まで
教育センター	(1) 月曜日 (2) 祝日法に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日） (3) 毎月末日（その日が前2号に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前2号に掲げる日、日曜日及び土曜日以外の日） (4) 1月2日から同月4日まで (5) 12月28日から同月31日まで

(平20条例40・追加、平25条例20・一部改正)

(駐車場の供用日等)

第19条 駐車場の供用日は、前条の規定により生涯学習センターを構成する各施設のすべてが休館する日以外の日とする。

2 駐車場の供用時間は、午前9時45分から午後7時40分（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時10分）までとする。

3 前2項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、これらに規定する駐車場の供用日又は供用時間を変更することができる。

(平20条例40・追加)

(使用権の譲渡等の禁止)

第20条 第7条第1項の許可を受け、文学ミュージアムを使用するものは、その使用する権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平17条例38・一部改正、平20条例40・旧第9条繰下、平25条例20・一部改正)

(使用の停止等)

第21条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、文学ミュージアムの使用を停止し、使用の許可を取り消し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 文学ミュージアムを使用するものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 文学ミュージアムを使用するものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 文学ミュージアムを使用するものが使用の目的に違反したとき。
- (4) 文学ミュージアムを使用するものが使用の許可に際して付された条件に違反したとき。
- (5) 文学ミュージアムを使用するものがこの条例又はこれに基づく規則に違反したとき。
- (6) 暴力団の利益になるとき。
- (7) その他文学ミュージアムの管理運営上支障があるとき。

2 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、中央こども館の使用を停止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 中央こども館を使用するものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 中央こども館を使用するものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 中央こども館を使用するものが使用の目的に違反したとき。
- (4) 中央こども館を使用するものが使用の際に指示された事項に違反したとき。
- (5) 中央こども館を使用するものがこの条例又はこれに基づく規則に違反したとき。
- (6) その他中央こども館の管理運営上支障があるとき。

(平15条例42・平17条例38・平19条例44・一部改正、平20条例40・旧第10条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

(入館の制限等)

第22条 委員会又は市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、生涯学習センターを利用する者（第1号及び第2号において「利用者」という。）に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 利用者が公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 利用者が生涯学習センターの施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他生涯学習センターの管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

(平15条例42・平17条例38・一部改正、平20条例40・旧第11条繰下・一部改正)

(駐車の拒否等)

第23条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、駐車場における自動車の駐車を拒否することができる。

- (1) 駐車しようとする自動車に発火性又は引火性を有する物品その他危険な物品が積載されているとき。
- (2) 駐車しようとする自動車が増設、設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他駐車場の管理上支障があるとき。

2 駐車場を使用するものは、第19条に規定する駐車場の供用日及び供用時間以外に自動車を駐車してはならない。ただし、市長が適当と認めるものについては、この限りでない。

(平20条例40・追加)

(意見聴取)

第24条 市長は、必要があると認めるときは、第7条第2項第4号又は第21条第1項第6号に該当するかどうかについて、千葉県市川警察署長の意見を聴くことができる。

(平19条例44・追加、平20条例40・旧第12条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

(損害賠償)

第25条 生涯学習センターの施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせたものは、速やかに、原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。

(平15条例42・平17条例38・一部改正、平19条例44・旧第12条繰下、平20条例40・旧第13条繰下・一部改正)

(中央図書館の分館の設置等)

第26条 中央図書館の奉仕機能を充実させるため、中央図書館に分館を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 市川市中央図書館平田図書室

位置 市川市平田1丁目20番16号

2 市川市中央図書館平田図書室（以下「平田図書室」という。）の開室時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

3 平田図書室の休室日は、次のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休室日を設けることができる。

- (1) 月曜日
- (2) 祝日法に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日）
- (3) 毎月末日（その日が前2号に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前2号に掲げる日、日曜日及び土曜日以外の日）
- (4) 1月2日から同月4日まで
- (5) 12月28日から同月31日まで

4 第22条の規定は平田図書室における入室の制限等について、前条の規定は平田図書室における損害賠償について、それぞれ準用する。この場合において、第22条中「委員会又は市長」とあるのは「委員会」と、「生涯学習センター」とあるのは「市川市中央図書館平田図書室」と、「入館」とあるのは「入室」と、「退館」とあるのは「退室」と、前条中「生涯学習センター」とあるのは「市川市中央図書館平田図書室」と読み替えるものとする。

(平19条例44・旧第13条繰下、平20条例40・旧第14条繰下・一部改正)

(委任)

第27条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則（文学ミュージアム、中央こども館及び駐車場にあっては、規則）で定める。

(平19条例44・旧第14条繰下、平20条例40・旧第15条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

附 則 (抄)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成6年11月1日から施行する。ただし、附則第4項の規定は、公布の日から施行する。

(市川市教育センター設置条例の廃止)

- 3 市川市教育センター設置条例(昭和36年条例第9号)は、廃止する。

(市川市立中央図書館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止)

- 4 市川市立中央図書館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例(昭和63年条例第20号)は、廃止する。

附 則 (平成15年6月25日条例第42号)

この条例は、平成15年10月1日から施行する。

附 則 (平成17年9月22日条例第38号抄)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成17年11月15日から施行する。

附 則 (平成19年12月20日条例第44号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成20年12月12日条例第40号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際現に改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例(次項において「旧条例」という。)に基づく教育委員会規則の規定により図書館利用券の交付を受けているものは、この条例の施行の日において、改正後の第10条第1項本文の登録を受けたものとみなす。この場合において、当該登録の有効期間は、同条第2項の規定にかかわらず、教育委員会が別に定める。

- 3 この条例の施行の際現に旧条例に基づく教育委員会規則の規定により交付されている図書館利用券は、改正後の第11条第3項本文の規定により交付された図書館利用券とみなす。

附 則 (平成23年12月7日条例第45号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際現に第1条の規定による改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例又は第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づき20以上の数量の図書の館外貸出しを受けている個人は、その数量が20未満となるまでの間は、新たに第1条の規定による改正後の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づく図書の館外貸出しを受けることができない。

附 則 (平成25年3月25日条例第20号)

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から起算して5月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。(平成25年7月規則第41号で、同25年7月20日から施行)

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際現に改正前の第7条第1項の規定により教育委員会から使用の許可を受けているものは、この条例の施行の日において、改正後の第7条第1項の規定により市長から使用の許可を受けたものとみなす。

附 則 (平成28年9月28日条例第40号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成29年4月1日から施行する。ただし、次項の規定は、平成28年10月1日から施行する。

(準備行為)

- 2 平成29年4月1日以降に改正後の第4条第2項第2号に規定する企画展示室、同項第5号に規定する文学研修室、同項第6号に規定する映像メディア編集室、同項第7号に規程するアナウンスブース及び同項8号に規定する音楽スタジオを使用しようとするものに係る使用の許可及びこれに関し必要な手続その他の行為は、この条例の施行前においても、改正後の第7条第1項、第2項及び第5項、第8条第1項、第21条第1項並びに第24条の規定の例により行うことができる。

○市川市中央図書館の管理に関する規則

	平成6年10月18日	教育委員会規則第9号
改正	平成8年2月7日	教委規則第1号
	平成10年6月10日	教委規則第7号
	平成15年8月13日	教委規則第11号
	平成17年2月16日	教委規則第3号
	平成18年3月22日	教委規則第1号
	平成19年10月24日	教委規則第14号
	平成19年12月20日	教委規則第18号
	平成21年3月19日	教委規則第4号
		〔題名改正〕
	平成23年3月25日	教委規則第2号
	平成24年3月14日	教委規則第1号
	平成25年7月12日	教委規則第5号
		〔題名改正〕
	平成28年3月31日	教委規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（平成6年条例第22号。以下「条例」という。）第27条の規定に基づき、市川市中央図書館（分館を含む。以下同じ。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(平21教委規則4・平25教委規則5・一部改正)

(運営状況の評価等)

第2条 教育委員会（以下「委員会」という。）は、市川市中央図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

(平24教委規則1・追加)

(蔵書の構築)

第2条の2 委員会は、市川市中央図書館の蔵書の構築に関する指針を定め、これに基づき当該蔵書の構築を行うものとする。

- 2 委員会は、市民等から資料の寄贈又は寄託の申出があったときは、前項の指針に適合するか否かを調査し、適合すると認めるときは、当該資料を図書館資料として収蔵することができる。
- 3 委員会は、公の刊行物その他の資料を収集するため、国、県、県内の市町村その他の団体に当該資料の提供を依頼するものとする。

(平21教委規則4・全改、平24教委規則1・旧第2条繰下・一部改正)

(館内利用)

第2条の3 委員会は、市川市中央図書館の適正な利用環境を維持するため、館内の利用方法を定める等の必要な措置を講ずるものとする。

- 2 市川市中央図書館を利用するものは、前項の規定により講じられた措置に基づき、図書館資料を閲覧し、又は視聴するものとする。

(平24教委規則1・追加)

(レファレンスサービス)

第3条 委員会は、市川市中央図書館を利用するものに対し、レファレンスサービス（そのものの求めに応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行うことをいう。次項において同じ。）を提供するものとする。

- 2 前項の規定にかかわらず、委員会は、レファレンスサービスに係る事項が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、レファレンスサービスを提供しないものとする。

- (1) 法令等の規定により公表を禁じられている事項
- (2) 古文書、美術品等の鑑定及び価格に関する事項
- (3) 身上、医療又は法律の相談に関する事項
- (4) 学習課題、卒業論文その他これらに類する事項

(5) その他委員会がレファレンスサービスの提供を不相当と認める事項

3 委員会は、レファレンスサービスを提供するために必要があると認めるときは、公立図書館等にレファレンスサービスに係る情報の提供を依頼するものとする。

4 委員会は、公立図書館等からレファレンスサービスに係る情報の提供の依頼を受けたときは、市川市中央図書館が保有する情報を提供することができる。ただし、当該依頼に係る情報が第2項各号のいずれかに該当すると認めるときは、この限りでない。

(平21教委規則4・全改、平24教委規則1・一部改正)

(登録の申請等)

第4条 条例第11条第1項の規定による登録の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる書類を委員会に提出して行うものとする。

(1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録・更新申請書(様式第1号)

(2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録・更新申請書(様式第2号)及び団体構成員名簿(様式第3号)

2 前項の場合において、当該申請をするもの(団体にあつては、その代表者)は、運転免許証、健康保険証その他の住所及び氏名を確認するため委員会が相当と認める書類(本市に勤務し、又は通学する者にあつては、当該書類及び身分証明書、学生証その他の本市に勤務し、又は通学する者であることを確認するため委員会が相当と認める書類)を提示しなければならない。

3 前2項の規定は、条例第10条第3項の規定による登録の更新の申請について準用する。この場合において、第1項中「条例第11条第1項の規定による登録」とあるのは「条例第10条第3項の規定による登録の更新」と、「書類」とあるのは「書類及び図書館利用券又は条例第11条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード」と読み替えるものとする。

4 前項の規定により読み替えて適用される第1項の書類及び図書館利用券又は条例第11条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの提出期間は、条例第10条第2項の登録の有効期間の満了する日の前日の1月前の日から当該登録の有効期間の満了する日までとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

(平21教委規則4・全改、平成23教委規則2・一部改正)

(登録の実施)

第5条 条例第11条第2項の規定による登録は、市川市立図書館館外貸出登録簿(様式第4号)に次に掲げる事項を記載することにより行うものとする。

(1) 住所及び氏名(団体にあつては、その名称及び代表者の氏名)

(2) 登録年月日及び登録番号

(平21教委規則4・全改)

(図書館利用券)

第6条 条例第11条第3項本文に規定する図書館利用券は、図書館利用券(様式第5号)とする。

(平21教委規則4・全改)

(図書館利用券の再交付の申請)

第7条 条例第11条第4項の規定による図書館利用券の再交付の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる申請書を委員会に提出して行うものとする。この場合において、第4条第2項の規定は、当該申請について準用する。

(1) 個人 市川市立図書館利用券再交付申請書(個人用)(様式第6号)

(2) 団体 市川市立図書館利用券再交付申請書(団体用)(様式第7号)

(平21教委規則4・全改)

(変更の届出)

第8条 条例第12条の規定による登録の申請事項の変更の届出は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる届出書を委員会に提出して行うものとする。この場合において、当該届出書を提出するものは、当該変更を証する書類を当該職員に提示しなければならない。

(1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録申請事項変更届出書(様式第8号)

(2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録申請事項変更届出書(様式第9号)

(平21教委規則4・全改)

(図書館資料の貸出しの予約等)

第8条の2 条例第11条第3項本文に規定する図書館利用券又は同項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード

の交付を受けたもの（本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であって読書会等を主催するものに限る。）は、貸出しを希望する図書館資料について、委員会に対し、当該図書館資料の貸出しの予約、他の市川市立図書館からの取寄せの申出等を行うことができる。

- 2 委員会は、前項の規定による予約、申出等を受けた場合において、公立図書館等に当該図書館資料（コンパクトディスクその他の視聴覚資料を除く。）が所蔵されていることを確認したときは、当該公立図書館等に対し、当該図書館資料の借受けを申し出ることができる。

（平24教委規則1・追加）

（図書館資料の複製等）

第9条 委員会は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき、図書館資料の複製を行うものとする。

- 2 図書館資料の複製を依頼しようとするものは、市川市立図書館資料複製申込書（様式第10号）を委員会に提出しなければならない。

- 3 委員会は、図書館資料の複製を行うことにより当該図書館資料が壊れ、又は汚れるおそれがあると認めるときは、前項の規定による依頼を拒否することができる。

- 4 第2項の規定による依頼に基づき行う図書館資料の複製に要する費用は、当該依頼をしたものの負担とする。

（平21教委規則4・追加）

（障害者サービス）

第9条の2 条例第11条第2項の規定による登録を受けた者のうち、身体障害、高齢、傷病等により市川市中央図書館を利用することが困難な者に対する図書館資料の貸出し等に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

（自動車図書館）

第9条の3 委員会は、図書館資料を広く市民の利用に供するため、市内を巡回する自動車図書館により図書館資料の貸出し等を行うものとする。

- 2 自動車図書館が巡回する場所、貸し出す図書館資料その他自動車図書館の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

（補則）

第10条 この規則に定めるもののほか、市川市中央図書館の管理に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

附則（平成28年3月31日教育委員会規則第5号）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則の施行の際現に交付されている第1条の規定による改正前の市川市中央図書館の管理に関する規則様式第5号による図書館利用券及び第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則様式第5号による図書館利用券は、それぞれ第1条の規定による改正後の市川市中央図書館の管理に関する規則様式第5号による図書館利用券及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則様式第5号による図書館利用券とみなして使用することができる。

〇市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針

平成21年 3 月 30 日

改正 平成25年12月20日

平成26年 8 月 26 日

(趣旨)

第1条 この指針は、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則（平成21年教育委員会規則第6号）第2条及び市川市中央図書館の管理に関する規則（平成6年教育委員会規則第9号）第2条の2の規定に基づき、市川市立図書館の資料収集、保存及び除籍等について必要な事項を定める。

(蔵書構築の基本)

第2条 市川市の図書館（以下、「図書館」という。）は、すべての市民が、教養、調査研究及びレクリエーションのために、各自の自由な意思に基づいて利用する生涯学習の場であるとともに、地域文化の発展を支え、住みよい地域社会の形成に寄与する教育機関であるという公共図書館の基本的役割を果たすために、ユネスコ公共図書館宣言（1994年採択）の精神に則り、蔵書の構築を行うものとする。

(収集にあたっての基本的姿勢)

第3条 図書館は、図書館の自由に関する宣言（1979年改訂 社団法人日本図書館協会総会決議）前文の本旨に基づき、市民のニーズを総合的に勘案して収集に努める。

- 2 対立する意見のある問題については、バランスを考慮し、できるだけ客観的な立場で書かれている資料を幅広く収集する。
- 3 著者の思想的、宗教的又は党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。
- 4 図書館に置かれる専門的職員（以下、「図書館員」という。）の個人的関心や好みによって選択しない。
- 5 個人、組織又は団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり紛糾をおそれて自己規制したりしない。
- 6 図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようと、それを図書館又は図書館員が支持することを意味しない。

(収集資料の範囲)

第4条 収集する資料の範囲は、国内で刊行される資料を中心とし、幅広く多様な形態のものを収集する。ただし、書き込むこと、切り取ること若しくは組み立てることを目的として作られた資料又は著しく破損しやすい資料は原則として収集しない。

(収集資料の種類)

第5条 収集する資料の種類は、次の各号のとおりとする。

- (1) 図書（一般図書、参考図書、児童図書及び外国語図書）
- (2) 逐次刊行物
- (3) 地域資料
- (4) 視聴覚資料
- (5) 障害者用資料
- (6) 電磁的記録
- (7) その他

(資料別収集方針)

第6条 資料の種類別収集方針は、次の各号のとおりとする。

(1) 図書

- ア 一般図書については、市民の教養、調査研究及びレクリエーション等に資する資料を収集する。ただし、学習参考書、受験参考書及び各種試験問題集は原則として収集しない。
- イ 参考図書については、市民の調査研究に必要な辞典、事典、便覧、統計、目録、索引及び書誌等を幅広く収集する。
- ウ 児童図書については、子どもの読書活動を推進するため、子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような資料を収集する。
- エ ヤングアダルト図書については、児童図書又は一般図書の枠にとらわれず、中学生及び高校生を対象とした資料を幅広く収集する。
- オ 外国語図書については、多文化サービスを展開させるため、各種言語で書かれた資料を収集する。

(2) 逐次刊行物

- ア 新聞については、主要な全国紙を中心に収集する。
- イ 雑誌については、各分野における最新の動向が提供できるように、各分野の主要なものを幅広く収集する。
- ウ 年鑑、年報及び白書については、(1)ア及びイの規定を準用する。
- エ 法規集及び判例集については、最新の情報を提供できるように、加除式資料を収集する。

(3) 地域資料

- ア 地域資料は、市川市及び千葉県に関する資料とし、これらのうち市川市に関する資料については、文化的、地理的特性に立脚した特色ある資料を、図書を中心に、パンフレット、地図等形態にとらわれず、幅広く積極的に収集する。ただし、古文書は収集しない。
- イ 地域資料の逐次刊行物については、系統的に収集する。
- ウ 市民文庫は市民の著作、伝記及び評論について収集する。
- エ 市川市の行政資料については、積極的に収集する。
- オ 特別コレクション（永井荷風、東山魁夷、星野道夫及び渡邊二郎）については、網羅的に収集する。ただし、直筆原稿及びオリジナル作品は原則として収集しない。

(4) 視聴覚資料

- ア 録音資料については、市民の趣味、教養及びレクリエーション等に資するため、クラシック音楽、ポピュラー音楽、児童音楽、演芸及び文学作品等の基本的作品及び代表的演者による作品を中心に収集する。
- イ 映像資料については、活字ではなく音と映像によって情報を得るという視聴覚資料の特性を生かせるような、映画、記録及び演芸等の基本的作品を中心に、図書館での貸出許諾が得られているものの中から収集する。

- (5) 障害者用資料 障害者用資料については、図書館利用が困難な市民の要求に応えるため、点字資料、録音図書、大活字本、布の絵本及び字幕・手話入りビデオ等を収集する。

- (6) 電磁的記録 電磁的記録については、必要に応じて収集する。

(中央図書館及び地域図書館の収集方針)

第7条 図書館は、各々の館の規模、機能及び地域性に応じ、概ね次の各号に掲げる方針に基づいて資料収集を計画的に行い、体系的な蔵書の構築を図るものとする。

- (1) 中央図書館においては、図書館の中心館として、地域図書館、分室及び図書館関連施設等への協力及び支援を行うため、以下に掲げる資料を幅広く収集する。

ア 市民の生活、趣味及びレクリエーション等に資する資料。

イ 調査研究に役立つ、基本的、入門的乃至専門的資料。ただし、細分化された個別の高度な専門的資料を除く。

(2) 地域図書館及び分室においては、市民の身近な図書館として、地域性を考慮し、資料を収集する。

(収集計画)

第8条 前条の規定を実施するために、各々の館の資料収集計画を別に定める。

(収集資料の選定)

第9条 収集資料の選定にあたっては、この指針に基づいて図書館員の合議によって行い、中央図書館長が決定する。

(寄贈資料等の収集)

第10条 寄贈資料及び寄託資料等の受入れについては、前条の規定を準用する。

(資料の保存)

第11条 各資料の利用方法、利用度又は利用年限を考慮し保存する。

2 図書館として体系的な資料構成を図るため、中央図書館又は各地域図書館で保存する資料を選択し、効率的な保存を行う。

3 市川市に関する資料については、地域の歴史を後世に伝えるため保存する。

4 逐次刊行物の保存年限については、別に定める。

(除籍の目的)

第12条 常に適正な資料構成を維持し、また資料を更新し、活力ある蔵書の充実を図るために除籍を行う。

(除籍の対象資料)

第13条 除籍の対象となる資料及び基準は次の各号のとおりとする。

(1) 汚損・破損

ア 汚損・破損が甚だしく、修理不可能又は修理する価値がないと認めたもの。

イ 一部汚破損が甚だしく全体が利用に耐えないもの。

(2) 不用

ア 時間の経過によって、内容が古くなり、保存価値がなくなったもの。

イ 時間の経過によって、利用の可能性が低下したもの。

ウ 新版・改訂版又は同種資料の入手によって、代替可能となったもの。

(3) 数量更正 すでに受入れの済んでいる資料を分冊若しくは合冊しようとするもの。

(4) 移管 市川市の内部において所属換えをするもの。

(5) 亡失

ア 3回の資料点検を経て、調査してもなお所在不明なもの。

イ 貸出資料のうち督促等の努力にもかかわらず、10年以上回収不能なもの。

ウ 利用者が汚損・破損又は紛失した資料で、やむを得ない事情により現品での弁償が不可能なもの。

エ 不可抗力による災害その他の事故により汚損・破損又は紛失した資料で、その発生事実が証明されたもの。

(除籍資料の選定)

第14条 除籍資料の選定にあたっては、この指針に基づいて図書館員の合議によって行い、中央図書館長が決定する。

(補則)

第15条 前各条に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める

附 則 この指針は、平成21年4月1日から施行する。

○図書館法

昭和25年4月30日

法律第118号

最終改正 令和元年6月7日法律第26号

第一章 総則

(この法律の目的)

第一条 この法律は、社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）の精神に基き、図書館の設置及び運営に関して必要な事項を定め、その健全な発達を図り、もつて国民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする。

(定義)

第二条 この法律において「図書館」とは、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設で、地方公共団体、日本赤十字社又は一般社団法人若しくは一般財団法人が設置するもの（学校に附属する図書館又は図書室を除く。）をいう。

2 前項の図書館のうち、地方公共団体の設置する図書館を公立図書館といい、日本赤十字社又は一般社団法人若しくは一般財団法人の設置する図書館を私立図書館という。

(図書館奉仕)

第三条 図書館は、図書館奉仕のため、土地の事情及び一般公衆の希望に沿い、更に学校教育を援助し、及び家庭教育の向上に資することとなるように留意し、おおむね次に掲げる事項の実施に努めなければならない。

- 一 郷土資料、地方行政資料、美術品、レコード及びフィルムの収集にも十分留意して、図書、記録、視聴覚教育の資料その他必要な資料（電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によつては認識することができない方式で作られた記録をいう。）を含む。以下「図書館資料」という。）を収集し、一般公衆の利用に供すること。
- 二 図書館資料の分類排列を適切にし、及びその目録を整備すること。
- 三 図書館の職員が図書館資料について十分な知識を持ち、その利用のための相談に応ずるようにすること。
- 四 他の図書館、国立国会図書館、地方公共団体の議会に附置する図書室及び学校に附属する図書館又は図書室と緊密に連絡し、協力し、図書館資料の相互貸借を行うこと。
- 五 分館、閲覧所、配本所等を設置し、及び自動車文庫、貸出文庫の巡回を行うこと。
- 六 読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等を主催し、及びこれらの開催を奨励すること。
- 七 時事に関する情報及び参考資料を紹介し、及び提供すること。
- 八 社会教育における学習の機会を利用して行つた学習の成果を活用して行う教育活動その他の活動の機会を提供し、及びその提供を奨励すること。
- 九 学校、博物館、公民館、研究所等と緊密に連絡し、協力すること。

(司書及び司書補)

第四条 図書館に置かれる専門的職員を司書及び司書補と称する。

- 2 司書は、図書館の専門的事務に従事する。
- 3 司書補は、司書の職務を助ける。

(司書及び司書補の資格)

第五条 次の各号のいずれかに該当する者は、司書となる資格を有する。

- 一 大学を卒業した者（専門職大学の前期課程を修了した者を含む。次号において同じ。）で大学において文部科学省令で定める図書館に関する科目を履修したもの
 - 二 大学又は高等専門学校を卒業した者で次条の規定による司書の講習を修了したもの
 - 三 次に掲げる職にあつた期間が通算して三年以上になる者で次条の規定による司書の講習を修了したもの
- イ 司書補の職
- ロ 国立国会図書館又は大学若しくは高等専門学校の附属図書館における職で司書補の職に相当するもの
- ハ ロに掲げるもののほか、官公署、学校又は社会教育施設における職で社会教育主事、学芸員その他の司書補の職と同等以上の職として文部科学大臣が指定するもの
- 2 次の各号のいずれかに該当する者は、司書補となる資格を有する。

一 司書の資格を有する者

二 学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第九十条第一項の規定により大学に入学することのできる者で次条の規定による司書補の講習を修了したもの

（司書及び司書補の講習）

第六条 司書及び司書補の講習は、大学が、文部科学大臣の委嘱を受けて行う。

2 司書及び司書補の講習に関し、履修すべき科目、単位その他必要な事項は、文部科学省令で定める。ただし、その履修すべき単位数は、十五単位を下ることができない。

（司書及び司書補の研修）

第七条 文部科学大臣及び都道府県の教育委員会は、司書及び司書補に対し、その資質の向上のために必要な研修を行うよう努めるものとする。

（設置及び運営上望ましい基準）

第七条の二 文部科学大臣は、図書館の健全な発達を図るために、図書館の設置及び運営上望ましい基準を定め、これを公表するものとする。

（運営の状況に関する評価等）

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

（運営の状況に関する情報の提供）

第七条の四 図書館は、当該図書館の図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該図書館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

（協力の依頼）

第八条 都道府県の教育委員会は、当該都道府県内の図書館奉仕を促進するために、市（特別区を含む。以下同じ。）町村の教育委員会（地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第二十三条第一項の条例の定めるところによりその長が図書館の設置、管理及び廃止に関する事務を管理し、及び執行することとされた地方公共団体（第十三条第一項において「特定地方公共団体」という。）である市町村にあつては、その長又は教育委員会）に対し、総合目録の作製、貸出文庫の巡回、図書館資料の相互貸借等に関して協力を求めることができる。

（公の出版物の収集）

第九条 政府は、都道府県の設置する図書館に対し、官報その他一般公衆に対する広報の用に供せられる独立行政法人国立印刷局の刊行物を二部提供するものとする。

2 国及び地方公共団体の機関は、公立図書館の求めに応じ、これに対して、それぞれの発行する刊行物その他の資料を無償で提供することができる。

第二章 公立図書館

（設置）

第十条 公立図書館の設置に関する事項は、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。

第十一条 削除

第十二条 削除

（職員）

第十三条 公立図書館に館長並びに当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会（特定地方公共団体の長がその設置、管理及び廃止に関する事務を管理し、及び執行することとされた図書館（第十五条において「特定図書館」という。）にあつては、当該特定地方公共団体の長）が必要と認める専門的職員、事務職員及び技術職員を置く。

2 館長は、館務を掌理し、所属職員を監督して、図書館奉仕の機能の達成に努めなければならない。

（図書館協議会）

第十四条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第十五条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会（特定図書館に置く図書館協

議会の委員にあつては、当該地方公共団体の長)が任命する。

第十六条 図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他図書館協議会に関し必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

(入館料等)

第十七条 公立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価をも徴収してはならない。

第十八条 削除

第十九条 削除

(図書館の補助)

第二十条 国は、図書館を設置する地方公共団体に対し、予算の範囲内において、図書館の施設、設備に要する経費その他必要な経費の一部を補助することができる。

2 前項の補助金の交付に関し必要な事項は、政令で定める。

第二十一条 削除

第二十二条 削除

第二十三条 国は、第二十条の規定による補助金の交付をした場合において、左の各号の一に該当するときは、当該年度におけるその後の補助金の交付をやめるとともに、既に交付した当該年度の補助金を返還させなければならない。

一 図書館がこの法律の規定に違反したとき。

二 地方公共団体が補助金の交付の条件に違反したとき。

三 地方公共団体が虚偽の方法で補助金の交付を受けたとき。

第三章 私立図書館

第二十四条 削除

(都道府県の教育委員会との関係)

第二十五条 都道府県の教育委員会は、私立図書館に対し、指導資料の作製及び調査研究のために必要な報告を求めることができる。

2 都道府県の教育委員会は、私立図書館に対し、その求めに応じて、私立図書館の設置及び運営に関して、専門的、技術的の指導又は助言を与えることができる。

(国及び地方公共団体との関係)

第二十六条 国及び地方公共団体は、私立図書館の事業に干渉を加え、又は図書館を設置する法人に対し、補助金を交付してはならない。

第二十七条 国及び地方公共団体は、私立図書館に対し、その求めに応じて、必要な物資の確保につき、援助を与えることができる。

(入館料等)

第二十八条 私立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対する対価を徴収することができる。

(図書館同種施設)

第二十九条 図書館と同種の施設は、何人もこれを設置することができる。

2 第二十五条第二項の規定は、前項の施設について準用する。

14. 資料（1）

参考：図書館記載部分を抜粋

市川市教育振興基本計画

【第3期】

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育



平成31年1月
市川市教育委員会



3 計画の体系

【基本理念】

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育

家庭・学校・地域の連携・協働	【方針1】 感性を豊かに働かせ、 社会の中でたくましく 生きていくことのできる 子どもを育てる	《目標1》自分を大切にし、他人を思いやる気持ちなど、豊かな心を育む
	【方針2】 “自分らしく輝くための 学び”の環境の実現 と学びのセーフティ ネットを構築する	《目標2》主体的に学びに向かい、知識・技能や思考力・判断力・表現力等の資質・能力を育成する
		《目標3》健康に関する意識を高め、健やかな体を育成する
		《目標4》社会的・職業的自立に向けた能力・態度を育成する
	【方針3】 社会の変化を見据えた 教育環境の整備を図り、 市川の質の高い教育を 推進する	《目標5》家庭・学校・地域の教育力の向上に向けた取組を推進する
		《目標6》人生100年時代を見据えた“自分らしく輝くための学び”を推進する
		《目標7》特別支援教育など、教育的ニーズに応じた支援を充実させる
		《目標8》グローバルに活躍する人材を育成する
		《目標9》新しい地域づくりを推進する
		《目標10》持続可能な学校指導体制を整備する
		《目標11》教育の未来環境を整備する
		《目標12》安全・安心で充実した教育環境を実現する

《基本的な考え方》

- I 多様な人との関わりを大切にして、個人の自立を促すとともに、社会の一員としての自覚を養う教育を進めます
- II 一人一人が、主体的に学び、個性を伸ばし可能性を広げることのできる教育を進めます
- III 学びや育ちの連続性と社会との連携を強化し、豊かな人間性を育む教育を進めます

▶施策 1) 人と関わる力を身に付ける活動の充実 2) 道徳教育の充実 (志を大切に育む教育の推進)	3) 読書教育の推進
▶施策 1) 幼児期における教育の推進 2) 児童生徒の確かな学力を育成する取組の推進	3) 情報教育の推進 4) 学校間の連携の推進
▶施策 1) 望ましい生活習慣を身に付ける取組の推進 2) 食育の推進 3) 体力向上の取組の推進	
▶施策 1) キャリア教育・職業教育の推進 2) 地域や企業との連携推進	
▶施策 1) 学校・地域と連携・協働した家庭の教育力の向上	2) 学校・家庭と連携・協働した地域の教育力の向上 3) 家庭・地域と連携した学校の活性化
▶施策 1) “自分らしく輝くための学び”の機会の充実 2) 学校卒業後における障がい者の学びの支援 3) 図書館機能を活用した学習活動の充実	4) 博物館などの活用を通じた学習活動の推進 5) 公民館を活用した地域の学習拠点づくり 6) 文化財の保護と活用
▶施策 1) 特別支援教育の推進 2) 教育的支援が必要な子どもへの対応 (不登校児童生徒や日本国籍者が自費で児童生徒など) 3) 夜間中学の充実	4) 学校教育における学力保障・進路支援、子ども・福祉関係部署等との連携の強化 5) 教育費負担の軽減に向けた経済的支援 6) 地域の教育資源の活用
▶施策 1) 外国語教育の推進 2) 国際理解のための学習の推進 3) 青少年の海外交流支援	4) 地域の歴史や文化に関する教育の推進
▶施策 1) 新しい地域づくりに向けた学びの場づくりの振興	2) 地域を支える人材の育成と“自分らしく輝くための学び”の成果活用 3) 環境学習と体験活動の充実
▶施策 1) 地域とともにある学校づくりの推進 2) 特色ある学校運営（教育課程づくり） 3) 教職員の指導力の向上	
▶施策 1) 教育のICT環境整備 2) 教職員のICT活用指導力の向上	
▶施策 1) 子どもの安全・安心を確保する家庭・学校・地域の取組の推進 2) いじめ、暴力行為などへの対応や、子どもや保護者を支援する相談体制の強化	3) 放課後の子どもの居場所づくりの推進 4) 防災教育の推進 5) 安全・安心で質の高い教育環境の整備

方針2

“自分らしく輝くための学び”の環境の実現と学びのセーフティネットを構築する

年齢、性別、国籍、経済事情、障がいの有無等に関わらず、人には無限の可能性がります。よりよい人生、よりよい社会にしていくために、誰もが社会の一員として自立し、社会に主体的に参画できるようにすることが必要です。

子どもから大人まで、一人一人がそれぞれのライフステージに応じて主体的に活動できるよう、多様な教育的ニーズに的確に応えられる体制づくりも必要です。

そのために、地域コミュニティを核としたあたたかい人と人との関わりの中で、誰もが生涯を通して学び続けることのできる学習“自分らしく輝くための学び”の環境の実現を目指します。

そして、夢や希望を持ち、自らの個性を伸ばし可能性を広げられるよう、家庭や地域と連携し、個に寄り添った支援の充実や、地域の多様な教育資源を効果的に活用するなどの取組を進めます。また、豊かな地域社会をつくるためには、地域の教育力の向上を図るとともに、学んだ成果を地域社会に還元する、学びと活動の循環を促進します。

さらに、多様な学習のニーズに応えるサービスの充実を一層進めるとともに、図書館や博物館、公民館などの社会教育施設を情報の発信源や学びの拠点として有効活用を進めます。また、地域にある大学と連携することにより、交流活動や学びの場を広げます。

目標 6 人生100年時代を見据えた“自分らしく輝くための学び”を推進する

人生100年時代の到来を見据え、誰もが、主体的に学び、これまで以上に知識や能力を身に付けることや、人とつながり学びや活動を循環させることにより、人生を豊かにしていくことができるよう、“自分らしく輝くための学び”を推進します。

教育に支援が必要な幼児児童生徒に対し、その時点で最も教育的ニーズに応じた指導が提供できるよう、市川市では、特別支援学級などの教育の場を設置していますが、障がいのある方々が自らの可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参画に必要な力を培うためには、学校卒業後における学びの支援も重要です。家庭・学校・地域の連携・協働の下、誰もが“自分らしく輝くための学び”により、自らの可能性を最大限伸ばせるよう支援します。

▶施策

1 “自分らしく輝くための学び”の機会の充実

一人一人が生涯にわたり、さまざまな場や機会において、個性を伸ばし、可能性を広げていくことができる学びを充実させるとともに、学習情報の発信を積極的に行います。

【主な事業】

- 公民館主催講座活動事業
- いちかわ市民アカデミー講座

2 学校卒業後における障がい者の学びの支援

市川市が設置している特別支援学校には高等部がありますが、学校卒業後も自立に向けて生涯を通して学べるよう、ニーズを的確に捉え、関係機関との連携を図り、教育やスポーツ、文化等のさまざまな学習機会を充実させます。

【主な事業】

- 日曜大学との連携
- 公民館の活用

3 図書館機能を活用した学習活動の充実

誰もが利用しやすい図書館サービスを提供するため、社会情勢や生活の変化に応じた市民のニーズを把握することに努め、資料の収集やレファレンスサービス^{*1}の充実、図書館ネットワーク^{*2}の一層の活用を図ります。また、郷土市川について学ぶ機会の拡充を図るため、行政資料や地域資料の積極的な収集を進めます。

^{*1} レファレンスサービス…事実情報や文献資料を求めている利用者に対して、図書館員が図書館資料を使って答えたり、回答に含まれる情報源を提示・照会したりする人的サービス。

^{*2} 図書館ネットワーク…図書館と関連施設を結び、図書館資料の予約・取り寄せ・返却などができるシステム。

【主な事業】

- 蔵書構築事業

4 博物館などの活用を通じた学習活動の推進

博物館の持つさまざまな機能を活用し、体験活動の充実や、講師派遣などの教育普及サービスを生かした学習活動を推進します。また、子どもの学習活動を支援するため、博物館などの社会教育施設と学校との連携を図ります。

【主な事業】

- 博物館調査研究・保存事業
- 博物館教育普及事業
- 博物館運営基本方針の運用（博物館運営事業）
- 博物館の体験学習を支援するボランティアの養成
- 博物館企画展事業

5 公民館を活用した地域の学習拠点づくり

地域の学習拠点として、公民館に対する各地域のニーズや実態を把握し、公民館の持つ機能の有効利用を図るとともに、学校や地域の人材を活用し、連携することで地域に密着した公民館運営を推進します。

【主な事業】

- 公民館主催講座活動事業

6 文化財の保護と活用

市川市の自然・風土・歴史・文化的遺産を貴重な学習資源と捉え、学校の体験学習や生涯学習など、幅広い教育活動に活用します。また、市内に残る貴重な文化財を未来の子どもに継承するため、市川市文化財指定基準に基づき、自然・風土・歴史・文化的遺産の保護を図ります。

【主な事業】

- 博物館の活用の推進（文化財を活用した博物館事業）
- 指定文化財維持管理費補助金事業
- 史跡公有化事業及び史跡維持管理事業

施策

成果指標	現状	目標 (計画最終年度)	関連施策 (目標・施策)
「地域には学ぶ場と機会（文化活動やスポーツ活動を含む）が十分にある」と回答する人の割合	17% (平成30年度)	30%	6-1 6-2 6-3 6-4 6-5 6-6
「この1年くらいの間に、生涯学習をしたことがある」と回答する人の割合	36% (平成30年度)	50%	6-1 6-2 6-3 6-4 6-5 6-6
「生涯学習に関する情報提供が十分である」と回答する人の割合	今後把握	平成31年度の実績より増	6-1 6-2 6-3 6-4 6-5 6-6
「学校卒業後に学習やスポーツ、文化等の活動の機会が確保されている」と回答する障がい者の割合	今後把握	平成31年度の実績より増	6-2

参考指標	現状
生涯学習をしたことがある場所や形態の把握	公民館 47% 図書館 23% 学校 23% (平成30年度)
公民館が学校や地域と連携した講座数	103件
文化財資料の延べ利用回数	3,274回



市川市教育委員会 生涯学習部 中央図書館

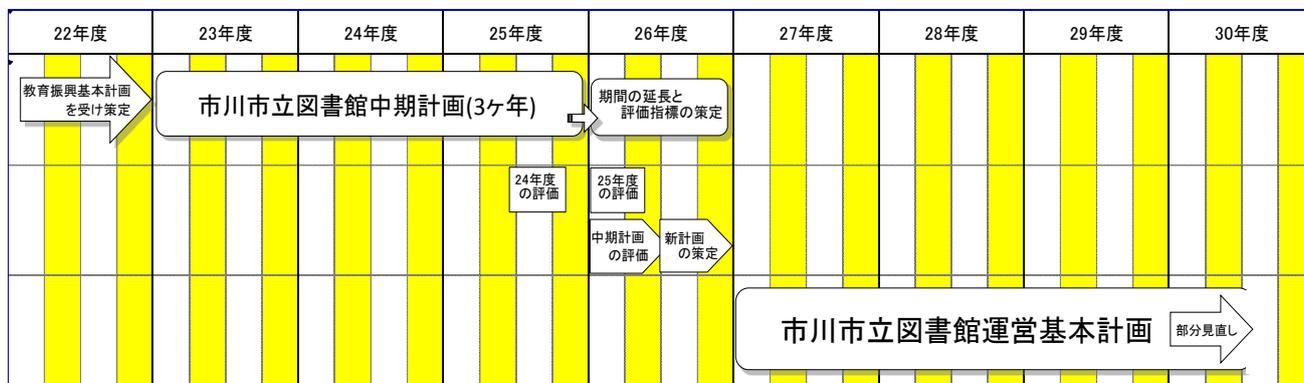
平成 27 年 3 月

第 1 章 計画の策定にあたって

1. 計画期間

本計画は、「市川市立図書館中期計画」(平成 23 年度～平成 25 年度)を見直し、平成 27 年度に新たに「市川市立図書館運営基本計画」として策定するものです。

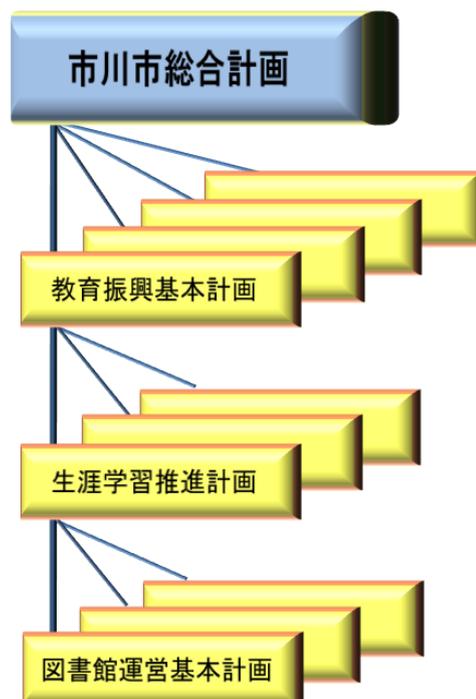
本計画の第 2 章は、これからの本市図書館のあるべき姿を示すものですが、社会情勢や市民ニーズの変化に応じ、概ね 3 年ごとに見直しを図るものとしします。また、第 3 章の実施計画では、3 年ごとの期間で実施していく具体的事業を掲げていますが、その実施結果についての評価に基づき、次の 3 年には改めて実施事業を計画するものとしします。



* 計画作成期間に当たる平成 26 年度についても、計画に基づいた図書館評価を行うため、市川市立図書館中期計画の一年間の延長を行っています。

2. 計画の位置付け

本計画は、「市川市基本構想」(平成 12 (2000) 年)、「市川市総合計画第二次基本計画」(平成 23 (2011) 年)の下、教育に関する部門計画の「市川市教育振興基本計画」(平成 26 (2014) 年から第 2 期)、さらに、生涯学習部門の個別計画である「市川市生涯学習推進計画」(平成 27 (2015) 年から第 4 次)の下に策定するものです。



3. 計画の成り立ち

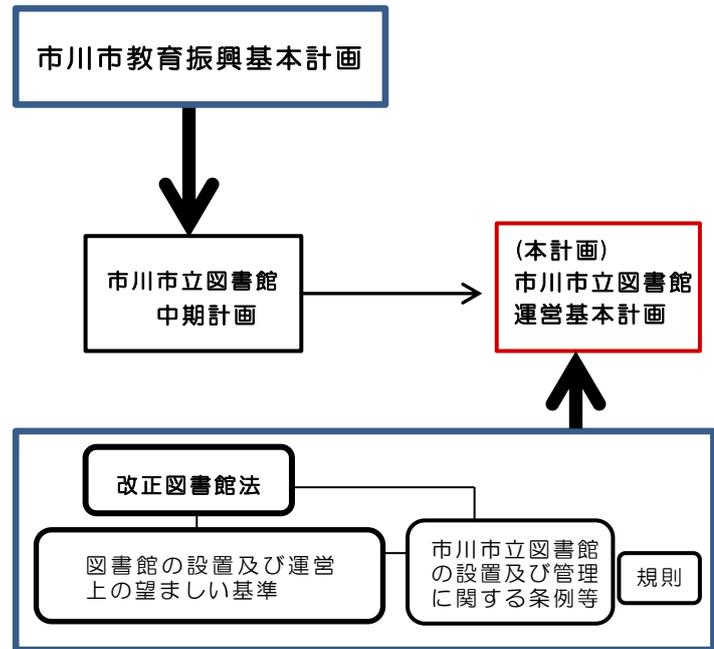
「図書館法」（昭和25年法律第118号 平成23年12月最終改正）の平成20年（2008）の改正にともない、公共図書館の運営状況についての自己評価と公表が努力義務となりました。

また、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が平成24年（2012）に告示されましたが、図書館は図書館事業の基本的運営方針を策定し、運営の状況について自ら点検及び評価・公開するよう努めるものとされています。

指定管理者の運営である市川駅南口図書館では、年2回のモニタリングを行い、うち1回は外部有識者を交えてモニタリングを実施しているものの、市直営の図書館については、定期的な評価の実施はありませんでした。

これらのことから、平成24（2012）年に「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」を改正し、図書館の評価とその公開を実施することとしました。

これまでの評価は、市川市教育振興基本計画に基づき策定された「市川市立図書館中期計画」を拠り所としてきましたが、同計画期間終了に伴い、新たに将来のあるべき姿を示す図書館運営計画を策定する必要から「市川市立図書館運営基本計画」を策定するものです。



「図書館法」

（運営の状況に関する評価等）

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

（運営の状況に関する情報の提供）

第七条の四 図書館は、当該図書館の図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該図書館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」

第二 公立図書館

一 市町村立図書館

1 管理運営

(一) 基本的運営方針及び事業計画

- 1 市町村立図書館は、その設置の目的を踏まえ、社会の変化や地域の実情に応じ、当該図書館の事業の実施等に関する基本的な運営の方針（以下「基本的運営方針」という。）を策定し、公表するよう努めるものとする。
- 2 市町村立図書館は、基本的運営方針を踏まえ、図書館サービスその他図書館の運営に関する適切な指標を選定し、これらに係る目標を設定するとともに、事業年度ごとに、当該事業年度の事業計画を策定し、公表するように努めるものとする。
- 3 市町村立図書館は、基本的運営方針並びに前項の指標、目標及び事業計画の策定に当たっては、利用者及び住民の要望並びに社会の要請に十分留意するものとする。

(二) 運営の状況に関する点検及び評価等

- 1 市町村立図書館は、基本的運営方針に基づいた運営がなされることを確保し、その事業の水準の向上を図るため、各年度の図書館サービスその他図書館の運営の状況について、(一)の2の目標及び事業計画の達成状況等に関し自ら点検及び評価を行うよう努めなければならない。
- 2 市町村立図書館は、前項の点検及び評価のほか、当該図書館の運営体制の整備の状況に応じ、図書館協議会（法第十四条第一項に規定する図書館協議会をいう。以下同じ。）の活用その他の方法により、学校教育又は社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、図書館の事業に関して学識経験のある者、図書館の利用者、住民その他の関係者・第三者による評価を行うよう努めるものとする。
- 3 市町村立図書館は、前二項の点検及び評価の結果に基づき、当該図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。
- 4 市町村立図書館は、第一項及び第二項の点検及び評価の結果並びに前項の措置の内容について、インターネットその他の高度情報通信ネットワーク（以下「インターネット等」という。）をはじめとした多様な媒体を活用すること等により、積極的に公表するよう努めなければならない。

「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」

（運営状況の評価等）

第1条の2 教育委員会は、図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

4. 計画の策定経過

計画の策定に当たり、社会教育委員会議、e-モニター制度、パブリックコメント等により、様々な市民意見を聴取し計画案を作成し、市川市教育委員会議に諮りました。

策定経過

時 期	内 容
平成26年	2月13日 策定方針についての意見聴取 (市川市社会教育委員会議)
	4月3日 策定方針について(議決) (定例教育委員会議)
	4月23日 策定方針についての意見聴取 (関係各課)
	9月26日 ～10月6日 e-モニターの実施
	10月25日 計画(素案)についての意見聴取 (図書館ボランティア)
	11月15日 ～12月14日 計画(素案)についての意見聴取 (パブリックコメント)
	11月20日 計画(素案)についての意見聴取 (市川市社会教育委員会議)
平成27年	2月5日 ～3月6日 パブリックコメント実施結果公表
	2月5日 計画(案)について (定例教育委員会議)
	2月12日 計画について(報告) (市川市社会教育委員会議)
	4月 「市川市立図書館運営基本計画」の施行

5. 現状と課題

(1) 図書館サービスの現状

日本の公共図書館は、1960年代後半から貸出しを中心としたサービスを展開し、市民の支持を広げながら、現在では高度情報化、少子・高齢化や国際化社会への急激な進展の中で、地域における身近な問題解決のための機関として、また芸術や文化に気軽に触れることのできる「市民の書齋」として、生涯学習の拠点となる重要な役割を担うよう変化してきました。

本市では5館1室（直営による中央・行徳・信篤・南行徳・平田図書室、及び指定管理による市川駅南口図書館）及び自動車図書館による体制で図書館サービスを実施し、市民図書室、公民館図書室、男女共同参画センター情報資料室、情報プラザ（委託）等の市の施設や、千葉商科大学付属図書館と連携して図書館ネットワークの整備と拡充を進めてきました。

また平成21年に蔵書構築に関する基準を設け、資料面での充実を図るとともに、多様な市民要望に対応できるよう、千葉県立図書館、国立国会図書館、和洋女子大学メディアセンター等の各種図書館と相互貸借による連携を強化し、幅広い情報の提供を行ってきました。また、子ども読書活動の推進、学校とのネットワーク事業の実施、情報技術の積極的な活用等々、多彩な事業を展開することでも図書館としての役割を遂行できるよう努めてまいりました。

(2) 図書館計画の実施状況

市川市教育振興基本計画に基づいて、平成23年度に「市川市立図書館中期計画」（以下「中期計画」という）を策定し、3カ年の計画期間の中で具体的施策として掲げた全ての事業に取り組みことができました。特に電算システムでは、市民要望を取り入れた新着図書検索お知らせメール（SDI）サービスの開始やログイン機能の改善等を行い市民が資料や情報を入力するための利便性の向上を図り、児童サービスでは初めて参加する子どものためのえほんの会など、年齢に応じた様々なイベントを実施しました。他にも、特別コレクションの充実など市川に関する資料の収集や、ICタグの地域図書館への導入計画の策定及び予算化を進めました。一方、視聴覚資料の購入等、予算として割り当てられなかったため、目標達成が一部困難なものがありましたが、実施計画の目標は概ね達成できたといえます。

中期計画が示す方向は、本市図書館のサービスの基本であるため、新たな課題に対応した目標も加えながら今後も継続し、充実させていく必要があります。中期計画の6つの柱は、相互に関連する部分も多いため、整理を行い、目指す目標を明確にしていきます。また、中期計画では年度ごとの目標をできる限り数値によるものとしていましたが、本計画においては、数値・取り組み内容・満足度等から、より適切な評価を行い、次の事業展開に繋げてまいります。

(3) 今後の課題と方向性

計画で掲げた施策を確実に進め、市川市立図書館のあるべき姿を実現させるためには、組織や施設といったサービス基盤の整備を進める必要があります。また、限られた資源を有効に活用するためには、業務プロセスの見直しやコスト削減などの効率性の向上も重要です。人的なリソースシフトについては、市川版 ABC 分析等を通じて中央図書館を中心に進めてきたところですが、今後も長期的視点に立って、正規職員・非正規職員等の配置について点検するとともに、業務委託や指定管理者制度についての検証を通じて、各事業（サービス）の最適な担い手について検討していきます。また地域の課題に対する取り組みへの支援については、図書館だけで行うのではなく、地域における産学官民の多様な主体との連携・協力を通じて実現していきます。

施設面では、施設管理についての全庁的な方向性に沿って、老朽化する施設の修繕を計画的に進め、また市内各地域へのバランスのとれた図書館サービスを展開できるよう、地理的な分布や事業効果等も踏まえ、図書館だけでなく関連施設やその空間の有効活用も含め、関係各方面と調整を図り、将来的なサービスポイントの再配置についても検討を進めます。

物流については、市内連絡便の運行ルートや運行頻度を見直し、効率的・効果的な資料の流通体制の実現に努めます。また、関連施設等との連携が進む中、自動車図書館についても利用実態の検証を通じて、巡回地域や巡回頻度だけでなく、利用対象や巡回施設などについても見直していきます。

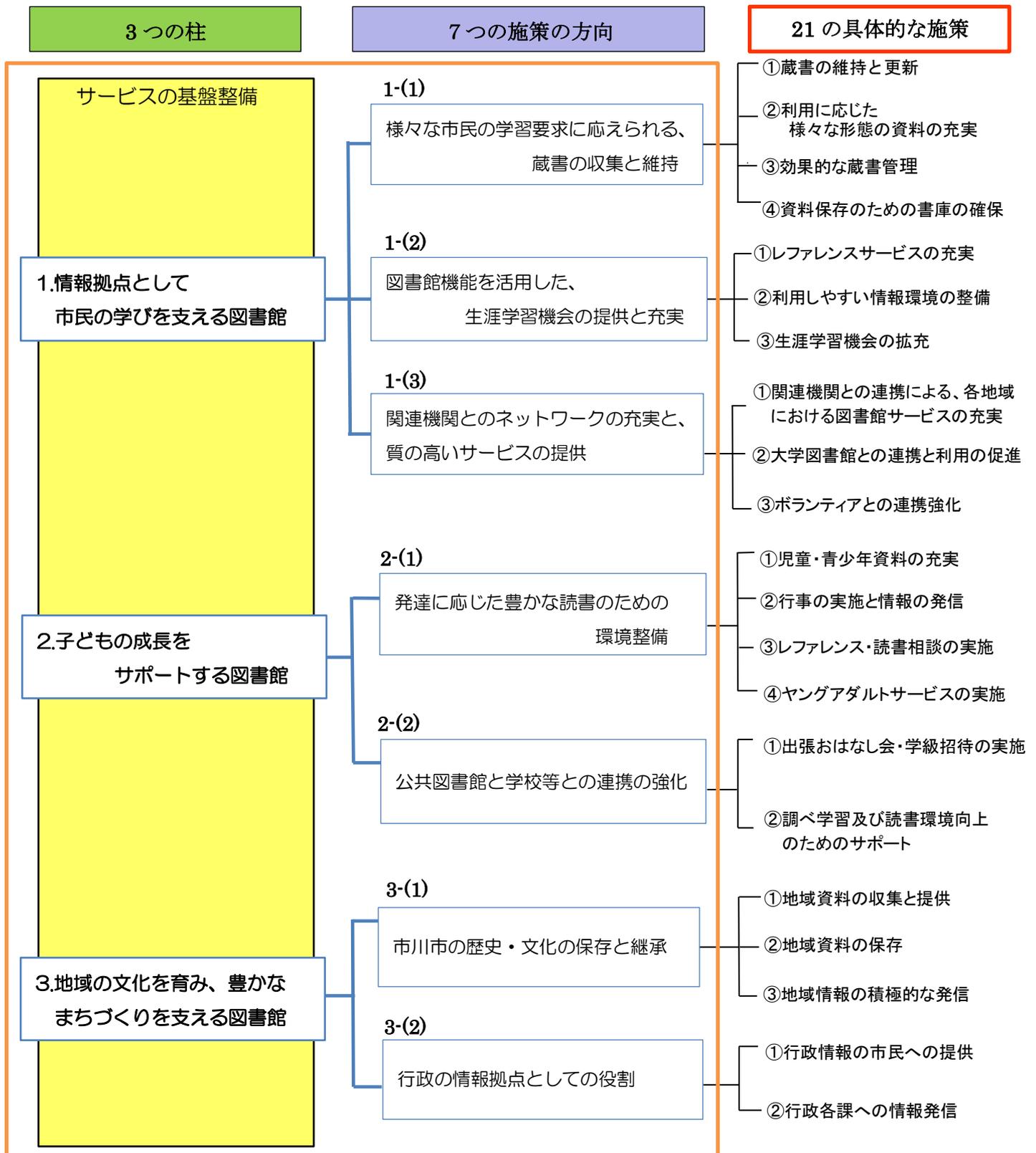
今後の時代の変化を見据え、それに対応できる図書館であり続けるために、全てのサービスを支える基盤としての職員の資質の向上を図り、多様で高度な図書館サービスの実現をめざします。



6. 本計画の構成

本計画は3つの柱の下に、7つの「施策の方向」を置き、それぞれに具体的な施策を位置付けます。これらを確実に実施していくために、3ヶ年ごとに具体的な施策に基づく実施計画を策定します。

市川市立図書館運営基本計画 体系図



第2章 市川市の図書館サービスの目指すもの

公立図書館は、図書館法に基づいて地方公共団体が設置する公の施設であると同時に、教育委員会が管理運営する教育機関でもあり、教育や文化、生活や仕事、精神的自由などに深い関わりを持っています。「知識基盤社会」において知識や情報の重要性が増すなか、地域の知識・情報・文化の拠点としての公立図書館の存在意義は高まっています。本市図書館ではこのような状況を踏まえ、効果的な図書館サービスのための施設や組織の基盤整備を進めるとともに、本市の実情に即した事業展開を行っていきます。

今後の目指すべき方向性を本市図書館の使命と位置付け、3つの柱を設定します。この使命に基づき、図書館の果たすべき役割を明確にしながら多様な事業を展開し、市民の期待に応えられるよう努めてまいります。

1. 情報拠点として市民の学びを支える図書館

現代の図書館には、趣味や教養を深める役割だけでなく、市民のもつ様々な課題の解決のための資料を迅速かつ的確に提供することが求められています。

このため、市川市の図書館は、身近な図書館として市民の興味やニーズに対応するとともに、社会情勢や生活の変化に応じ、必要とされる情報の収集及び提供や調査・研究の支援を行い、市民の学びを支えていきます。

また、すべての市民がより高質なサービスを等しく享受できるよう、ICTを活用したサービスを展開するほか、図書館資源を利用するに当たっての、居住地域や心身の障害等による利用しにくさを解消できるような工夫を行うとともに、職員の能力の向上や関係機関との連携によるサービスの充実を目指します。

(1) 「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

① 蔵書の維持と更新

日常生活の疑問や仕事上の疑問等、各種課題解決に対応できるよう資料の充実に努め、利用に応じた適正な蔵書の維持と更新を図ります。

② 利用に応じた様々な形態の資料の充実

市民の趣味、教養等に資するため、図書・雑誌や視聴覚資料の充実を図ります。図書館を利用する上でハンデキャップがある方が、それぞれの状況に応じた資料が利用できるよう、障害者向け資料の収集に努めます。また、電子資料等、新しい形態での資料の収集・提供についての調査と、導入についての検討を進めます。

③ 効果的な蔵書管理

ICタグ等による効果的な蔵書管理や、自動貸出機等の導入による貸出・返却業務等の効率化を進め、職員の人的な能力を、案内・調査相談など、より質の高いサービスへと集中させます。

④資料保存のための書庫の確保

市川市として必要な資料を適正に保存していくため、書庫の増設に努めます。また、ICTの進展等に合わせた資料の収集や保存についても検討していきます。

(2)「図書館機能を活用した、生涯学習機会の提供と充実」

①レファレンスサービスの充実

市民の調査研究活動を積極的に支援します。的確に資料を探せるよう、案内・回答機能の一層の充実を図ります。そのため、印刷資料とインターネット等による電子媒体を組み合わせた高度な情報提供といった、図書館のハイブリッド化の進展に対応できるよう継続的に職員研修を行い、司書のレファレンス技量の向上に努め、国立国会図書館・千葉県立図書館・その他専門機関との連携体制を強化しレファレンスの充実を図ります。また、地域館においても市民が専門的な調査支援等のサービスが受けられるよう中央図書館がバックアップします。

②利用しやすい情報環境の整備

電磁的記録も含め多様な情報源を用意し、誰もが資料や情報にたどり着けるような環境の整備を進めます。また、図書館ホームページの機能の向上を図り、ICTによる各種図書館サービスへのアクセスの拡大を目指します。

③生涯学習機会の拡充

大学、企業、NPO、行政等の多様な主体との連携を促進することにより、地域の抱えるそれぞれの課題に対応し、実情に即した生涯学習機会を提供していきます。また、子育てや起業など地域の活性化に繋がるような情報の提供に努めます。

(3)「関連機関とのネットワークの充実と、質の高いサービスの提供」

①関連機関との連携による、各地域における図書館サービスの充実

公民館等、関連施設との連携や活用等について調整を行い、各サービスポイントにおけるサービス内容の変更・整理を進め、市全域で質の高い図書館サービスが提供できるよう努めます。

②大学図書館との連携と利用の促進

市民が公共図書館のサービスを通じて大学図書館の持つ専門的な資料を利用できるよう、大学図書館と連携するとともに、利用促進のための市民へのPRを行います。

③ボランティアとの連携強化

図書館ボランティアとの連携を強化し、その活動を応援します。また、障害者サービスに関するボランティアとの連携を充実させていきます。

2. 子どもの成長をサポートする図書館

地域社会が子どもの読書環境を整えていくことは、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにしていく上で大変重要です。そのため図書館では、子どもたちが幼い頃から本に親しみ多種多様な興味を見出せるように、資料を充実させるとともに、レファレンスや読書相談などにきめ細かく対応していきます。また、読み聞かせやブックリストの発行、子ども向けのイベントの開催などを関連機関と連携を図りながら継続的にを行い、子どもと本を結びつける活動を積極的に展開していきます。

(1)「発達に応じた豊かな読書のための環境整備」

①児童・青少年資料の充実

子どもの読書活動を推進するため、子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような、資料の収集・更新に努めます。

②行事の実施と情報の発信

子どもと本を結びつけるために、年齢に応じて読み聞かせやストーリーテリング、ブックトークなどのイベントを開催し、子どもが読書に親しむ機会の提供に努めます。更に、年齢別のブックリストの作成と配布を行い、子どもの読書活動を支援します。また、子どもに関わる様々な部署との連携を深め、子どもの読書活動に関する情報発信に努めます。

③レファレンス・読書相談の実施

子どもたちの興味や関心を本に結びつけ、読書の楽しみを知ることができるよう、読書相談を行います。また、調べ学習に対応し適切な資料や情報にたどり着けるよう、レファレンスサービスを充実させます。子どもを取り巻く大人に対しても、的確な読書相談に努め、読み聞かせ講座などを開催します。

④ヤングアダルトサービスの実施

本離れが著しい中学生・高校生のヤングアダルト世代に向けて、進路や就職、生き方、多文化や国際化社会等への理解を深められるような資料の充実と提供に努めます。また、参加型イベント等の実施により、図書館の利用促進を図ります。

(2)「公共図書館と学校等との連携の強化」

①出張おはなし会・学級招待の実施

学校等への出張おはなし会や、図書館への学級招待などを通じて、子どもが図書館や本に親しむきっかけを提供し、図書館利用の促進を行うとともに、「自ら学ぶ力」を養い、生涯にわたって学び続ける力の育成をサポートします。

②調べ学習及び読書環境向上のためのサポート

学校図書館支援センター事業を通じて調べ学習をサポートし、学校図書館だけでは対応しきれないレファレンスにも応じていきます。学習指導要領に沿って計画的な学校向け貸出図書を更新を図り、学習活動に役立つ資料の充実をめめます。また、児童生徒のキャリア教育をサポートするため、図書館での職場体験の受け入れを継続的に行います。

図書館だけでなく、子育て支援にかかわる部署や施設とも連携及び協力をし、子どもたちの読書活動を充実させるよう努めます。



3. 地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館

市川の歴史や文化についての郷土資料は、市川への理解と愛着を深め、地域の魅力を高める大切な市民の財産です。また、市川市の行政資料は、市民と行政が環境、教育、福祉など様々な分野において、市川のまちづくりに協働して取り組み、地域の課題解決へと導くための重要な手がかりとなります。これら地域資料を収集し、体系的に整理し保存することは、図書館が責任を持って行うべき重要な任務です。

本市図書館は、市民誰もが地域の情報にアクセスできるように環境を整え、行政の情報拠点としての役割を果たします。また、市川の魅力を発信し、豊かなまちづくりに貢献できるよう努めていきます。

(1) 「市川市の歴史・文化の保存と継承」

① 地域資料の収集と提供

地域社会の歴史、文化、行政などに関する資料、並びに地域または地域に関わりが深い個人や団体が作成、発行した資料の積極的な収集を進めます。また、刊行物として発行されないインターネット上の地域情報の取得に努めます。利便性の向上を図るため、資料や情報を体系的に整理し、提供していきます。

② 地域資料の保存

地域の歴史や文化、行政の記録を後世に継承していくために、地域の資料や情報を蓄積し、保存に努めます。また、貴重な資料の劣化防止のための電子化を進めます。

③ 地域情報の積極的な発信

市民が地域について学ぶ機会を拡げるため、地域資料の電子化を図り、広く利用できる環境を整備し、ホームページ等を活用した地域情報の発信を行っていきます。

(2) 「行政の情報拠点としての役割」

① 行政情報の市民への提供

行政の情報窓口として、行政各部署と連携し、市民生活に必要な情報を収集、整理し、提供に努めます。また、行政への市民参加を促し、市川のまちづくりにおいて、市民と行政が協働して地域の課題解決に取り組めるよう支援します。

② 行政各課への情報発信

市の行政各部署の政策決定、行政事務に必要な情報を収集、整理し、提供に努めます。関係各課の課題解決のためのレファレンス機能を強化し、積極的に情報を発信していきます。

市川市立図書館運営基本計画 第二次実施計画（平成30年度～平成32年度）

市川市立図書館運営基本計画（平成27年策定）で掲げた3つの柱の下、7つの「施策の方向」と21の「具体的な施策」に基づき、平成30年度～平成32年度の実施事業を定めます。また、事業の計画、評価指標設定を通じた計画的事業の展開を点検・評価し運営や事業の改善へとつなげるPDCA（PLAN（計画）－DO（実施）－CHECK（評価）－ACT（調整・改善））のマネジメント・サイクルに沿った運営を行なうため、各事業の実施状況、指標の達成度及び満足度等から、総合的に毎年の評価を行い公表していきます。

一つめの柱 情報拠点として市民の学びを支える図書館

施策の方向 1-(1) 「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

◇具体的な施策① 「蔵書の維持と更新」

実施事業 1 新規資料の受入れと劣化資料の買い替えによる蔵書の適正な維持

数値目標等	継続的な資料の受入(購入と寄贈の合計冊数)		
	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	50,000冊	50,000冊	50,000冊

◇具体的な施策② 「利用に応じた様々な形態の資料の充実」

実施事業 1 利用しやすい電子資料等の収集についての調査及び導入の検討

実施事業 2 障害の特性に応じた資料の収集と目録の整備

◇具体的な施策③ 「効果的な蔵書管理」

実施事業 1 図書館資料へのICタグ貼付及びIC機器導入と、全館的なICタグによる蔵書管理の実施

数値目標等	IC機器による蔵書管理への移行		
	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	図書館資料へのICタグ貼付	IC機器の導入	ICタグによる蔵書管理の実施

◇具体的な施策④ 「資料保存のための書庫の確保」

実施事業 1 中央図書館の書庫への可動式集密書架の設置と活用

施策の方向 1-(2) 「図書館機能を活用した、生涯学習機会の提供と充実」

◇具体的な施策①「レファレンスサービスの充実」

実施事業 1 レファレンスツール及び事例集の提供 **生涯学習推進計画**

数値目標等	レファレンス事例集及びレファレンスツール(パスファインダー等)の発行		
	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
	継続発行、発展	継続発行、発展	継続発行、発展

*この項目の目標値は上位計画である生涯学習振興計画に同じ

実施事業 2 市内外の図書館等との連携の強化

実施事業 3 市民の学習要求や調査研究に応えるデータベース等の提供及び利活用の促進

◇具体的な施策②「利用しやすい情報環境の整備」

実施事業 1 図書館ホームページ、デジタルコンテンツ等の情報環境の整備

◇具体的な施策③「生涯学習機会の拡充」

実施事業 1 中央図書館及び地域図書館の特性を活かしたサービスの拡充と PR による利用の促進

数値目標等	図書館利用登録者数の拡大		
	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
	前年度比増	前年度比増	前年度比増

実施事業 2 北部地域の図書館サービスの充実

実施事業 3 イベントの開催や地域イベントへの参加・協力

施策の方向 1-(3) 「関連機関とのネットワークの充実と、 質の高いサービスの提供」

◇具体的な施策①「関連機関との連携による、各地域における図書館サービスの充実」

実施事業 1 関連施設との連携による図書館サービスの充実

◇具体的な施策②「大学図書館との連携と利用の促進」

実施事業 1 市民の大学図書館利用のための紹介状の発行

実施事業 2 市内大学及び大学図書館と市立図書館の各種行事等の相互 PR と利用の促進

実施事業 3 大学生の図書館実習、インターンシップ等の受入れ

◇具体的な施策③「ボランティアとの連携強化」

実施事業 1 図書館友の会と連携した行事等の実施とボランティア活動の支援

実施事業 2 障害者サービス関連のボランティアと連携した、障害者向け資料の作製と収集

二つめの柱 子どもの成長をサポートする図書館

施策の方向 2-(1) 「発達に応じた豊かな読書のための環境整備」

◇具体的な施策①「児童・青少年資料の充実」

実施事業 1 子どもの発達段階に応じて豊かな読書体験ができるような資料の収集と更新

数値目標等	継続的な資料の受入(購入と寄贈の合計冊数)		
	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
	9,000 冊	9,000 冊	9,000 冊

◇具体的な施策②「行事の実施と情報の発信」

実施事業 1 子どもの読書活動の推進のための行事の実施と情報の発信 **生涯学習推進計画**

数値目標等	ブックリスト、読み聞かせの会、テーマ展示等子どもの読書活動推進のための様々な取り組み		
	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
	継続実施及び拡大	継続実施及び充実	継続実施及び充実

*この項目の目標値は上位計画である生涯学習振興計画に同じ

◇具体的な施策③ 「レファレンス・読書相談の実施」

実施事業 1 調べ物に役立つ資料の充実や探し方についてのレファレンスツールの整備

実施事業 2 大人に対しての子どもの本についての読書相談等の実施

◇具体的な施策④ 「ヤングアダルトサービスの実施」

実施事業 1 中学・高校生のもつ課題の解決(学習、生活、進路等)を支援するための資料の提供

実施事業 2 図書館と中学・高校生を結びつける行事の実施や刊行物の発行

実施事業 3 中学・高校生へのヤングアダルトサービスの PR

施策の方向 2-(2) 「公共図書館と学校等との連携の強化」

◇具体的な施策① 「出張おはなし会・学級招待の実施」

実施事業 1 「出張おはなし会」「学級招待」の対象学年の拡大とプログラムの充実

◇具体的な施策② 「調べ学習及び読書環境向上のためのサポート」

実施事業 1 教育センターが所管する「学校図書館支援センター事業」への参加と協力

実施事業 2 学校図書館向け貸出資料の更新

実施事業 3 外部機関等と連携した児童・青少年サービスの拡大

施策の方向 3-(1) 「市川市の歴史・文化の保存と継承」

◇具体的な施策① 「地域資料の収集と提供」

実施事業 1 地域行政資料の収集と整理 **生涯学習推進計画**

数値目標等	地域行政資料の蔵書冊数		
	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
	55,000 冊	前年度比増	前年度比増

*この項目の目標値は上位計画である生涯学習振興計画に同じ

◇具体的な施策② 「地域資料の保存」

実施事業 1 著作権保護期間満了の資料の電子化

◇具体的な施策③ 「地域情報の積極的な発信」

実施事業 1 図書館ホームページの地域情報の追加及び更新

施策の方向 3-(2) 「行政の情報拠点としての役割」

◇具体的な施策① 「行政情報の市民への提供」

実施事業 1 行政各部署や関連団体と連携した行事や展示等の実施

実施事業 2 市の刊行物等の販売及び行政情報リーフレット等の配布

◇具体的な施策② 「行政各課への情報発信」

実施事業 1 図書館で利用できるデータベース等、レファレンスツール情報の市の行政各部署への発信

資料（２）－２

市川市立図書館運営基本計画 第三次実施計画（令和３年度～令和５年度）

市川市立図書館運営基本計画（平成２７年策定）で掲げた３つの柱の下、７つの「施策の方向」と２１の「具体的な施策」に基づき、令和３年度～令和５年度の実施事業を定めます。また、事業の計画、評価指標設定を通じた計画的事業の展開を点検・評価し運営や事業の改善へとつなげるPDCA（PLAN（計画）－DO（実施）－CHECK（評価）－ACT（調整・改善））のマネジメント・サイクルに沿った運営を行なうため、各事業の実施状況、指標の達成度及び満足度等から、総合的に毎年の評価を行い公表していきます。

一つめの柱 情報拠点として市民の学びを支える図書館

施策の方向 1-(1) 「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

◇具体的な施策① 「蔵書の維持と更新」

実施事業 1 新規資料の受入れと劣化資料の買い替えによる蔵書の適正な維持

数値目標等	継続的な資料の更新(購入と寄贈の合計冊数)		
	令和３年度	令和４年度	令和５年度
	50,000冊	50,000冊	50,000冊

◇具体的な施策② 「利用に応じた様々な形態の資料の充実」

実施事業 1 利用しやすい電子資料等の収集についての調査及び導入の検討

実施事業 2 障がいの特性に応じた資料の収集と目録の整備

◇具体的な施策③ 「効果的な蔵書管理」

実施事業 1 全館的なICタグによる蔵書管理の発展的な実施の検討

◇具体的な施策④ 「資料保存のための書庫の確保」

実施事業 1 中央図書館の書庫への可動式密集書架の設置と活用

二つめの柱 子どもの成長をサポートする図書館

施策の方向 2-(1) 「発達に応じた豊かな読書のための環境整備」

◇具体的な施策① 「児童・青少年資料の充実」

実施事業 1 子どもの発達段階に応じて豊かな読書体験ができるような資料の収集と更新

数値目標等	継続的な資料の更新(購入と寄贈の合計冊数)		
	令和３年度	令和４年度	令和５年度
	9,000冊	9,000冊	9,000冊

◇具体的な施策② 「行事の実施と情報の発信」

実施事業 1 子どもの読書活動の推進のための行事の実施と情報の発信

数値目標等	読み聞かせの会、テーマ展示等子どもの読書活動推進のための様々な取り組み		
	令和３年度	令和４年度	令和５年度
	継続実施	継続実施及び充実	継続実施及び充実

◇具体的な施策③ 「レファレンス・読書相談の実施」

実施事業 1 調べ物に役立つ資料の充実や探し方についてのレファレンスツールの整備

実施事業 2 大人に対しての子どもの本についての読書相談等の実施

◇具体的な施策④ 「ヤングアダルトサービスの実施」

実施事業 1 中学・高校生のもつ課題の解決(学習、生活、進路等)を支援するための資料の提供

実施事業 2 図書館と中学・高校生を結びつける行事の実施や刊行物の発行

実施事業 3 中学・高校生へのヤングアダルトサービスのPR

施策の方向 2-(2) 「公共図書館と学校等との連携の強化」

◇具体的な施策① 「出張おはなし会・学級招待の実施」

実施事業 1 「出張おはなし会」「学級招待」の対象学年の拡大とプログラムの充実

◇具体的な施策② 「調べ学習及び読書環境向上のためのサポート」

実施事業 1 教育センターが所管する「学校図書館支援センター事業」への参加と協力

実施事業 2 学校図書館向け貸出資料の更新

実施事業 3 外部機関等と連携した児童・青少年サービスの実施・充実

施策の方向 1-(2) 「図書館機能を活用した、生涯学習機会の提供と充実」

◇具体的な施策① 「レファレンスサービスの充実」

実施事業 1 レファレンスツール及び事例集の提供

数値目標等	レファレンス事例集及びレファレンスツール(パスファインダー等)の発行		
	令和３年度	令和４年度	令和５年度
	継続発行、発展	継続発行、発展	継続発行、発展

実施事業 2 市内外の図書館等との連携の強化

実施事業 3 市民の学習要求や調査研究に応えるデータベース等の提供及び利活用の促進

◇具体的な施策② 「利用しやすい情報環境の整備」

実施事業 1 図書館ホームページ、デジタルコンテンツ等の情報環境の整備

実施事業 2 非来館型サービスについての調査及び導入の検討

◇具体的な施策③ 「生涯学習機会の拡充」

実施事業 1 中央図書館及び地域図書館、自動車図書館の特性を活かしたサービスの拡充とPRによる利用の促進

数値目標等	図書館利用登録者数の拡大		
	令和３年度	令和４年度	令和５年度
	前年度比増	前年度比増	前年度比増

実施事業 2 北部地域の図書館サービスの拡充

実施事業 3 イベントの開催や地域イベントへの参加・協力

施策の方向 1-(3) 「関連機関とのネットワークの充実と、質の高いサービスの提供」

◇具体的な施策① 「関連機関との連携による、各地域における図書館サービスの充実」

実施事業 1 関連施設との連携による図書館サービスの充実

◇具体的な施策② 「大学図書館との連携と利用の促進」

実施事業 1 市民の大学図書館利用のための紹介状の発行

実施事業 2 市内大学及び大学図書館と市立図書館の各種行事等の相互PRと利用の促進

実施事業 3 大学生の図書館実習、インターンシップ等の受入れ

◇具体的な施策③ 「ボランティアとの連携強化」

実施事業 1 図書館友の会と連携した行事等の実施とボランティア活動の支援

実施事業 2 障がい者サービス関連のボランティアと連携した、障がい者向け資料の作製と収集

三つめの柱 地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館

施策の方向 3-(1) 「市川市の歴史・文化の保存と継承」

◇具体的な施策① 「地域資料の収集と提供」

実施事業 1 地域行政資料の収集と整理

数値目標等	地域行政資料の蔵書冊数		
	令和３年度	令和４年度	令和５年度
	60,000冊	前年度比増	前年度比増

◇具体的な施策② 「地域資料の保存」

実施事業 1 地域行政資料の電子化

数値目標等	地域行政資料の電子化の取り組み		
	令和３年度	令和４年度	令和５年度
	継続実施	継続実施	継続実施

◇具体的な施策③ 「地域情報の積極的な発信」

実施事業 1 図書館ホームページの地域情報の追加及び更新

施策の方向 3-(2) 「行政の情報拠点としての役割」

◇具体的な施策① 「行政情報の市民への提供」

実施事業 1 行政各部署や関連団体と連携した行事や展示等の実施

実施事業 2 市の刊行物等の販売及び行政情報リーフレット等の配布

◇具体的な施策② 「行政各課への情報発信」

実施事業 1 図書館で利用できるデータベース等、レファレンスツール情報の市の行政各部署への発信

資料(3)



1. 実施について

(1) 調査の目的

例年、来館者アンケートを実施する時期と緊急事態宣言下での臨時休館が重なったため、eモニター制度を利用して、図書館利用の満足度を把握するとともに、図書館を今まで利用したことがない、または利用が遠のいた方に対して、その理由と開館時間等の利用し易さを調査した。

市川市eモニター制度(愛称:eモニ)・・・パソコンやスマホ、携帯電話等、インターネットを活用して意見を広く集めて市政に反映する、事前登録制のアンケート制度。

(2) 調査実施期間: 令和3年2月22日(日)～令和3年3月7日(日)

(3) 集計・分析にあたって (有効回答数1,505名)

図書館を利用しての「総合的な満足度」(問4～8)は89.2%と高い結果となった。最も満足度が高かった項目は「職員の対応」で、95%を超える高評価を得られており、その他項目も80%以上と全体的に高い満足度が得られた。

図書館を利用していない方に理由を尋ねた設問(問9)では、「忙しく、図書館を利用する時間がない」「場所が遠い」「開館時間が合わない」といった順で、条件が適えば図書館を利用する方が多数いる一方で、「インターネットで必要な情報は事が足りる」「自分で購入する」「興味がない」といった、利用から足が遠のいた、または図書館を利用した事がない潜在的利用者としての意見も多く見受けられた。

図書館の利用しやすさの条件を尋ねた設問(問11)では、「家から近い」が45%、「蔵書が豊富である」が17.6%、「駐車場がある」が16.8%、「通勤や通学途上にある」が7.8%、「利用できる時間が長い」が6.2%の割合であった。

来館しなくても利用できる“非来館型”サービスについての希望を尋ねた設問(問10)では、「電子書籍」が49.5%でほぼ半数であり、次に、「宅配サービス」と「オンラインでのイベント」の順となった。一方で「特になし」が24.9%となり、従来のサービスの充実を望むといった意見も寄せられた。

最寄り駅近くに図書館があったと仮定した場合の開館時間の設問(問12～15)については、開館は曜日を問わず朝9時から、閉館は土日祝日は19時まで、平日は20時までが最も多く、20時までの開館ならば約四分の三が満足する結果となった。駅前の図書館に対する期待(問16)は「予約資料の受け取り」が71.6%、「読書できる空間」といったサード・プレイスの役割が半数を占めた。

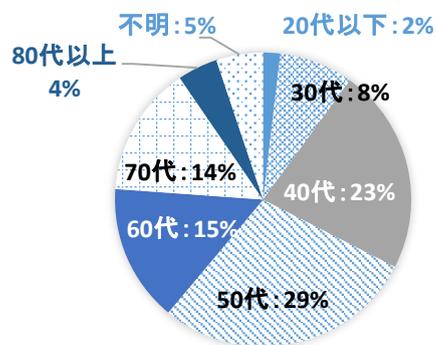
最後の自由記入欄には356件のご意見があり、そのうち85件が、新型コロナウイルスに関連して臨時休館した事に対する意見であった。他に、資料について77件、予約について33件寄せられたことから、多様化する市民の要望にこたえられるような蔵書の拡充が求められていること、また、公民館図書室や返却ポストの配置についても少なからずご意見があり、図書館利用の機会を増やし、借りやすさ返しやすさといった利便性の向上も必要であることが把握できた。

アンケート結果

問1: 年代・性別・居住地について

年代 (有効回答者数: 1505名)

選択項目	回答者数	割合
20代以下	28	1.9%
30代	122	8.1%
40代	340	22.6%
50代	429	28.5%
60代	227	15.1%
70代	216	14.4%
80代以上	66	4.4%
不明	77	5.1%
合計	1,505	100.0%



性別

(有効回答者数:1505名)

選択項目	回答者数	割合
男性	720	47.8%
女性	709	47.1%
不明	76	5.1%

市川市在住・在勤・在学のいずれかにあてはまるか

(有効回答者数:1505名)

選択項目	回答者数	割合
はい	1,441	95.7%
いいえ	64	4.3%

問2: 最近一年間で、市川市内の公共図書館もしくは関連施設(公民館図書室その他予約受け取り窓口等)を利用したことがありますか(有効回答者数:1505名)

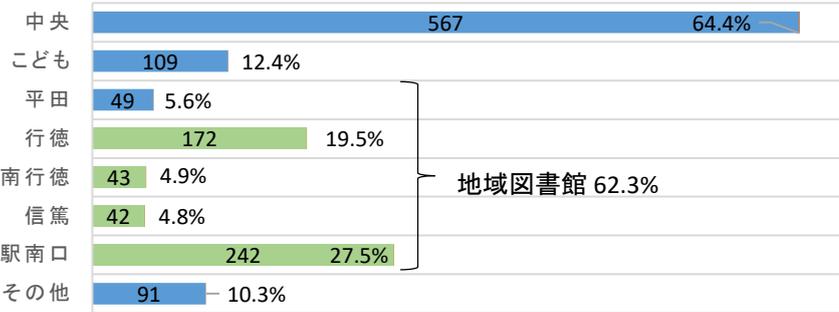
(有効回答者数:1505名)

選択項目	回答者数	割合
ある	878	58.3%
ない(⇒Q9)	627	41.7%

問3: 「ある」と回答した方が最近一年間で利用した

図書館もしくは関連施設は、次のうちどれですか(複数回答可)(有効回答者数:880名)

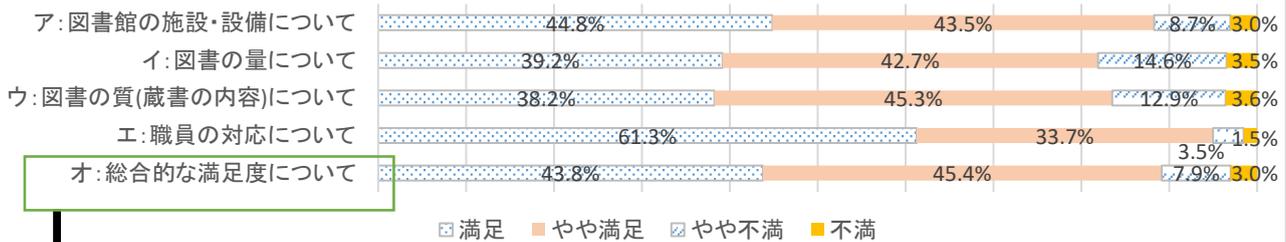
選択項目	回答者数	割合
中央	567	64.4%
こども	109	12.4%
平田	49	5.6%
行徳	172	19.5%
南行徳	43	4.9%
信篤	42	4.8%
駅南口	242	27.5%
自動車	14	1.6%
その他	91	10.3%



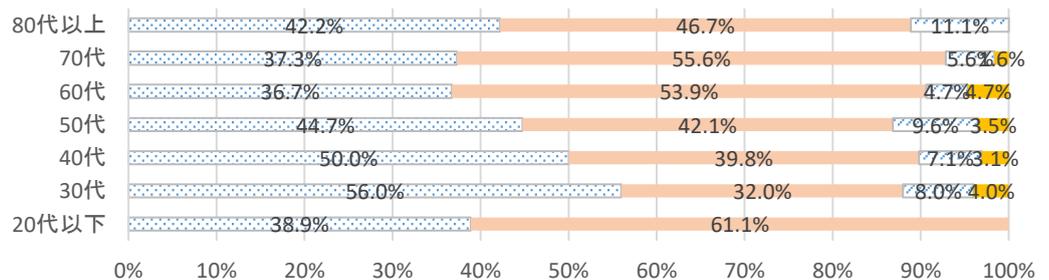
その他: 公民館図書室63件(うち大野26件、西部15件、曾谷10件)、情報プラザ10、市民図書室11 他

問4~8: 最近一年間で図書館もしくは関連施設について、どの程度満足していますか

	満足		やや満足		やや不満		不満	
ア: 図書館の施設・設備について	387	44.8%	375	43.5%	75	8.7%	26	3.0%
イ: 図書の量について	340	39.2%	371	42.7%	127	14.6%	30	3.5%
ウ: 図書の質(蔵書の内容)について	332	38.2%	393	45.3%	112	12.9%	31	3.6%
エ: 職員の対応について	525	61.3%	289	33.7%	30	3.5%	13	1.5%
オ: 総合的な満足度について	379	43.8%	393	45.4%	68	7.9%	26	3.0%

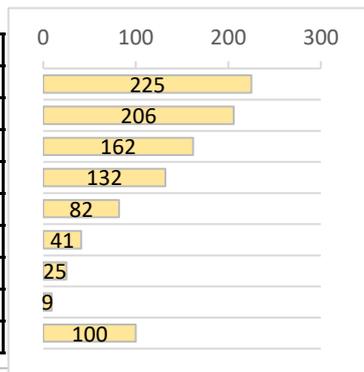


年代別割合



問9: 問2で「ない」を選んだ理由(複数選択可)(有効回答者数:620)

選択項目	回答者数	割合
忙しく、図書館を利用する時間がないから	225	36.3%
必要な情報はインターネット等で調べられるから	206	33.2%
場所が遠いから	162	26.1%
必要な資料は自分で購入するから	132	21.3%
市川市の図書館の開館時間が合わないから	82	13.2%
興味がないから	41	6.6%
市川市以外の図書館を利用しているから	25	4.0%
転居してきたばかりだから	9	1.5%
その他	100	16.1%



その他の自由意見

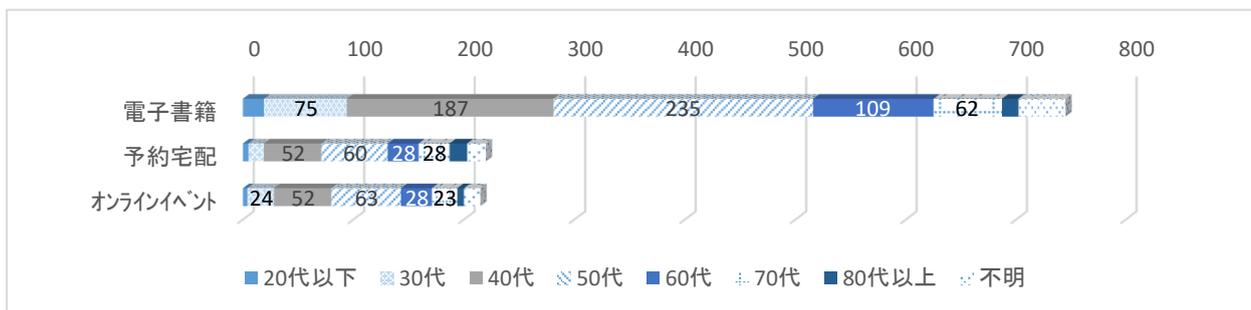
- ・他人の読んだ本は触りたくない
- ・人気の多い本や雑誌は借りられない(順番待ち)イメージがある
- ・読みたい本は、買ってしまふ
- ・行きたいが、子どもが小さくてまだうるさいので迷惑になる
- ・借りるのも返すのも手間である

問10: 来館しなくても利用できる図書館サービスをお選びください(複数選択可)

(有効回答者数: 1505)

電子書籍 (電子書籍の貸出・返却)	745	49.5%
予約宅配 (予約した本を届ける宅配サービス: 有料)	220	14.6%
オンラインイベント(本に関するオンライン講座・読み聞かせなど)	215	14.3%
その他の非来館サービス	81	5.4%
わからない	183	12.2%
特になし	374	24.9%

年代別	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不明	合計
電子書籍	19	75	187	235	109	62	15	43	745
予約宅配	5	14	52	60	28	28	16	17	220
オンラインイベント	4	24	52	63	28	23	6	15	215

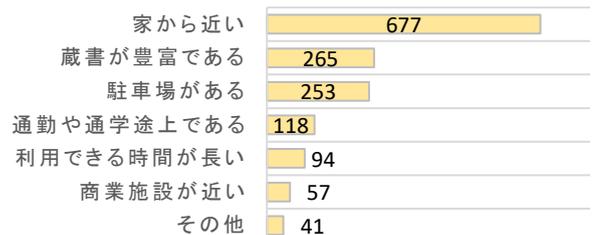


その他の非来館サービスの自由意見

- ・タブレットの館内貸与で電子図書閲覧
- ・予約図書に関して、駅前などの電子ロッカーでの引渡し、コンビニでの受取り、無料配送
- ・本棚のライブ配信、分野ごとの電子本棚
- ・自動車図書館(移動図書館)の周知 など

問11: 図書館の「利用しやすい」一番の条件を以下からお選びください(有効回答者数: 1505)

家から近い	677	45.0%
蔵書が豊富である	265	17.6%
駐車場がある	253	16.8%
通勤や通学途上である	118	7.8%
利用できる時間が長い	94	6.2%
商業施設が近い	57	3.8%
その他	41	2.7%
	1,505	100.0%



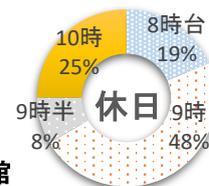
問12～15: 駅から歩いて5分以内に図書館があると仮定して、開館と閉館時間を選択してください
(有効回答者数: 1505)

朝は何時からの開館がよいですか

	平日		土日祝日	
8時台	292	19.4%	280	18.6%
9時	606	40.2%	721	47.9%
9時半	150	10.0%	129	8.6%
10時	457	30.4%	375	24.9%

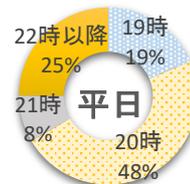


朝の開館

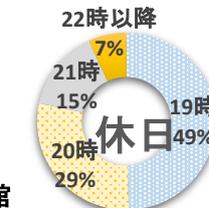


夜は何時まで開館しているとよいですか

	平日		土日祝日	
19時	280	18.6%	746	49.6%
20時	721	47.9%	432	28.7%
21時	129	8.6%	223	14.8%
22時以降	375	24.9%	104	6.9%



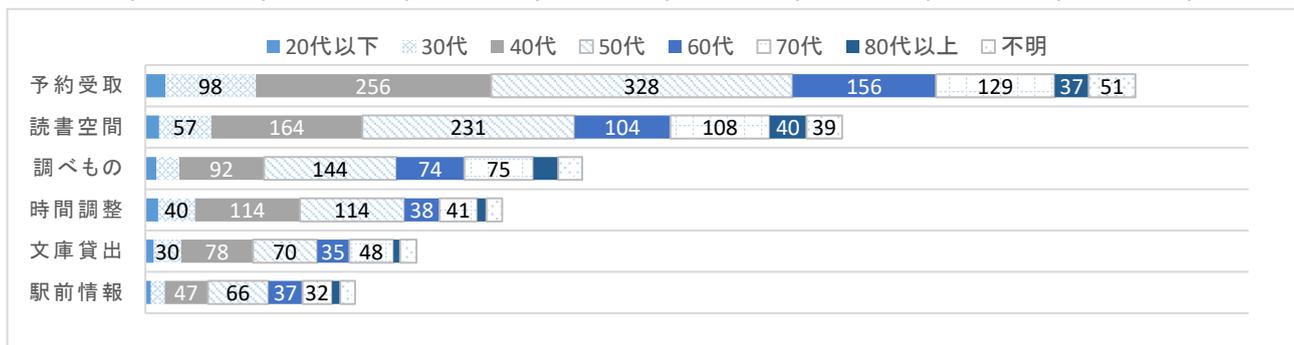
夜の閉館



問16: 駅前にある図書館にどのようなことを期待しますか(複数選択可) (有効回答者数: 1505)

予約受取	: 予約した図書の受け取り	1,077	71.6%
読書空間	: 読書できる空間	758	50.4%
調べもの	: 簡単な調べもの	475	31.6%
時間調整	: 電車・バス等の待ち時間、待ち合わせ等時間調整	388	25.8%
文庫貸出	: 持ち運びしやすい形態の本(文庫)の所蔵と貸出	295	19.6%
駅前情報	: 駅周辺の情報取得	228	15.1%
その他		58	3.9%

年別	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不明	合計
予約受取	22	98	256	328	156	129	37	51	1,077
読書空間	15	57	164	231	104	108	40	39	758
調べもの	12	25	92	144	74	75	27	26	475
時間調整	14	40	114	114	38	41	10	17	388
文庫貸出	9	30	78	70	35	48	7	18	295
駅前情報	6	15	47	66	37	32	9	16	228



その他の自由意見

- ・カフェスペース
- ・子どもを遊ばせながら親が使えるフリースペース
- ・Wi-Fiの利用、PCの利用 など

問17: 問16で「駅周辺の情報取得」を選んだ方で、駅周辺の情報で期待することを
選択してください(複数選択可) (有効回答者数: 498)

駅周辺の店舗や買い物	297	59.6%
駅周辺のイベント	286	57.4%
駅周辺の見どころスポット	270	54.2%
その他	16	3.2%



資料（４） 市民要望

図書館に寄せられる要望は、主に、市の公式Webサイトの『市民の意見箱』投稿フォーム、及び図書館ホームページの各ページにある「各課問い合わせフォーム」を併せて、広報広聴課が「市民の声システム」として受付けている。

そのほか、各図書館に直接寄せられる要望として、「利用者の声」投稿箱があり、窓口での要望も様式に書き留めている。

コロナ禍におけるテレワークやステイホーム等、仕事や生活環境の変化により、普段図書館を利用していない方の要望が数多く寄せられた。

令和２年度当初の新型コロナウイルス感染拡大防止による一回目の臨時休館(2/28-5/31)では、蔵書検索の再開や開館を望む要望が多く、臨時休館が開けてから図書館サービスが元に戻る(6/1-10/20)までは、開館時間短縮や閲覧席の利用休止等に対する「運営」に関する要望が寄せられた。

また、二回目の臨時休館(1/8-3/21)では、予約資料受渡しの臨時窓口開設により、Web予約の仕方やパスワードの失念、貸出延長等、「システム」に関する要望の多さが顕著である。総じて、デジタルデバイドや情報弱者への対応が求められた。

さらに、臨時窓口において予約受渡しのみ業務に限ったため、Web上で未実施のサービス（新規登録・リクエスト受付）への対応が数多く寄せられた。

市民要望・手段別		件数
Web システム	各課問い合わせフォーム	149
	『市民の意見箱』投稿フォーム	97
館内ポスト「利用者の声」		8
電話		6
窓口（カウンター）、口頭		10
合計		270

市川駅南口図書館受付分 は除く

市民要望・内容詳細別	件数
運営に関すること	17
⇒ コロナウイルスに関すること ※1	124
資料に関すること（寄贈・レファレンスを含む）	41
システムに関すること（ホームページ含む）	48
施設に関すること（備品を含む）	13
職員に関すること（待遇・手続きミスを含む）	6
その他	21
合計	270

※1 内訳は下の表を参照

コロナウイルス関連内訳	件数
臨時休館全般に対する意見・要望	66
⇒ 臨時休館中の返却について	4
臨時窓口に関すること ※2	13
⇒ 利用券の新規登録や更新に関すること	11
感染防止対策について（臨時窓口・開館後）	13
開館時間短縮の運営について（開館後）	2
閲覧席の利用休止について（開館後）	15
合計	124

※2 臨時休館中における Web サービスの問い合わせは、「システムに関すること」に集計。

主な要望

- 市北部地域での関連施設での視聴覚資料の貸出
- 地域館や公民館図書室での除菌機設置
- 電子書籍の導入
- 子どもの読書通帳機の導入
- IC機器類の案内表示等の改善
- 館内複写機の改善について
- 開館日の拡大

市 川 市 の 図 書 館

2 0 2 1

令和3年(2021)9月発行 第1版 ¥200

編集・発行 市川市教育委員会 生涯学習部 中央図書館

〒272-0015 市川市鬼高1丁目1番4号 生涯学習センター内

TEL 047(320)3333 (機械音声応答)

047(320)3346 (直通)

<https://www.city.ichikawa.lg.jp/library/>

